高１・高２ハイレベル英語＜文法編＞　（前編）

　この講座は，英文法を根本から学んでいく講座となっています。よって，内容は本当に基本的なことから確認していき, 例外や, 応用的な知識は極力省きました。例えば, 時・条件の副詞節の例外の名詞節なんていう知識は，この講座では取り上げません。三年生の講座やレベルが上の講座で扱います。ここでのベースをスタートに，レベルを上げていくか，学年をあげることで，地道なレベルアップを図ってください。

　英語の文とは，単に単語を並べたものではなくて，一定のルール (= 英文法) の下(もと)に成り立っている世界であること，そして，何となくではなくて，そのルールを意識して読解や作文，会話に励むことが，正確な英語力を養う最短の道であること。そのことを理解したうえで本講座の予習・復習に励んでください。

　英語学習の最初に持っていただきたい心構えとして，以下を挙げます。

①　急に英語ができるようにはならないこと

⇒最初の三か月はがんばること

②　授業を受動的に受けないこと

⇒予習・復習を習慣にすること

③　英語は一度で身に付かないこと

⇒復習で，何度も反復すること

　壁にぶつかる度に，上記の三点を思い出して，前に進んでください。英語を通して，一人でも多くの人に良い世界が開けることを願っております。

肘井　学

目　次

第０講　英語学習のコツ　p3

第１講　文型と文の要素①　p4

第２講　文型と文の要素②　p14

第３講　文型と文の要素③　p22

第４講　時制①　p30

第５講　時制②　p38

第６講　助動詞①　p46

第７講　助動詞②　p54

第８講　受動態　p62

第９講　不定詞①　p70

第10講　不定詞②　p78

第11講　不定詞③　p86

第12講　動名詞　p94

第０講　英語学習のコツ

この講座を受けてくださる方々には，様々な事情の下，英語学習をスタートする方々がいらっしゃるでしょう。

どんな状況であろうと，英語初学者に必ず伝えたいメッセージは，
「**英語はすぐには出来るようにならない**」
これが最初のメッセージとなります。
ちょっとやったら何とかなるんじゃないか，一か月やったけど，何だか…
こういう思いを抱かないためにも，最初にお伝えしておきます。

【予習】
あまり時間をかけなくて構いません。5 分程度ざっと今日の授業内容を眺め渡して，**問題演習のところだけ**解いてきてください。

【授業】
集中力が続くように，1 チャプター約 20 分の構成となっております。その後，1 分の復習タイムを設けますので，復習用シートで知識の確認をしてみてください。これをやることで，知識の定着が飛躍的にアップします。一気に 3 チャプター見るのは，大変ですので，チャプターごとに，飲み物を飲んでリフレッシュしたり，椅子から立って，少し体を動かしたりして，次のチャプターに進むことをお勧めいたします。

【復習】
英語学習の初めのうちは，復習中心で構いません。知識が徐々に増えていったら，予習にも時間を回すようにしましょう。1 講ごとに，テキストを頭から見直して，問題を解き直す。そして，復習用シートで右側を隠して，知識が完璧になるまで何度も書いて覚えたり，唱えて覚えたりを繰り返してください。

【復習テスト】
1 講の復習が終わるごとに, 必ずテストで知識を確認してから, 先に進んでください。知識の定着には，単純に接触回数がものを言います。理想は，①予習⇒②授業⇒③復習⇒④復習テストの四回の接点です。

第１講　文型と文の要素①

ポイント

【1】 文型の意義
【2】 第Ⅰ文型 (SVM)・第Ⅱ文型 (SVC)
【3】 他動詞・自動詞

●文型の基礎知識

①　五つの文の型

・第Ⅰ文型	SV(M)	She lives in Sapporo.	彼女は札幌に住んでいる。
・第Ⅱ文型	SVC	She is a doctor.	彼女は医者だ。
・第Ⅲ文型	SVO	She has a car.	彼女は車を持っている。
・第Ⅳ文型	SVO_1O_2	She gave me a car.	彼女は私に車をくれた。
・第Ⅴ文型	SVOC	She made me happy.	彼女は私を幸せにしてくれた。

②　文の要素

・S= 主語 (～は・が)
・V= 動詞 (～する)
・C= 補語 (S・O の説明)
・O= 目的語 (～を・に)
・M= 修飾語 (動詞や名詞などを修飾する)　⇒　(　　) に入れて，文型から外す

③　文型の判断

・前置詞＋名詞のカタマリ　=　M，(　　) に入れて，文型から外す
・―ly　⇒　副詞　=　M，(　　) に入れて，文型から外す
・時を表す副詞　=　M，(　　) に入れて，文型から外す

ポイント【1】 文型の意義

●次の文は，なぜ下線部のように，解釈が分かれるか？

・The ship made for the shore.　　　その船は海岸に向かって進んだ。

・She made a good wife.　　　　　　彼女は立派な妻になった。

・I will make a cake for her birthday. 私は彼女の誕生日にケーキを作るよ。

　　　　第Ⅰ文型　＝　[　　　　　　　　　　]

make　　第Ⅱ文型　＝　[　　　　　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　＝　[　　　　　　　　　　]

・第Ⅱ文型 (SVC) と第Ⅲ文型 (SVO) の区別

S V X

☆文型を学ぶ理由　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

(1)

① These trees grow tall.　　これらの木は，高く (　　　　　)。

② Japanese grow rice traditionally.　　日本人は，伝統的に米を (　　　　　)。

(2)

① He became a doctor.　　彼は医者に (　　　　　)。

② Your hat becomes you.　　あなたの帽子は (　　　　　)。

(3)

① She got angry.　　彼女は (　　　　　)。

② He got a car yesterday.　　彼は昨日車 (　　　　　)。

(4)

① He runs in the park every morning.　　彼は毎朝公園を (　　　　　)。

② He runs the department store in Tokyo.　　彼は東京でデパートを (　　　　　)。

(1)

grow　　第Ⅱ文型　＝　[　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　＝　[　　　　　　]

(2)

become　　第Ⅱ文型　＝　[　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　＝　[　　　　　　]

(3)

get　　第Ⅱ文型　＝　[　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　＝　[　　　　　　]

(4)

run　　第Ⅰ文型　＝　[　　　　　　]

　　　　第Ⅲ文型　＝　[　　　　　　]

●復習用シート

1	文型をなぜ学ぶか？	文型で動詞の意味が変わるから
2	前置詞＋名詞のカタマリ	M(修飾要素)，文の要素になれない
3	時を表す表現	M，副詞
4	―ly の単語	M，副詞
5	第Ⅱ文型と第Ⅲ文型の区別	第Ⅱ文型は S=C，第Ⅲ文型は S ≠ O
6	make for	～に進む
7	make O	O を作る
8	grow C	C になる
9	grow O	O を栽培する
10	become O	O に似合う
11	get C	C になる
12	get O	O を手にする
13	run O	O を経営する

ポイント【2】　第Ⅰ文型 (SVM)・第Ⅱ文型 (SVC)

●第Ⅰ文型の最重要構文　＝　[　　　　　　　　　　　　]

☆この構文の存在理由　＝　[　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① There lived a wise man in Greece.　ギリシア (　　　　　　　　　　)。

② She stayed by her mother.　彼女は母親の (　　　　　　　　　　)。

③ Don’t cry over spilt milk.　(　　　　　　　　　　)。(ことわざ)

④ His train leaves from Tokyo at five o’clock.

彼の乗る電車は５時に東京を (　　　　　　　　　　)。

●第Ⅱ文型の特徴　＝　[　　　　　　　　　　　　]

⑤ Good medicines taste bitter.　良薬は口 (　　　　　　)。(ことわざ)

⑥ This piano sounds fantastic.　このピアノは素晴らしい音 (　　　　)。

・taste C　[　　　　　　　　　　　　]

・sound C　[　　　　　　　　　　　　]

⑦ Dreams come true.　夢は (　　　　　　　　　　)。

⑧ Things sometimes go bad.　物事は時に (　　　　　　　　　　)。

・come C　[　　　　　　　　　　　　]

・go C　[　　　　　　　　　　　　]

⑨ Many stores remain open until 8:00. 多くの店が８時まであいた (　　　　)。

⑩ She stays young all the time.　彼女はずっと若い (　　　　　　　　)。

・remain C　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　]
・stay C　　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　]

☆第Ⅰ文型を取る動詞の意味　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　)
☆第Ⅱ文型を取る動詞の意味　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　)

●復習用シート

1	第Ⅰ文型の最重要構文	There is(are) ~.
2	第Ⅰ文型を取る動詞	① 存在 ② 発話 ③ 移動
3	①のグループ	live, stay, lie
4	②のグループ	speak, cry, insist
5	③のグループ	leave, go, run
6	第Ⅱ文型の特徴	S=C になる
7	第Ⅱ文型の動詞	① 五感　② 変化　③ 維持
8	①のグループの動詞	smell, taste, look, sound, feel
9	②のグループの動詞	become, come, go, turn, get
10	③のグループの動詞	remain, keep, stay

ポイント【3】 他動詞と自動詞

●動詞を区分する一つの方法

・他動詞 = 後ろに目的語が必要な動詞

・自動詞 = 後ろに目的語が不要な動詞・目的語を取るには前置詞が必要

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① We discussed the problem with them.

私達は彼らとその問題について (　　　　　　　　　)。

② He married her last year.　　彼は昨年彼女と (　　　　　　　　　)。

③ He reached the hotel at midnight.　　彼は真夜中にホテルに (　　　　　　　　　)。

④ Nick closely resembled his father.　　ニックは彼の父親にとても (　　　　　　　　　)。

⑤ You should mention my name to your boss.

上司に私の名前 (　　　　　　　　　)。

⑥ I know that you are my friend.　　私はあなたが私の友人 (　　　　　　　　　)。

・discuss O　[　　　　　　　　　]

・marry O　[　　　　　　　　　]

・reach O　[　　　　　　　　　]

・resemble O　[　　　　　　　　　]

・mention O　[　　　　　　　　　]

●名詞節の that

You think that he is honest.　　あなたは彼が正直だと思っているんだね。

●復習用シート

1	他動詞	後ろに目的語が必要な動詞
2	自動詞	後ろに目的語不要，目的語取るには前置詞必要
3	discuss O	O について議論する
4	marry O	O と結婚する
5	last year の文の要素	M, 副詞
6	reach O	O に到着する
7	resemble O	O に似ている
8	mention O	O について言う

復習テスト　　第一回

1. 次の文は第何文型か？

There lived a wise man in Greece.

① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

2. 第Ⅱ文型の特徴は？

① O=C　② S=C

③ O と C に SV 関係　④ O_1 に O_2 を与える

3. 前置詞＋名詞の文要素は？

① S　② M　③ O　④ C

4. 次の文は第何文型か？

He runs the department store in Tokyo.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

5. 次の文は第何文型か？

She got angry.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

6. 次の文は第何文型か？

You think that he is honest.

① 第Ⅴ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

7. 次の文は第何文型か？

Your hat becomes you.

① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

8. 次の文は第何文型か？

Many stores remain open until 8:00.

① 第Ⅰ文型　② 第Ⅱ文型　③ 第Ⅲ文型　④ 第Ⅳ文型

9. The students (　　) the problem.

① discussed on　② discussed about

③ discussed　④ discussed with

NOTE

第２講　文型と文の要素②

ポイント

【1】 第Ⅳ文型 (SVO_1O_2)
【2】 第Ⅳ文型 (SVO_1O_2) から第Ⅲ文型 (SVO) の書き換え
【3】 第Ⅴ文型の特徴 (SVOC)

ポイント【1】第Ⅳ文型 (SVO_1O_2)

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① The teacher gave him five minutes.　その先生は彼に五分間 (　　　　　　　　)。

② I teach these kids English.　私はこの子供達に英語を (　　　　　　　　)。

③ He told us jokes.　彼は私達に冗談を (　　　　　　　　)。

④ Please show me your passport.　私にあなたのパスポートを (　　　　　　　　)。

⑤ My parents lent me the car.　両親が私に車を (　　　　　　　　)。

⑥ He asked the boys where they were going.
彼は少年達に彼らがどこに行くのか (　　　　　　　　)。

· give O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]
· teach O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]
· tell O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]
· show O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]
· lend O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]
· ask O_1 O_2　⇒　[　　　　　　　　　　]

●疑問詞の役割 (what, when, where, why, which, how)

i) [　　　　　　　　　　　　　　　]

・What is your name?　あなたの名前は何ですか？

ii) [　　　　　　　　　　　　　　　]

・Please tell me what your name is.　私にあなたの名前が何か教えてください。

☆第Ⅳ文型を取る動詞の意味　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●復習用シート

1	第Ⅳ文型の特徴	O_1 に O_2 を与える
2	give O_1 O_2	O_1 に O_2 を与える
3	teach O_1 O_2	O_1 に O_2 という知識を与える (= 教える)
4	tell O_1 O_2	O_1 に O_2 という情報を与える (= 伝える)
5	show O_1 O_2	O_1 に O_2 の姿を与える (= 示す)
6	lend O_1 O_2	O_1 に O_2 を (返す約束で) 与える (= 貸す)
7	疑問詞の where	どこで〜か
8	ask O_1 O_2	O_1 に O_2 という質問を与える (= 尋ねる)

ポイント【2】第Ⅳ文型 (SVO_1O_2) から第Ⅲ文型 (SVO) の書き換え

SVO_1O_2　⇒　SVO_2 to O_1　or　SVO_2 for O_1

パターンその一

I gave her the bag.　⇒　I gave the bag to her.

パターンその二

He bought me a bike.　⇒　He bought a bike for me.

☆なぜ，第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるか？

[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

パターンその一のグループの動詞 (前置詞 to を使う動詞)

give, lend, show, teach, tell, sell(売る), offer(提供する), send(送る)

パターンその二のグループの動詞 (前置詞 for を使う動詞)

buy, call, cook, make

☆パターンその一 (to) の動詞の特徴　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　]

パターンその二 (for) の動詞の特徴　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文を，第Ⅳ文型から第Ⅲ文型に書き換えなさい。

① I will give you the bag.　　私はあなたにそのかばんをあげようと思っています。

⇒ I will give (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

② He bought her a new ring. 彼は彼女に新しい指輪を買ってあげた。

⇒ He bought (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

③ I sold her the watch.　　私は彼女にその時計を売った。

⇒ I sold (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

④ He offered the guests some coffee.　彼は客にコーヒーを提供した。

⇒ He offered (　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

⑤ She cooked me a delicious meal.　彼女は私においしい食事を作ってくれた。

⇒ She cooked (　　　　　　　　　　　　　　　　　　).

●復習用シート

1	第Ⅳ文型から第Ⅲ文型の変形× 2	① SVO_1O_2 ⇒ SVO_2 to O_1
2		② SVO_1O_2 ⇒ SVO_2 for O_1
3	①のグループの動詞	give, lend, offer, sell, tell, send
4	②のグループの動詞	buy, call, cook, make
5	①と②の区別	①は相手必要 (到達の to)
6		②は相手不要，自分の為にやれる
7	offer O_1 O_2	O_1 に O_2 を提供する
8	sell O_1 O_2	O_1 に O_2 を売る
9	send O_1 O_2	O_1 に O_2 を送る

ポイント【3】第Ⅴ文型の特徴 (SVOC)

第Ⅴ文型 (SVOC) の特徴

☆第Ⅴ文型の特徴 ⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　)　or　(　　　　　　　　　　　　　　　)

・His coach made him a great player.　彼のコーチは，彼を偉大な選手にした。

・I heard a little bird singing on a tree.　私は小さな鳥が木の上でさえずるのを聞いた。

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① He found the bed comfortable.　彼は (　　　　　　　　　　　　)。

② I made him captain of my team.　私は (　　　　　　　　　　　　)。

③ He left the engine running.　彼は (　　　　　　　　　　　　)。

④ I saw him walking across the street.　私は (　　　　　　　　　　　　)。

⑤ He called the natives Indians.　彼は (　　　　　　　　　　　　)。

⑥ Many people thought the war a mistake.　多くの人が (　　　　　　　　　　)。

⑦ I had my hair cut yesterday.　私は昨日髪の毛 (　　　　　　　　)。

⑧ I had my bag stolen.　私はカバン (　　　　　　　　　　)。

- find O C [ ]
- make O C [ ]
- leave O C [ ]
- see O C [ ]
- call O C [ ]
- think O C [ ]
- have O C ＋ [ ]
  − [ ]

●復習用シート

1	第Ⅴ文型 (SVOC) の特徴× 2	① O=C
2		② O と C に SV の関係 (ネクサス)
3	①の場合の C に来る品詞	名詞・形容詞
4	make O C	O を C にする
5	hear O C	O が C するのが聞こえる
6	find O C	O が C だと分かる
7	leave O C	O を C のままにする
8	see O C	O が C するのを見る
9	call O C	O を C と呼ぶ
10	think O C	O が C と思う
11	have O C	＋ = O を C してもらう
12		− = O を C される

復習テスト　第二回

1. 第Ⅳ文型の特徴は？

① O と C が VO 関係　② S=C

③ O と C に SV 関係　④ O_1 に O_2 を与える

2. 第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるときに前置詞 to を使う動詞の特徴は？

① 相手が必要　② 相手が不要

3. 第Ⅳ文型を第Ⅲ文型に書き換えるときに前置詞 for を使う動詞の特徴は？

① 相手が必要　② 相手が不要

4. 第Ⅴ文型の特徴は？

① O と C が VO 関係　② S=C

③ O と C に SV 関係　④ O_1 に O_2 を与える

5. He offered some coffee (　　) the guests.

① for　② to　③ with　④ of

6. He had his bike (　　) yesterday.

① having repaired　② repair

③ repaired　④ repairing

7. Mary told (　　).

① about that she lost her purse

② me that she had lost her purse

③ to me that she lost her purse

④ to me having lost her purse

8. If you (　　) me at least 1,000 dollars, I will be happy to sell my car to you.

① receive　② present　③ propose　④ give

NOTE

第３講　　文型と文の要素③

ポイント

【1】　第Ⅴ文型を取る動詞① (SVO do)
【2】　第Ⅴ文型を取る動詞② (SVO to do)
【3】　第Ⅴ文型を取る動詞③ (SVO to be C)

ポイント【1】第Ⅴ文型を取る動詞① (SVO do)

●第Ⅴ文型の C には，名詞・形容詞・現在分詞 (～ ing)・過去分詞 (p.p.)・原形不定詞 (do，動詞の原形)・to 不定詞 (to do) が入る。動詞によって，補語に何を取れるか決まる。

●使役動詞 (人を使って～させる = 人に～させる)　⇒　make, let, have の三つ

① I made him wash the dishes.　　私は彼に皿を洗わせた。

② Please let me know the result.　　その結果を私に知らせてください。

③ I had my secretary type the letter.　　私は秘書に手紙を打たせた。

●知覚動詞 (見たり聞いたり感覚を表す動詞，別名感覚動詞)　⇒　see, hear

① I saw my mother enter the house.　　私は母がその家に入るのを目撃した。

② I heard someone call my name.　　私は誰かが私の名を呼ぶのが聞こえた。

■問題演習

＊次の英文を，文の要素を振り，文型を確定して，カッコの中に日本語を入れなさい。

① I saw him walk across the street.

私は (　　　　　　　　　　　　　　　)。

② I had a mechanic look at this car.

私は (　　　　　　　　　　　　　　　)。

③ My parents let me go abroad.

両親が (　　　　　　　　　　　　　　)。

④ Her jokes made us laugh.

彼女の冗談は (　　　　　　　　　　　)。

⑤ I heard him go out.

私は (　　　　　　　　　　　　　　　)。

●復習用シート

1	第Ⅴ文型を取る動詞× 2	① 使役動詞　② 知覚動詞
2	①のグループの動詞× 3 ＋意味	make, let, have(人に～させる)
3	make 人 do	人に～させる
4	let 人 do	人に～させる
5	have 人 do	人に～させる
6	②のグループの動詞× 2	see, hear
7	see O do	O が～するのを目にする
8	hear O do	O が～するのが聞こえる

ポイント【2】第Ⅴ文型を取る動詞② (SVO to do)

グループその一	
tell O to do	O に～するように言う
ask O to do	O に～するように頼む
advise O to do	O に～するように助言する

☆グループその一　=　[　　　　　　　　　　　　　]

① The teacher told the children to sit down quietly.
その先生は，子供たちに静かに座っているように言った。

② She asked her mother to wake her at 7 o’clock.
彼女は，母親に 7 時に起こすように頼んだ。

③ I advise you to stop smoking.
私はあなたに煙草をやめるように助言する。

グループその二	
get O to do	O に～させる
cause O to do	O に～させる
allow O to do	O が～するのを許す
enable O to do	O が～するのを可能にする

☆グループその二　=　[　　　　　　　　　　　　　]

④ I got him to stop smoking.
私は彼にタバコをやめさせた。

⑤ His behavior caused me to laugh.
彼の振る舞いが私を笑わせた。

⑥ His help allowed me to finish the work.
彼の助けは私がその仕事を終えるのを許した（可能にさせた）。

⑦ Money from his parents enabled Mike to buy the house.
両親のお金がマイクがその家を買うのを可能にさせた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. He (　　) me to use his cell phone.

① agreed　② admitted　③ let　④ allowed

2. I asked my father (　　) me up at six.

① pick　② picked　③ to pick　④ picking

3. His help (　　) me to finish the job.

① brought　② enabled　③ fast　④ made

●復習用シート

1	SVO to do を取る動詞のグループ× 2	① 伝達系　② O に～させる系
2	①のグループの動詞× 3	tell, ask, advise
3	tell O to do	O に～するように言う
4	ask O to do	O に～するように頼む
5	advise O to do	O に～するように助言する
6	②のグループの動詞× 4	get, cause, allow, enable
7	get O to do	O に～させる
8	cause O to do	O に～させる
9	allow O to do	O が～するのを許す
10	enable O to do	O が～するのを可能にする

ポイント【3】第Ⅴ文型を取る動詞③ (SVO to be C)

グループその三

・find	He found the bed comfortable.	彼はそのベッドを快適と思った。
・think	I thought him selfish.	私は彼が自分勝手と思った。
・consider	We considered him a great actor.	私達は彼を素晴らしい俳優と思った。
・believe	I believe you to be a genius.	私はあなたが天才だと信じている。

☆ SVO to be C の特徴　⇒　(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●その他の重要な第Ⅴ文型

・keep O C	He keeps the door open.	彼はドアを開けたままにしている。
・leave O C	He leaves the door open.	彼はドアを開けたままにしている。
・expect O to do	I expect you to come to the party.	私はあなたがパーティーに来てくれると思う。

■問題演習

1. I (　　) Mike to be honest.
   ① believe　② hope　③ have　④ regard
2. You'll be surprised to (　　) San Francisco very cool.
   ① listen　② hear　③ find　④ learn
3. We (　　) him to be the father of modern painting.
   ① hope　② see　③ consider　④ make
4. I'm sorry to have kept you (　　).
   ① to wait　② waited　③ waiting　④ wait
5. Don't leave the window (　　).
   ① opening　② open　③ to open　④ opened
6. I (　　) it to rain heavily tomorrow.
   ① know　② think　③ expect　④ discover

●復習用シート

1	SVO to be C の動詞の特徴	to be の省略・認識動詞
2	上の型を取る動詞× 4	find, think, consider, believe
3	find O C	O が C だと思う
4	think O C	〃
5	consider O C	〃
6	believe O C	O が C だと信じる
7	keep O C	O を C のままにする
8	leave O C	O を C のままにする
9	O を待たせ続ける	keep O waiting
10	ドアを開けたままにする	leave the door open

復習テスト **第三回**

1. This dress makes me (　　) fat.
   ① seen　② see　③ look　④ looked

2. They had their mother (　　) their room for the party last week.
   ① clean　② cleaned　③ to clean　④ to be

3. Mary’s father will not (　　) her do any part-time work until after her exams are over.
   ① allow　② consent　③ let　④ permit

4. My father (　　) me to be an artist.
   ① suggested　② demanded　③ advised　④ hoped

5. She was practicing the guitar early in the morning, so we asked (　　).
   ① her from stopping　② her stopping
   ③ her to stop　④ for her stop

6. I saw him (　　) with his bag.
   ① to come　② came　③ comes　④ come

7. This is the first time I’ve heard her (　　).
   ① to sing　② sang　③ sung　④ sing

8. My father wouldn’t (　　) me to borrow his car.
   ① admit　② agree　③ allow　④ let

9. The new road will (　　) cars to reach Washington, D.C. twenty minutes earlier.
   ① bring　② enable　③ fast　④ make

NOTE

第４講　時制①

ポイント

【1】 現在形・現在進行形 (be ＋ ～ ing)
【2】 過去形・現在完了形 (have ＋ p.p.)
【3】 時・条件の副詞節 (when, if)

ポイント【1】現在形・現在進行形 (be ＋ ～ ing)

●問題　次の表現には，現在形・現在進行形のどちらを使うか？

「彼女はいつもは一人でギターを弾いているが，今日だけ友人とギターを弾いている」

She (　1　) the guitar alone, but today she (　2　) with her friends.

(　1　)
① always plays　② is always playing

(　2　)
① plays　② is playing

●英文法の基礎知識

現在形が表すもの

①	不変の真理	An apple a day keeps the doctor away.	一日一個のリンゴで医者いらず。
②	現在の習慣	I always walk to the station.	私はいつも駅まで歩いていく。
③	現在の状態	He likes riding a bike.	彼は自転車に乗るのが好きだ。

☆現在形・進行形の本質

現在形の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

進行形 (be 動詞＋～ ing) の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●英文法の基礎知識

進行形にできない動詞

know 知っている　　belong to ～に所属している　　resemble 似ている

☆上記三つが進行形にできない理由

⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The sun (　　) in the east.

① rise　② has risen　③ rose　④ rises

2. Sandy (　　) dinner at home now.

① eat　② have eaten　③ is eating　④ to eating

3. He (　　) Japanese history very well.

① know　② is knowing　③ has been knowing　④ knows

4. My teacher said that the earth (　　) round.

① had been　② be　③ is　④ were

5. I (　　) lunch now. Can you come back later?

① had　② have had　③ am having　④ had had

●復習用シート

1	現在形の本質	昨日・今日・明日と反復して繰り返されるもの
2	現在形が表すもの	不変の真理・現在の習慣・状態
3	進行形の本質	～している最中だ，一時性
4	進行形にできない動詞×３	know, belong to, resemble
5	上記三つが進行形にできない理由	進行形の一時性と合わないから

ポイント【2】過去形・現在完了形 (have + p.p.)

●問題　次の表現に，過去形・現在完了形のどちらを使うか？

「私は鍵をなくした」

I (　　) my key.

① have lost　　② lost

☆過去形・現在完了形の本質

過去形　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

過去の一点を示す副詞
when S V の V が過去の時，yesterday, ～ ago, last ～ , just now(ちょうど今)

現在完了形　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●過去進行形　=　～している最中だった

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I (　　) his letter last week.

① receives　② receive　③ received　④ am receiving

2. “Have you seen Mike?” “He (　　) here just now. Shall I call him?”

① is　② was　③ has been　④ has being

3. We (　　) catch when we were students.

① plays　② have played　③ played　④ were playing

*play catch　キャッチボールをする

4. I (　　) dinner when the telephone rang.

① have been making　② have made

③ made　④ was making

*ring　(音が) 鳴る

5. He thought that I (　　) the girl.

① know　② knows　③ knew　④ am knowing

●時制の一致とは？ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

She said that it was her house.　彼女はそれが自分の家だと言った。

●復習用シート

1	過去形の特徴	現在から切り離されて，過去の一点を示す語句と相性良い
2	現在完了形の特徴	過去と現在をつなぐ幅のある時制
3	過去の一点を示す語句	yesterday, ~ago, last ~, just now, when SV の V が過去
4	時制の一致	主節の V が過去形の時，that 節の V も過去形

ポイント【3】時・条件の副詞節 (when, if)

●時制の最重要ルール　⇒　時・条件の副詞節

●時・条件の副詞節に使われるルールとは？

⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

・If it is fine tomorrow, we will have a picnic.

　明日天気が良ければ，我々はピクニックをする。

・When she comes, I will tell her so.

　彼女が来たら，彼女にそう言っておきます。

☆なぜ，このルールが存在するのか？

⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

時・条件の副詞節を作る接続詞
if, when, before, after, by the time S V(S が V する時までに)
as soon as S V(S が V するとすぐに)

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①〜④の選択肢から一つ選びなさい。

1.　If I (　　) her, I will give this letter to her.

　① see　② sees　③ saw　④ will see

2.　When she (　　), I will give her this letter.

　① come　② will come　③ came　④ comes

3. You will feel better if (　　) a good night’s sleep.

　① you have　② to have　③ having　④ you will have

4. Please give me a call when you (　　) your work.

　① finish　② finished　③ will finish　④ will have finished

5. I’ll finish it before you (　　) home.

　① coming　② come　③ came　④ comes

6. As soon as he (　　), you can leave.

　① arrive　② arrives　③ had arrived　④ is going to arrive

7. I'll have read through this book by the time I (　　) you again.

① saw　② see　③ have seen　④ had seen

●復習用シート

1	時・条件の副詞節とは？	when(時) や if(条件) が作る，意味のカタマリのこと
2	時・条件の副詞節に適用されるルール	未来のことでも現在形を使う
3	なぜこのルールが存在するか？	will は 100%，if は 50% で相性悪い
4	時・条件の副詞節を作る接続詞	when, if, before, after, by the time S V, as soon as S V
5	By the time S V,	S が V する時までには
6	As soon as S V,	S が V するとすぐに

復習テスト　第四回

1. 現在形はいつを表すか？
   ① 〜している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
2. 現在進行形はいつを表すか？
   ① 〜している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
3. 現在完了形はいつを表すか？
   ① 〜している最中　② 過去と現在をつなぐ
   ③ 昨日・今日・明日と繰り返す　④ 現在と切り離された一点
4. 時・条件の副詞節にはどういうルールが使われるか？
   ① 過去のことを現在形　② 現在のことを過去形
   ③ 現在のことを未来形　④ 未来のことを現在形
5. 時・条件の副詞節を作る接続詞に当たらないものは？
   ① when　② if　③ after　④ but
6. If it (　　) tomorrow, the tennis match will be postponed.
   ① rain　② rains　③ rained　④ will rain
7. I'll have read through this book by the time I (　　) you again.
   ① see　② saw　③ have seen　④ had seen
8. Please tell me as soon as you (　　) your homework.
   ① were doing　② did　③ have done　④ had come
9. You must brush your teeth before you (　　) to bed.
   ① go　② will go　③ have gone　④ went

NOTE

第５講　　時制②

ポイント

【1】　現在完了形 (have ＋ p.p.)
【2】　過去完了形 (had ＋ p.p.)
【3】　未来完了形 (will have ＋ p.p.) ＋完了進行形 (have been ～ ing)

ポイント【1】現在完了形 (have ＋ p.p.)

次の文の違いは何か？

① How are you doing?　　調子どう？

② How have you been?　最近調子どう？

☆現在完了形の本質

現在完了形はいつを表すか？　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●英文法の基礎知識

完了形の三つの用法	
① 継続用法	I have been working for three hours. 私は３時間働き続けている。
② 経験用法	I have been to America three times. 私はアメリカに３回行ったことがある。
③ 完了用法	We have just finished the meeting. 私達は丁度会議を終えたところだ。

●三用法と相性のいい副詞

① 継続用法　⇒　for ～ (～の間), since ～ (～以来)
② 経験用法　⇒　before (以前), ～ times(～回)
③ 完了用法　⇒　just(丁度), already(すでに)

●現在完了の感覚をつかむ

① I have been standing here for three hours. の感覚

② I have lost my watch. の感覚

③ He has gone to Japan. の感覚

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The tree (　　) there for a hundred years.

① stands　② has stood　③ standing　④ stand

2. The shop (　　) closed for the last three weeks.

① has been　② had been　③ was　④ is

3. Mike and I are good friends. We (　　) one another since we were young.

① know　② have known

③ have been knowing　④ knew

4. Mary is absent today. She (　　) to Hokkaido.

① comes　② has been　③ has gone　④ has arrived

●復習用シート

1	現在完了の範囲	過去と現在をつなぐ幅のある時制
2	現在完了の三用法	① 継続用法　② 経験用法　③ 完了用法
3	①と相性の良い副詞	for ~, since ~
4	②と相性の良い副詞	before, ~ times
5	③と相性の良い副詞	just, already
6	have been to と have gone to の違い	経験用法と完了用法

ポイント【2】過去完了形 (had + p.p.)

●英文法の基礎知識

<u>過去完了の表すもの</u>

① 継続　I had been in bed for two hours when he came back.
　　　　彼が戻ってきたとき，私はベッドに二時間入っていた。

② 経験　Mike had eaten *natto* before he came to Japan.
　　　　マイクは日本に来る前に納豆を食べたことがあった。

③ 完了　The meeting had already finished when he came.
　　　　彼が来たとき，会議はすでに終わっていた。

☆過去完了の本質　=　[　　　　　　　　　　　　　　　　　]

☆過去完了にあって，現在完了にない用法　⇒　[　　　　　　　　　　　]

I lost my bag which my father had bought for me.

父が買ってくれたバッグをなくしてしまった。

●過去完了の感覚をつかむ

① I recognized her because I had seen her before. の感覚

② He had been in bed for three hours when I returned. の感覚

③ The party had already finished when she came. の感覚

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. When I got to the classroom, the test (　　).

① already started　② has already started
③ was already start　④ had already started

2. She (　　) in Tokyo for five years, when the earthquake happened.

① was　② has been　③ had been　④ would be

3. She lost her watch which her father (　　) for her in America.

① had bought　② to buy　③ buys　④ would buy

●復習用シート

1	過去完了の範囲	過去の一点を基準にその以前から続く範囲
2	過去完了にしかない用法	大過去 (過去のさらに過去)

ポイント【3】未来完了形 (will have + p.p.)+ 完了進行形 (have been ～ ing)

●英文法の基礎知識

未来完了の表すもの

① 継続　I will have lived in Sapporo for three years by this time next year.
　　私は来年のこの時期までに 3 年間札幌に暮らしていることになる。

② 経験　He will have been to Tokyo three times if he goes there again.
　　もし彼がそこに再び行くなら，東京に三回行ったことになる。

③ 完了　She will have finished the book by five tomorrow.
　　彼女は明日の 5 時までにその本を読み終えているだろう。

☆未来完了の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●完了進行形 (have been ~ing)

① 現在完了進行形 (have been ～ ing)
I have been working for this company for five years.
この会社で 5 年間働き続けている。

② 過去完了進行形 (had been ～ ing)
I had been working for this company for five years when he entered it.
この会社で五年間働き続けていた。

③ 未来完了進行形 (will have been ~ing)
I will have been working for this company for five years next year.
来年で，この会社で 5 年間働き続けていることになる。

☆完了進行形の本質　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●現在完了形の応用

「S が V してから～年たつ」

・～ years have passed since S V.

・It has been ～ years since S V.

（例文）

私が彼女に会ってから，3 年たった。

・Three years have passed since I met her.

・It has been three years since I met her.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Mike (　　) in Sapporo for five years by next month.

① is　② will be　③ will have　④ will have been

2. Next month I (　　) Tom for 20 years.

① know　② will have known

③ will have been knowing　④ am knowing

3. It (　　) for three days if it doesn't stop tomorrow.

① has snowed　② is snowing

③ will have been snowing　④ will snow

4. We (　　) baseball for about an hour when it started to rain.

① played　② have been playing

③ have played　④ had been playing

5. She (　　) to see the doctor for more than two hours.

① has been waiting　② has being waiting

③ is being waiting　④ has been waited

●復習用シート

1	未来完了の本質	現在から未来のある時期までの幅のある時制
2	完了進行形にする条件×２	継続用法×動詞を進行形にできるとき
3	ＳがＶしてから～年たつ×２	～ years have passed since S V.
4		It has been ～ years since S V.

復習テスト　第五回

1. 過去完了形 (had p.p.) 特有の用法は？
   ① 継続用法　② 大過去　③ 経験用法　④ 完了用法
2. 完了進行形 (have been ～ ing) はいつ使うか？
   ① 継続用法　② 大過去　③ 経験用法　④ 完了用法
3. She lost her watch which her father (　　) for her in America.
   ① had bought　② to buy　③ buys　④ would buy
4. We have (　　) there twice.
   ① gone to　② went　③ been to　④ been
5. Mary is absent today. She (　　) to Hokkaido.
   ① comes　② has been　③ has gone　④ has arrived
6. For the last three weeks the shop (　　) closed.
   ① has been　② had been　③ was　④ is
7. To my surprise, John (　　) *natto* before he came to Japan.
   ① was eaten　② will eat　③ has eaten　④ had eaten
8. When I told my friends what (　　) place at school the other day, they were really shocked.
   ① is taking　② has taken　③ had taken　④ takes
9. Tadashi (　　) in Turkey for three years, when the earthquake happened.
   ① was　② has been　③ had been　④ would be
10. I lost my bag which my father (　　) for me in America.
   ① had bought　② to buy　③ buys　④ would buy

NOTE

第６講　助動詞①

ポイント

【1】 基本助動詞
【2】 will・助動詞の慣用表現①
【3】 助動詞の慣用表現②

ポイント【1】基本助動詞

助動詞とは，動詞の前に置いて，動詞に話者の気持ちを加えてくれるもの。

●助動詞の基本知識　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●英文法の基礎知識

① may　~かもしれない

She may be singing in the room.　彼女は部屋で歌っているかもしれない。

~してもよい

You may go abroad alone.　一人で海外に行ってもよい。

② must　~しなければならない

You must keep the room clean.　部屋をきれいにしておかなければならない。

~に違いない

He must be tired.　彼は疲れているに違いない。

③ can　~できる (してもよい)

You can smoke here.　ここでタバコを吸ってもよい。

ありうる

The story can't be true.　その話は本当のはずがない。

④ should　~はずだ

He should arrive at the office in two hours.　彼は二時間後に会社に到着するはずだ。

~すべきだ

You should be more careful.　もっと注意深くなるべきだ。

☆助動詞超整理法

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①〜④の選択肢から一つ選びなさい。

1. You (　　) be very careful in crossing the street.

　① may　② cannot　③ must　④ should not

2. That (　　) be Keiko. She is at school now.

　① haven’t　② have　③ cannot　④ has

3. We (　　) go home before it starts raining.

　① are　② have　③ been　④ should

●復習用シート

1	must	違いない・しなければならない
2	should	はずだ・すべきだ
3	may	かもしれない・してもよい
4	can	ありうる・できる
5	cannot	はずがない

ポイント【2】will・助動詞の慣用表現①

●英文法の基礎知識

will の用法

① 単純未来	He will be fifteen next month.	彼は来月 15 歳になる。
② 意志未来	I'll call you later.	あとで電話するよ。
③ 習性	Accidents will happen.	事故は起こるものだ。
④ 拒絶	The students will not listen to me.	学生は私の話を聞こうとしない。

☆ will の本質　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●過去の習慣　「昔はよく～した」

would often	I would often go fishing with my brother when young. 若いとき，よく兄と釣りに行ったものだった。
used to do	I used to go to the cinema a lot. 昔はよく映画に行ったものだった。

● will と be going to

① その場での思い付きは will を使う

All right. I'll answer it.(電話が鳴って)　はい，私が出ます。

② 確定的な予測に will は使えない

She is going to have a baby in January.　彼女の出産予定は 1 月だ。

③ ある徴候に基づく未来の予測

Look! It is going to rain.　見て，雨が降りそうだ。

☆ will と be going to の本質　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

● must と have to do

① 過去の義務には，had to を使う

I had to wait for fifty minutes.　私は 50 分待たなければならなかった。

② 否定形で，意味が異なる

You must not stop.　止まってはいけない。

You don't have to stop.　止まらなくてもよい。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I am pushing it hard, but the door (　　) not open.

① might　② shall　③ will　④ can

2. I (　　) often play baseball in this park.

① may　② can　③ should　④ would

3. I couldn't go out with my friends last night because I (　　) finish my homework.

① must　② had to　③ should　④ must have

4. You are too kind! You (　　) me a present.

① didn't have to buy　② mustn't have bought

③ mightn't have bought　④ hadn't to buy

●復習用シート

1	will の本質	必ず～する
2	will not	どうしても～しない
3	過去の習慣× 2(昔はよく～した)	would often, used to do
4	be going to	～する予定だ
5	must と have to の否定形	must not してはいけない
6		don't have to ～しなくてもよい

ポイント【3】助動詞の慣用表現②

● need の用法

① You need not attend the meeting. あなたは会議に出席する必要はない。
= You don’t need to attend the meeting.

② Need I attend the meeting?　私は会議に出席する必要はありますか？
= Do I need to attend the meeting?

③ You need attend the meeting.　あなたは会議に出席する必要がある。
= You need to attend the meeting.

☆ need の助動詞と一般動詞の区別

	否定文	疑問文	肯定文
一般動詞			
助動詞			

● should ≦ ought to do < had better(～した方が良い)

① You should apologize to them.　あなたは彼らに謝るべきだ。
② You ought to apologize to them.　あなたは彼らに謝るべきだ。
③ You had better apologize to them.　あなたは彼らに謝った方がいい。

☆ ought to do と had better の否定形
⇒ [　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●助動詞の過去形

① might ～かもしれない　She might become a singer when she grows up.
彼女は大きくなったら歌手になるかもしれない。
② could ～かもしれない　It could rain later this morning.
今日の朝遅く雨が降るかもしれない。

☆助動詞の過去形　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. She said that I (　　) to give up the plan.

① might　② ought　③ would　④ should

2. You (　　) appear at the meeting now.

① had not better　② didn’t have better

③ had better not　④ had better not to

3. You (　　) rush to the ticket counter as there are many tickets left.

① not need　② need not　③ had need not to　④ need to

●復習用シート

1	need の否定形	don’t need to do, need not do
2	should と近い表現	ought to do, had better(should より強い)
3	ought to do と had better の否定形	ought not to do, had better not
4	助動詞の過去形は？	過去の意味はない，現在形より弱い

復習テスト　第六回

次の表を完成するのに，下の１～３の選択肢①～④から適切なものを一つ選びなさい。

	must	should	can	may
推量	1	2	3	かもしれない
義務／許可	しなければならない	すべきだ	してもよい	してもよい

1. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい
2. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい
3. ① ～はずだ　② ありうる　③ 違いない　④ してもよい

4. That (　　) be Keiko. She is at school now.
① haven’t　② have　③ cannot　④ has

5. You had better (　　) Mike what happened yesterday.
① not tell　② not to tell　③ to not tell　④ not telling

6. Miki and her family (　　) be out of town. I have called several times, but there is no answer.
① had to　② must　③ must have　④ should have

7. He looks quite young. He (　　) be over 50.
① cannot　② may　③ must　④ ought to

8. I pushed hard, but the door (　　) not open.
① could　② might　③ should　④ would

9. We (　　) often play tennis in the park, when we were young.
① can　② may　③ should　④ would

10. This copy machine (　　) work. What’s wrong?
① won’t　② isn’t　③ need not to　④ ought not

NOTE

第７講　助動詞②

ポイント

【1】　助動詞＋ have p.p.
【2】　can・may・would の慣用表現
【3】　助動詞総復習

ポイント【1】助動詞＋ have p.p.

① may have p.p.　「～したかもしれない」
・He may have left the office.　　彼はオフィスを出たかもしれない。

② must have p.p.　「～したに違いない」
・He must have left the office.　　彼はオフィスを出たに違いない。

③ cannot have p.p.　「～したはずがない」
・He cannot have left the office.　　彼はオフィスを出たはずがない。

④ should have p.p.　「～すべきだったのに」
・He should have left the office.　　彼はオフィスを出発すべきだったのに。

⑤ should not have p.p.　「～すべきではなかったのに」
・You shouldn’t have eaten so much.　そんなに食べるべきではなかったのに。

⑥ need not have p.p.　「～する必要はなかったのに」
·She needn’t have come at 6 o’clock.　彼女は 6 時に来る必要はなかったのに。

■問題演習

1. He (　　) been sick in bed yesterday. I saw him at the museum.
① would have　② cannot have
③ may not have　④ must have

2. Mike lost his wallet yesterday. He (　　) it on the train.
① must have been dropping　② must be dropping
③ must drop　④ must have dropped

3. I (　　) the movie, but I don’t remember when I saw it.
① cannot have seen　② should not have seen
③ ought not to have seen　④ may have seen

4. He (　　) her last night, but he forgot.
① should phone　② should have phoned
③ will have phoned　④ will phone

5. You should (　　) it without my permission.
① be not done　② have not done
③ not be done　④ not have done

6. We had a great time at the party last night. You (　　) come.
① had been to　② must have　③ might have　④ should have

●復習用シート

1	may have p.p.	～したかもしれない
2	must have p.p.	～したに違いない
3	cannot have p.p.	～したはずがない
4	should have p.p.	～すべきだったのに
5	shouldn’t have p.p.	～すべきではなかったのに
6	need not have p.p.	～する必要はなかったのに

ポイント【2】can・may・would の慣用表現

● can の慣用表現

・cannot ～ too …　「…してもしすぎることはない」
You cannot be too careful when you drive a car.
車を運転するときに注意してもしすぎることはない。

・cannot help ~ing　「～せざるをえない」
You cannot help laughing at his story.
あなたは彼の話に笑わざるをえない。

● may の慣用表現

・may well do　「～するのももっともだ」
You may well get angry.
あなたが怒るのももっともだ。

・may（might）as well A as B　「B するのは A するようなものだ」
You may as well throw your money away as lend it to him.
あなたが彼にお金を貸すのは，捨てるようなものだ。

● would の慣用表現

・would rather A than B　「B するよりむしろ A したい」
I would rather stay home than go out.
私は外出するよりもむしろ家にいたい。

・would rather do　「むしろ～したい」
I would rather have a quiet dinner at home.
むしろ家で静かな夕食にしたい。

■問題演習

1. 日本語に合うように，次の選択肢を適切な語順に並べ替えなさい。
「友人を選ぶのに注意してもしすぎることはない」
You (　　) (　　) (　　) (　　) in choosing your friends.
① be　② cannot　③ careful　④ too

2. I cannot (　　) at him.
① help laughing　② but to laugh
③ help to laugh　④ helping

3. I would (　　) shopping than study this afternoon.
① like to go　② better go　③ rather go　④ more go

4. You may (　　) throw your money away as spend it on gambling.
① as much　② as possibly　③ a quickly　④ as well

5. I would rather (　　) here.
① to stay　② than I stay　③ staying　④ stay

●復習用シート

1	cannot ~ too …	…してもしすぎることはない
2	cannot help ~ing	～せざるをえない
3	may well do	～するのももっともだ
4	may as well A as B	B するのは A するようなものだ
5	would rather A than B	B するよりむしろ A したい
6	would rather do	むしろ～したい

ポイント【3】助動詞総復習

このポイントは，６講から続いた助動詞の総復習を狙いとしています。英語は理解と同じくらい定着が重要な科目ですので，予習をして，こういう復習こそ大切にして下さい。

●基本助動詞　⇒　特にこの二表現に注意

・must の推量の意味は？　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]
・cannot の推量の意味は？　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

● will 周辺　⇒　特にこの三表現に注意

・will not の特殊な意味　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・過去の習慣を表す二表現　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

●否定形に注意　⇒　この三表現に注意

・had better の否定表現は？　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・would rather の否定表現は？⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・ought to do の否定表現は？⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

● 助動詞＋ have p.p.　⇒　特にこの五表現に注意

・～したかもしれない　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・～したに違いない　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・～すべきだったのに× 2　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]
[　　　　　　　　　　　　　　]

・～する必要はなかったのに　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

●助動詞の慣用表現　⇒　特にこの三表現に注意

・may well do　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・may as well A as B　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

・would rather A than B　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　]

■問題演習

1. I'm sure that she is sick.
   = She (　　) be sick.
   ① must　② may　③ can　④ will

2. He (　　) be over fifty; he must be in his forties.
   ① oughtn't　② may　③ must　④ can't

3. I tried to take her out, but she (　　) go out.
   ① were to　② might not　③ would not　④ had to

4. When I was a child, I (　　) often go walking around here.
   ① can　② may　③ should　④ would

5. 彼はそんな失礼なことを父親に言うべきではない。
   He (　　) (　　) (　　) (　　) such a rude thing to his father.
   ① ought　② say　③ not　④ to

6. He isn't here yet. I am afraid that he (　　) his way.
   ① may be lost　② may have lost
   ③ may be having lost　④ may have been lost

●復習用シート

1	must の推量	～に違いない
2	cannot の推量	～のはずがない
3	will not	絶対～しない，拒絶
4	過去の習慣× 2	would often, used to do
5	had better, ought to do, would rather の否定形	had better not do, ought not to do would rather not do
6	～したかもしれない	may have p.p.
7	～したに違いない	must have p.p.
8	～すべきだったのに	should have p.p., ought to have p.p.
9	～する必要はなかったのに	need not have p.p.

復習テスト　第七回

見出しの表現に合うものを①〜④から一つ選びなさい。

1. 〜すべきだったのに

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

2. 〜したに違いない

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

3. 〜したかもしれない

① may have p.p.　② must have p.p.
③ cannot have p.p.　④ should have p.p.

4. してもしすぎることはない

① cannot ~ too …　② cannot help ~ing
③ may well do　④ would like to do

5. 〜するのももっともだ

① cannot ~ too …　② cannot help ~ing
③ may well do　④ would like to do

6. B するのは A するようなものだ

① would rather A than B　② may as well A as B
③ not only A but also B　④ B as well as A

7. B するよりむしろ A したい

① would rather A than B　② may as well A as B
③ not only A but also B　④ B as well as A

次の英文の空所に当てはまる適当なものを①～④から一つ選びなさい。

8. The soup is too salty. I (　　) put so much salt in it.

① might not　　② must not have

③ ought to　　④ shouldn’t have

9. She couldn’t (　　) laughing at his dirty clothes.

① agree　　② but

③ object　　④ help

10. As he left Osaka at 7, he ought to (　　) arrived at Kobe by now.

① be　　② been

③ had　　④ have

第８講　受動態

ポイント

【1】　受動態の作り方
【2】　受動態のバリエーション
【3】　受動態×熟語

ポイント【1】受動態の作り方

（例文その一）

Someone stole my wallet.　　　　誰かが私の財布を盗んだ。

↓受動態にすると

My wallet was stolen by someone.

（例文その二）

We can see stars at night.　　　　夜，星が見える。

↓受動態にすると

Stars can be seen at night by us.

（手順）

① 元の文の目的語を主語の位置に
② 動詞を be 動詞＋ p.p.（過去分詞）に
③ 元の文の主語を by 以下に？

☆　なぜ受動態にするか？

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

☆次の英文は，なぜ英文として間違っているか？

「私は財布を盗まれた」

⇒ I was stolen my wallet.

■問題演習

1. When I went abroad, my wallet（　　）.

① steal　② steals

③ stole　④ was stolen

2. People made use of paper long before printing（　　）.

① invents　② invented　③ was invented　④ was inventing

●復習用シート

1	受動態を作る手順	① 元の文の O を S の位置に
2		② 動詞を be 動詞＋ p.p. に
3		③ 元の文の S を by 以下に
4	なぜ受動態にするか	S が分からない，隠したい
5	I was stolen my wallet. が駄目な理由	受動態の S は元の文の O

ポイント【2】受動態のバリエーション

●助動詞＋受動態　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

We will see a full moon this evening.　今晩満月が見えるだろう。
↓受動態へ
A full moon（　　　　　　　　　　　　　　）this evening by us.

●完了形＋受動態　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

Someone has stolen my bag.　　　誰かが私のカバンを盗んだ。
↓受動態へ
My bag（　　　　　　　　　　　　　　）by someone.

●進行形＋受動態　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

They are constructing the bridge.　　人々は橋を建築している最中だ。
↓受動態へ
The bridge（　　　　　　　　　　　　　　）by them.

●第Ⅴ文型（C に原形不定詞）＋受動態　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

They made me finish the work.
↓受動態へ
I（　　　　　　　　　　　　　　）the work.

I saw her enter the room.
↓受動態へ
She（　　　　　　　　　　　　　　）the room.

■問題演習

1. We want to go to the beach in his car, because our car still won't (　　).

① fixed　② have been fixed　③ have fixed　④ having been fixed

2.

A: What have you done with your car?

B: I had some engine trouble yesterday, so it is (　　) now.

① being repaired　② having been repaired　③ having repaired　④ repaired

3. I was made (　　) for a long time.

① wait　② to wait　③ waiting　④ waited

4. The girl was heard (　　).

① sang　② sung　③ to be sung　④ to sing

●復習用シート

1	助動詞＋受動態	助動詞＋ be p.p.
2	完了形＋受動態	have been p.p.
3	進行形＋受動態	be being p.p.
4	make 人 do の受動態	人 be made to do
5	see 人 do の受動態	人 be seen to do

ポイント【3】受動態×熟語

●群動詞（句動詞）とは？　⇒ give up（あきらめる）などの様に，動詞＋前置詞や動詞＋副詞などが，一語の動詞と同じ働きをする表現。

☆「私は外国の人に話しかけられた」I was spoken by a foreigner. が，なぜ間違っている英文か？

・speak to　～に話しかける
The young man was spoken to in English by a strange man.
その若者は見知らぬ人に英語で話しかけられた。
・laugh at　～を笑う
His jokes are laughed at by everyone.
彼の冗談はみんなに笑われる。
・look up to　～を尊敬する
He is looked up to as a great player.
彼は偉大なプレイヤーとして尊敬されている。
・speak ill of　～の悪口を言う
He is spoken ill of by his coworkers.
彼は同僚に悪口を言われている。
・take care of　～の世話をする
They will be taken good care of.
彼らはちゃんと面倒を見てもらえるでしょう。

●受動態の熟語

・be known to　～に知られている
The man is known to the police.　その人は警察に知られている。
・be known for　～で有名だ
The Amazon is known for its length.　アマゾン川はその長さで知られている。
・be known as　～として知られている
The woman is known as a famous actress.
その女性は有名な女優として知られている。
・be known by　～で判断される
A tree is known by its fruit.　果実を見れば木が分かる。

■問題演習

1. On her way home, Keiko was (　　) a stranger.
① spoken at　② spoken to by　③ spoken by　④ spoken with by

2. He was (　　) everybody.
① laughed at　② laughed at by　③ laughed by　④ laughed

3. He always makes good decisions, so he is (　　) his friends.
① looked up to　② looking up to by
③ looked to up by　④ looked up to by

4. His name is known (　　) everyone in our town.
① for　② to　③ as　④ in

5. A man is known (　　) the company he keeps.
① to　② for　③ as　④ by

●復習用シート

1	～に話しかける	speak to
2	～を笑う	laugh at
3	～を尊敬する	look up to
4	～の悪口を言う	speak ill of
5	be known to	～に知られている
6	be known for	～で有名だ，～で知られている
7	be known as	～として知られている
8	be known by	～で判断される

復習テスト　　第八回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 完了形＋受動態の形
　① be had p.p.　② have been p.p.
　③ be being p.p.　④ be been p.p.

2. 進行形＋受動態の形
　① be had p.p.　② have been p.p.
　③ be being p.p.　④ be been p.p.

3. see O do の受動態
　① O’ be seen doing　② O’ be seen do
　③ O’ be seen to do　④ O’ be seen done

4. ～を尊敬する
　① speak to　② laugh at
　③ look up to　④ speak ill of

5. ～の悪口を言う
　① speak to　② laugh at
　③ look up to　④ speak ill of

6. ～に知られている
　① be known to　② be known for
　③ be known as　④ be known by

7. ～で有名だ
　① be known to　② be known for
　③ be known as　④ be known by

8. On his way home, Taro was (　　) a stranger.
　① spoken at　② spoken to by　③ spoken by　④ spoken with by

9. I was made (　　) against my will.

① going　② go　③ to go　④ gone

10. He was (　　) everybody.

① laughed at　② laughed at by

③ laughed by　④ laughed

第９講　不定詞①

ポイント

【1】　不定詞の三用法
【2】　名詞的用法
【3】　形容詞的用法

☆不定詞の基本　＝　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

ポイント【1】不定詞の三用法

・英文中で，to ＋動詞の原形　⇒　不定詞　⇒　三用法の何かを考える！
・三用法とは，名詞的用法「～すること」・形容詞的用法「～するための」 副詞的用法「～するために」

●三用法の区別の基本

・形容詞的用法　⇒　名詞 to do の形になる！！ something to drink 飲み物 ・名詞的用法は，S・O・C のどれかになる！ ・副詞的用法は，不定詞と本動詞が目的と手段の関係になる。 I got up early to catch the train. 私は電車に間に合うために早く起きた。

■問題演習

＊次の英文の不定詞を，三用法のいずれが使われているか，特定して，和訳をしなさい。

① We must study hard to pass the exam.

私達は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

② I want something cold to drink.

私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

③ To live in the country is my dream.

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

④ I wanted to know how she felt.

私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

⑤ His dream is to become an astronaut.

彼の夢は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

⑥ Do you have any books to read in the train?

あなたは（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

⑦ He went to the store to buy a present for her.

彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

●復習用シート

1	不定詞の基本	to ＋動詞の原形
2	不定詞の三用法	名詞的用法「～すること」
3		形容詞的用法「～するための」
4		副詞的用法「～するために」

ポイント【2】名詞的用法　「～すること」

●文中のＳ・Ｏ・Ｃになる

① Ｓになる場合

・To live in the country is my dream.

↓実際には,

・It is my dream to live in the country.

② Ｏになる場合

・I wanted to know how she felt.

↓

[ ] の形で覚える

・I tried to write to her.

↓

[ ] の形で覚える

・I decided to go abroad.

↓

[ ] の形で覚える

・She began to run.

↓

[ ] の形で覚える

③ Ｃになる場合

・My dream is to play basketball with my son.

■問題演習

1. (　　) hard to decide the cause of the accident.

① There’s　② Here’s　③ It’s　④ That’s

2. My aim is (　　) abroad.

① study　② to study　③ to studying　④ for studying

3. He finally decided (　　) the girl he had been dating for five years.

① to marry　② marrying to　③ to marry with　④ to get married

4. 下線部と同じ意味の単語を①～④から選びなさい。

The man <u>made up his mind</u> to confess everything to the police.

① promised　② decided　③ refused　④ continued

●復習用シート

1	仮主語の it を受ける不定詞	名詞的用法「～すること」
2	want to do, would like to do	～したい
3	try to do, attempt to do	～しようとする
4	decide to do, determine to do, make up one’s mind to do	～することにする
5	begin to do, start to do	～し始める

ポイント【3】形容詞的用法 「～する（ための）」

●名詞 to do の形を取る

・次の二つの文の違いを説明しなさい。

① I have a family to look after.　私には世話をする家族がいる。

② I have a family to look after me.　私は世話をしてくれる家族がいる。

・do と名詞の間に，VO 関係・VS 関係・同格関係・前置詞と O の関係が成立する

She got the ability to speak French. 彼女はフランス語を話す能力を習得した。

・次の文は正しいか否か？

I am looking for an apartment to live in.

・「遊ぶ友達」 friends to play <u>with</u>

・「座る椅子」 a chair to sit <u>on</u>

・「住む家」 a house to live <u>in</u>

●同格の不定詞を取る名詞

the ability to do　～する能力	the decision to do　～する決心
the promise to do　～する約束	the chance to do　～する機会
the right to do　～する権利	the desire to do　～する要望

■問題演習

＊次の英文の不定詞の形容詞的用法を，名詞とＶの関係を指摘して，日本語に直しなさい。

1. I have the decision to tell her the truth.

私は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. Do you have anything to say about this opinion?

あなたは（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）？

3. He is the first man to walk on the moon.

彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

4. We have the ability to think and speak.

私達は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

5. Could you lend me a basket to carry these apples in?

あなたは私に（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）？

6. I had no knife to cut these apples with.

私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

●復習用シート

1	不定詞形容詞的用法の基本	名詞 to do, 〜するための名詞
2	do と名詞に成り立つ関係	VO, VS, 同格，前置詞と O
3	〜する能力	the ability to do
4	〜する決心	the decision to do
5	〜する約束	the promise to do
6	〜する機会	the chance to do

復習テスト　第九回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. ～したい

① begin to do　② try to do　③ decide to do　④ would like to do

2. ～することにする

① begin to do　② try to do
③ make up one's mind to do　④ want to do

3. ～しようとする

① begin to do　② attempt to do　③ decide to do　④ want to do

4. ～し始める

① start to do　② try to do　③ decide to do　④ want to do

5. ～する能力

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

6. ～する可能性

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

7. ～する決心

① the decision to do　② the promise to do
③ the ability to do　④ the chance to do

次の英文の不定詞の用法を特定しなさい。

8. Could you lend me a basket to carry these apples in?

① 名詞的用法　② 形容詞的用法　③ 副詞的用法

9. I am looking for an apartment to live in.

① 名詞的用法　② 形容詞的用法　③ 副詞的用法

10. I have the decision to tell her the truth.

① 名詞的用法　② 形容詞的用法　③ 副詞的用法

第 10 講　不定詞②

ポイント

【1】 副詞的用法①
【2】 副詞的用法②
【3】 不定詞の主語・否定形・完了不定詞

ポイント【1】副詞的用法①

●あえて，目的を強調したい時に使う表現× 2

in order to do, so as to do 「〜するために」

・I am studying French in order to communicate with them.
　私は彼らとコミュニケーションを取るために，フランス語を勉強している。

・I took a bus so as not to be late.
　私は遅れないようにバスに乗った。

●結果の不定詞

・grow up to be 「成長して〜になる」
　He grew up to be a great athlete.
　彼は成長して，偉大なアスリートになった。

・live to be ~ 「生きて〜になる」
　He lived to be eighty.
　彼は生きて 80 歳になった。

・wake up to find oneself ~ 「目覚めて〜とわかる」
　I woke up to find myself lying on a bench.
　目覚めたら，ベンチで寝ていた。

・~, only to do … 「〜したが，…するだけだった」
　He worked hard, only to fail.
　彼は熱心に働いたが，失敗しただけだった。

・~, never to do … 「〜したが，二度と…しなかった」
　He left his country, never to come back.
　彼は祖国を離れたが，二度と帰ってこなかった。

■問題演習

1. He went to France (　　) study French literature.

① in view of　② in order to
③ for the purpose of　④ for

2. 彼女は誰も起こさないようにとても静かに話をした。

She spoke very quietly (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) anybody up.

① wake　② not　③ to　④ as
⑤ so

3. She did her best only (　　) fail again.

① as　② that　③ with　④ to

4. My grandfather lived (　　) ninety-five.

① for being　② to be　③ being　④ till he would be

5. He grew up (　　) a very sensible man.

① so that　② so as to　③ to be　④ in order to be

6. 下線部を不定詞を用いて書き換えなさい。

She left her family, <u>and did not return again</u>.

⇒ She left her family, [　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●復習用シート

1	～するために× 2	in order to do, so as to do
2	目覚めて～とわかる， 目覚めたら～していた	wake up to find oneself ~
3	生きて～になる，～歳まで生きる	live to be ~
4	成長して～になる	grow up to be ~
5	～したが，…するだけだった	～ , only to do …
6	～したが，二度と…しなかった	～ , never to do …

ポイント【2】副詞的用法②

●感情の原因・判断の根拠

・I’m glad to see you again.　　　　　また会えて嬉しいよ。

・He must be smart to solve the problem in such a short time.
彼はそんな短時間でその問題を解くなんて，賢いに違いない。

●…するほど～× 3（とても～なので…）

~~～ enough to do …~~

<u>～ enough to do …</u>

・He was kind enough to show me the way.
彼は私に道を教えてくれるほど親切だった。

<u>so ～ as to do …</u>

・She was so foolish as to leave her car unlocked.
彼女は車に鍵をしないで放置するほど愚かだった。

<u>so ～ that …</u>

・He got up so early that he was in time for the train.
彼はとても早く起きたので，電車に間に合った。

●～すぎて…できない

<u>too ～ to …</u>

・The grass was too wet to sit on.　草が濡れすぎていて座れなかった。

■問題演習

1. 彼は親切に駅までの道を教えてくれた。

He was (　　) (　　) (　　) (　　) me the way to the station.

① enough　② to　③ show　④ kind

2. 君がテストに合格だと伝えることができて嬉しい。

I (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) that you have passed the test.

① you　② happy　③ tell　④ am

⑤ to

3. You were kind enough to show me around the city.

= You were (　　　　) (　　　　) (　　　　) to show me around the city.

4. I'm (　　) excited to eat anything.

① enough　② hardly　③ much　④ too

5. The water was (　　) clear that we could see the bottom.

① so　② some　③ see　④ very

●復習用シート

1	…するほど～× 2	～ enough to do …
2		so ～ as to do …
3	～すぎて…できない	too ～ to …
4	so ～ that …	とても～なので…

ポイント【3】不定詞の主語・否定形・完了不定詞

●不定詞の主語　⇒　for S to do

・It is dangerous for us to swim in this river.
　私達がこの川で泳ぐのは危険だ。

・They stepped aside for her to pass.
　彼らは彼女が通り過ぎるために脇に寄った。

●不定詞の否定形　⇒　not to do

・不定詞を否定形にする時には，否定語 not を to do の前に置く！！

・特に，in order to do, so as to do の否定形
⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

●完了不定詞　⇒　to have p.p.

不定詞で，本動詞より以前を表す場合には，to have p.p. を使う。
・She is said to have been beautiful when she was young.
　彼女は若いころ，美しかったと言われている。

●不定詞の受動態　⇒　to be p.p.

不定詞の対応する名詞と受動の関係にある場合，to be p.p. の形にする。
・I like to be praised by my father.　私は父にほめられるのが好きだ。

■問題演習

1. It is important (　　) your parents' advice.

① you following　　② your following
③ of you to follow　　④ for you to follow

2. It is said that he was in Tokyo ten years ago.
= He is said (　　　　) (　　　　) (　　　　) in Tokyo ten years ago.

3. Students should try (　　) late.

① not be　　② to not be　　③ to don't be　　④ not to be

4. The thief seems to have worn (　　) (　　) (　　) (　　) any fingerprints.　　*thief 泥棒　fingerprint 指紋

① in order　　② not　　③ to leave　　④ gloves

5. The topic (　　) at this meeting is whether we should put off the plan.

① be discussing　　② to be discussed
③ is discussing　　④ to be discussing

6. This chair is too small (　　).

① I cannot sit on　　② for me to sitting
③ for me to sit on　　④ for me sitting

●復習用シート

1	不定詞の主語	for S to do
2	不定詞の否定形	not to do
3	完了不定詞	to have p.p.
4	不定詞の受動態	to be p.p.
5	too ~ to …に主語を加える	too ~ for S to …

復習テスト　第十回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 目覚めたら～していた

① grow up to be ~　② live to be ~
③ wake up to find oneself ~　④ only to do ~

2. ～するために

① thanks to ~　② in order to do ~
③ owing to ~　④ according to ~

3. ～しないように

① so as to not do　② so not as to do
③ so as not to do　④ so as to do not

4. 不定詞の主語

① on S to do　② at S to do
③ in S to do　④ for S to do

5. ～するほど…

① in order to do ~　② … enough to do ~
③ too ~ to …　④ so as to do ~

6. ～すぎて…できない

① in order to do ~　② … enough to do ~
③ too ~ to …　④ so as to do ~

7. so ~ as to do …

① …するために～　② …するほど～
③ …するように～　④ ～すぎて…できない

次の英文の空所に適当な語を補うのに，①～④から一つ選びなさい。

8. I went all the way to see my doctor, (　　) find him away.

① about to　② only to　③ enough to　④ as to

9. On hot afternoons, we usually go to the pool (　　).

① swimming　② to swim　③ to swimming　④ for swim

10. He grew up (　　) a very sensible man.

① so that　② so as to　③ to be　④ in order to

第 11 講　不定詞③

ポイント

【1】 be to 不定詞 , seem to do
【2】 不定詞の慣用表現
【3】 不定詞総復習

ポイント【1】be to 不定詞 , seem to do

●英文法の基礎知識

・be to 不定詞は，① 予定 ② 義務 ③ 意志 ④ 可能 ⑤ 運命の五つの意味

① We are to meet tomorrow.　私達は明日会う予定だ。

⇒未来を表す副詞

② You are not to leave the building.　その建物を出てはいけない。

⇒ You が主語

③ If you are to succeed in your job, you must work hard.

もしあなたが仕事で成功するつもりなら，一生懸命働かなければならない。

⇒ if 節中

④ The ring was not to be found.　その指輪は見つからなかった。

⇒否定文＋受動態

⑤ The company was to go bankrupt.　その会社は倒産する運命にあった。

☆　be to 不定詞の本質　⇒　[　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　]

● It seems that ~. ⇒ seem to do への書き換え　「～する様に思える」

・It seems that he is happy.　彼は幸せそうだ。

⇒ He seems to be happy.

・It seems that he was happy.　彼は幸せだったようだ。

⇒ He seems to have been happy.

■問題演習

1. その国際会議は明日開催される予定です。

The international conference (　　) to be held tomorrow.

① will be　② takes　③ is　④ makes

2. If you (　　) to succeed, you have to work hard.

① make　② are　③ take　④ will be

3. あのシャツは彼には大きいようだ。

That shirt (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) him.

① be　② seems　③ to　④ for

⑤ large

4. 次の文を下の空欄に合うように書き換えなさい。

It seems that she saw my father.

＝ She (　　　　) (　　　　) (　　　　) (　　　　) my father.

●復習用シート

1	be to 不定詞の本質	万能助動詞
2	seem の型と意味	seem to do
3		～する様に思える
4	It seems that S V. の書き換え	S seems to V ～.

ポイント【2】不定詞の慣用表現

●All you have to do is to do ~. あなたがしなければならない全ては～することだ。
= You have only to do ～ .　　= ～しさえすればよい。

・All you have to do is to clean your room.
=You have only to clean your room.
あなたがしなければならない全ては，部屋を掃除することです。
= あなたは部屋を掃除しさえすればよい。

● To do 型

① To tell the truth　実を言うと
・To tell the truth, I don’t like sushi. 実を言うと，寿司が好きじゃない。

② To be frank（honest）　率直に言うと
・To be honest, I don’t like him very much.
率直に言うと，私は彼をあまり好きじゃない。

③ To begin with　まずはじめに
・To begin with, we didn’t have enough money.
まずはじめに，私達には十分なお金がなかった。

④ To make matters worse　さらに悪いことに
・She was very tired, and to make matters worse, she lost her key.
彼女はとても疲れていたが，さらに悪いことに鍵をなくしてしまった。

●形容詞 to do 型

① Needless to say, to say nothing of　言うまでもなく
・Needless to say, he was very angry.
言うまでもないが，彼はとても怒っていた。

② Strange to say　不思議なことに
・Strange to say, she passed the exam after all.
不思議なことに彼女は最終的にその試験に合格した。

■問題演習

1. （　　）you have to do is to sign your name.

① That　② Whatever　③ All　④ Only

2. All you have to do（　　）push this button.

① is　② are　③ need to　④ have to

3. He speaks Russian, to say（　　）of English.

① anything　② something　③ everything　④ nothing

4. （　　）to say, world peace is desirable for all people.

① When it comes　② Why don't you
③ Needless　④ Quite a few

5. 実を言うと，日本酒が好きじゃない。

（　　　　）（　　　　）（　　　　）the（　　　　）, I don't like sake.

6. To（　　）matters worse, it began to rain.

① do　② make　③ become　④ get

●復習用シート

1	All you have to do is to do ~.	～しさえすればよい。
2	to tell（you）the truth	実を言うと
3	to be honest（frank）	率直に言うと
4	to begin with	まずはじめに
5	needless to say, to say nothing of	（～は）言うまでもなく
6	strange to say	不思議なことに
7	to make matters worse	さらに悪いことに

ポイント【3】不定詞総復習

このポイントは，9 講から続いた不定詞の総復習を狙いとしています。英語は，理解と同じくらい定着が重要な科目です。前のページを見ながら，自分の手を動かして，予習をして，授業に能動的に参加して下さい。

① 不定詞の三用法は？　⇒　[　　　　　　　　　　]

②「～するために」× 2　⇒　[　　　　　　　　　　]

③ 上記表現の否定形　⇒　[　　　　　　　　　　]

< 結果の不定詞 >

④ 成長して～になる　⇒　[　　　　　　　　　　]

生きて～歳になる　⇒　[　　　　　　　　　　]

目覚めると～していた　⇒　[　　　　　　　　　　]

～したが，…するだけだった　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑤ …するほど～だ× 2　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑥ ～すぎて…できない　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑦ 不定詞の主語　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑧ 不定詞の否定形　⇒　[　　　　　　　　　　]

⑨ 完了不定詞　⇒　[　　　　　　　　　　]

■問題演習

1. I promise (　　) again.

① be not late to　　② to be late not
③ not late to be　　④ not to be late

2. "How's your father?" "He's fine. He's (　　) to play tennis every Sunday."

① enough active　　② enough to active
③ active enough　　④ active to enough

3. I woke up (　　) on the bench.

① and found my to lying　　② to find myself lying
③ and found me to lie　　④ to find lying

4. その映画はあまりに難しすぎて私には理解できなかった。

The movie was (　　　　) difficult (　　　　) (　　　　) to understand.

5. She seems to (　　) a bad cold last night.

① be caught　　② been caught　　③ catch　　④ have caught

復習テスト　第十一回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 言うまでもなく

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

2. 実を言うと

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

3. まずはじめに

① to tell the truth　② to say nothing of
③ strange to say　④ to begin with

4. さらに悪いことに

① to tell the truth　② to say nothing of
③ to make matters worse　④ to begin with

5. All you have to do is to do ~.

① 全てあなたが持っているのは～だ。
② 全てあなたがやるべきことは～だ。
③ あなたがしなければならない全ては～だ。
④ あなたがやりたくて持っている全ては～だ。

6. 完了不定詞の形

① to have p.p.　② to be p.p.　③ to be ~ing　④ to been p.p.

7. 不定詞の否定形

① to not do　② not to do　③ to do not　④ to never do

8. 車を運転するのに十分な年齢だ

① enough old to drive a car　② so old to drive a car

③ old so to drive a car　④ old enough to drive a car

9. It is believed that he has been ill.

= He is believed（　　）.

① to have been ill　② to be ill

③ being ill　④ having been ill

10. （　　）to say, the rice crop in this area depends on the weather in August.

① Nothing　② Necessary　③ Needless　④ Anything

第 12 講　動名詞

ポイント

【1】 動名詞の基本
【2】 動名詞を O に取る動詞
【3】 動名詞の慣用表現

ポイント【1】動名詞の基本　⇒　doing「～すること」

●動名詞の役割　⇒　S・O・C になる。

・Playing video games is fun.	ゲームをすることは楽しい。
・I like playing video games.	ゲームをすることが好きだ。
・My hobby is playing video games.	私の趣味は，ゲームをすることだ。

☆不定詞の名詞的用法との違い

次の二つの文は，どちらが正しい文か？

・I am good at playing video games.

・I am good at to play video games.

●動名詞の応用

① 動名詞の主語 ⇒　動名詞の前に，所有格（目的格）

・I don't like your speaking ill of others.

・I don't like you speaking ill of others.

あなたが他人の悪口を言うのが好きではない。

② 動名詞の否定形　⇒　not ～ ing　=　not の頭出し

・He was frustrated at not finding a job.

彼は仕事が見つからなくていらいらしていた。

③ 完了動名詞　⇒　having p.p.　=　本動詞より以前を動名詞で表す

・I regret having been lazy at school.

私は学校で怠けていたことを後悔している。

④ 動名詞の受動態

・I don't like being treated like a child.

私は子供のように扱われるのが好きではない。

■問題演習

1. He thanked her for (　　) him with the homework.

① to help　② helped　③ helpful　④ helping

2. My father complains of (　　) lazy.

① I am　② I being　③ me to be　④ my being

3. 彼は嘘をつかなかったことを褒められた。

He was praised for (　　) (　　) (　　) (　　) lie.

① a　② not　③ told　④ having

4. 私はそんなことでしかられるのはいやだ。

I (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) (　　) thing.

① being　② for　③ a　④ don’t

⑤ such　⑥ scolded　⑦ like

●復習用シート

1	前置詞の後ろは？	動名詞を置く，不定詞は×
2	動名詞の主語は？	所有格（目的格）
3	動名詞の否定形	not ~ing
4	完了動名詞	having p.p.
5	動名詞の受動態	being p.p.

ポイント【2】動名詞を O に取る動詞

●動名詞・不定詞（名詞的用法）双方を目的語に取る動詞　⇒　remember

・次の二文の違いを説明しなさい。

I remember to post your letter.　あなたの手紙を出すのを覚えている。

I remember posting your letter.　あなたの手紙を出したのを覚えている。

・不定詞（to do）の持つイメージ　⇒　未来志向「これから～すること」

・動名詞（～ ing）の持つイメージ　⇒　過去志向「（以前）～したこと」

↓

●不定詞を目的語に取る動詞　⇒　これからやることを意味する動詞

・decide to do　「～することに決める」

I decided to go abroad.　私は外国に行くことに決めた。

・refuse to do　「～することを拒絶する」

She refused to marry him.　彼女は彼と結婚することを拒絶した。

・promise to do　「～することを約束する」

You shouldn't promise to do what you can't do.

自分のできないことをやると約束すべきではない。

↓

●動名詞を目的語に取る動詞　⇒　① 反復　② 中断　③ 逃避のイメージ

①のイメージの動詞　⇒　mind（～するのを嫌がる・気にする）, enjoy

・Would you mind opening the window?

あなたは窓を開けるのは嫌ですか？　=　窓を開けてもらえませんか？

・I enjoy playing the guitar.

私はギターを弾くのを楽しむ。

②のイメージの動詞　⇒　stop ~ing, give up ~ing

・I stopped smoking.

煙草を吸うのをやめた。

・I gave up smoking.

煙草を吸うのをやめた。

③のイメージの動詞　⇒　escape ~ing（逃れる）, avoid ~ing（避ける）

・He escaped being hit by a car.

彼は車でひかれるのを逃れた。

・I avoid walking down the street at night.

私は夜中にその通りを歩くのを避けている。

■問題演習

1. “Haven’t we met somewhere before?” “Yes, I remember（　　）you at the party last month.”

① to meet　② of meeting　③ to meeting　④ meeting

2. Although it was late, she（　　）her family about the result.

① decides to phone　② decided phoning
③ decides phoning　④ decided to phone

3. Would you mind（　　）the door?

① open　② opening　③ to open　④ you open

4. He always enjoys（　　）various movies.

① see　② in seeing　③ to see　④ seeing

5. I promise（　　）to you as often as I can.

① write　② to write　③ writing　④ am writing

6. He tried to avoid（　　）the boss.

① to meet　② meet　③ met　④ meeting

●復習用シート

1	動名詞・不定詞双方を O に取る V	remember
2	不定詞と動名詞の違い	未来志向・過去志向
3	不定詞を O に取る V × 3	decide to do, refuse to do, promise to do
4	動名詞の持つイメージ× 3	① 反復　② 中断　③ 逃避
5	①のイメージの V	mind ~ing, enjoy ~ing
6	②のイメージの V	stop ~ing, give up ~ing
7	③のイメージの V	escape ~ing, avoid ~ing

ポイント【3】動名詞の慣用表現

① When it comes to ~ing, 「～することになると」
・When it comes to playing the guitar, he is a genius.
ギターを弾くことになると, 彼は天才だ。

② What do you say to ~ing? 「～してはどうですか ?」
=What about ~ing?
・What do you say to seeing a movie?　映画を見に行きませんか ?
・What about seeing a movie?　映画を見に行きませんか ?

③ There is no ~ing. 「～できない」
・There is no accounting for tastes.
蓼食う虫も好き好き。(人の好みは説明できない)

④ It is no use ~ing. 「～しても無駄だ」
・It is no use crying over spilt milk.
こぼれたミルクを嘆いても無駄だ。= 覆水盆に返らず。

⑤ It goes without saying that ~. 「～は言うまでもない」
・It goes without saying that honesty is the best policy.
正直が一番というのは言うまでもない。

⑥ feel like ~ing 「～したい気がする」
・I feel like going for a walk.　散歩をしたい気分だ。

⑦ be worth ~ing 「～される価値がある」
・His idea is worth listening to.　彼の考えは聞く価値がある。

⑧ need ~ing 「～される必要がある」
・This machine needs repairing.　この機械は修理される必要がある。

■問題演習

1. What do you say (　　) a walk to the park?

① of taking　② take　③ taking　④ to taking

2. “What would you like to do today?” “I feel like (　　) for a drive.”

① going　② I going　③ am going　④ to go

3. I enjoy looking at photographs, but when it comes (　　) them, I know nothing.

① to take　② to taking　③ being taken　④ taking

4. 彼が次に何をするか誰も分からない。

(　　) (　　) (　　) (　　) what he will do next.

① is　② knowing　③ no　④ there

5. This book is well worth (　　).

① read　② for reading　③ in reading　④ reading

●復習用シート

1	When it comes to ~ing,	～することになると
2	What do you say to ~ing?	～してはどうですか
3	There is no ~ing.	～できない
4	It is no use ~ing.	～しても無駄だ
5	It goes without saying that ~.	～は言うまでもない
6	feel like ~ing	～したい気がする
7	be worth ~ing	～される価値がある

復習テスト　第十二回

見出しの表現に合うものを①～④から一つ選びなさい。

1. 動名詞・不定詞双方を目的語に取れる動詞
 ① decide　② enjoy　③ remember　④ mind

2. 不定詞のみを目的語に取る動詞
 ① refuse　② enjoy　③ remember　④ mind

3. 動名詞のみを目的語に取る動詞
 ① decide　② avoid　③ remember　④ refuse

4. 動名詞の持つイメージにないもの
 ① 未来志向　② 逃避　③ 反復　④ 中断

5. 不定詞の持つイメージ
 ① 未来志向　② 逃避　③ 反復　④ 中断

6. ～される価値がある
 ① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?
 ③ be worth ~ing　④ It is no use ~ing.

7. ～される必要がある
 ① need ~ing　② need been ~ing
 ③ need being p.p.　④ need to be ~ing

8. ～しても無駄だ
 ① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?
 ③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

9. ～できない
 ① When it comes to ~ing,　② What do you say to ~ing?
 ③ There is no ~ing.　④ It is no use ~ing.

10. ～したい気がする

① feel like ~ing

② It goes without saying that ~.

③ There is no ~ing.

④ It is no use ~ing.

高１・高２ハイレベル英語＜文法編＞　（前編）　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

この講座は，これから広がる大きな英語の世界の基礎を固める大切な始まりです。何より重視してほしいのが，英語学習の習慣。授業を聞いて終わりにしない，復習の大切さ・授業に準備をしてのぞむ，予習の大切さ，英語学習の繰り返すことの大切さ，これを念頭に英語学習の良いスタートを切ってください。講義では，全訳はしませんから，この解答の掲載している全訳を参考にしてください。

予習⇒授業⇒復習⇒復習テストのサイクルで，理解⇒定着⇒実践のサイクルで，英語力を徹底して高めていきましょう。

第１講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

(1) ① These trees grow tall.　これらの木は，高くなる (成長する)。

S　V　C　⇒　第Ⅱ文型

② Japanese grow rice traditionally.　日本人は，伝統的に米を栽培する。

S　V　O　M　⇒　第Ⅲ文型

(2) ① He became a doctor.　彼は医者になった。

S　V　C　⇒　第Ⅱ文型

② Your hat becomes you.　あなたの帽子は似合っています。

S　V　O　⇒　第Ⅲ文型

(3) ① She got angry.　彼女は怒った。

S　V　C　⇒　第Ⅱ文型

② He got a car yesterday.　彼は昨日車を手に入れた。

S　V　O　M　⇒　第Ⅲ文型

(4) ① He runs in the park every morning.　彼は毎朝公園を走る。

S　V　M　M　⇒　第Ⅰ文型

② He runs the department store in Tokyo.　彼は東京でデパートを経営している。

S　V　O　M　⇒　第Ⅲ文型

ポイント【2】 問題演習の解答

① There lived a wise man in Greece.　ギリシアに賢い人が住んでいた。

M　V　S　M　⇒　第Ⅰ文型

② She stayed by her mother.　彼女は母親のそばにいた。

S　V　M　⇒　第Ⅰ文型

③ Don’t cry over spilt milk.　覆水盆に返らず。(ことわざ)

V　M　⇒　第Ⅰ文型

④ His train leaves from Tokyo at five o’clock.　彼の乗る電車は 5 時に東京を出発する。

S　V　M　M　⇒　第Ⅰ文型

⑤ Good medicines taste bitter.　良薬は口に苦し。(ことわざ)

S　V　C　⇒　第Ⅱ文型

⑥ This piano sounds fantastic.　このピアノは素晴らしい音に聞こえる。

S　V　C　⇒　第Ⅱ文型

⑦ Dreams come true.　夢はかなう。

S V C ⇒ 第Ⅱ文型

⑧ Things sometimes go bad.　物事は時に悪くなる。

S M V C ⇒ 第Ⅱ文型

⑨ Many stores remain open until 8:00.　多くの店が 8 時まであいたままだ。

S V C M ⇒ 第Ⅱ文型

⑩ She stays young all the time.　彼女はずっと若いままだ。

S V C M ⇒ 第Ⅱ文型

ポイント【3】　問題演習の解答

① We discussed the problem with them.　私達は彼らとその問題について議論した。

S V O M ⇒ 第Ⅲ文型

② He married her last year.　彼は昨年彼女と結婚した。

S V O M ⇒ 第Ⅲ文型

③ He reached the hotel at midnight.　彼は真夜中にホテルに着いた。

S V O M ⇒ 第Ⅲ文型

④ Nick closely resembled his father.　ニックは彼の父親にとても似ていた。

S M V O ⇒ 第Ⅲ文型

⑤ You should mention my name to your boss.　上司に私の名前について言うべきだ。

S V O M ⇒ 第Ⅲ文型

⑥ I know that you are my friend.　私はあなたが私の友人だと知っている。

S V O ⇒ 第Ⅲ文型

第２講　解答

ポイント【1】　問題演習の解答

① The teacher gave him five minutes.　その先生は彼に五分間与えた。

S　V　O_1　O_2　⇒　第Ⅳ文型

② I teach these kids English.　私はこの子供達に英語を教えている。

S　V　O_1　O_2　⇒　第Ⅳ文型

③ He told us jokes.　彼は私達に冗談を言った。

S　V　O_1　O_2　⇒　第Ⅳ文型

④ Please show me your passport.　私にあなたのパスポートを見せてください。

M　V　O_1　O_2　⇒　第Ⅳ文型

⑤ My parents lent me the car.　両親が私に車を貸してくれた。

S　V　O_1　O_2　⇒　第Ⅳ文型

⑥ He asked the boys where they were going.

S　V　O_1　O_2　彼は少年達に彼らがどこに行くのか尋ねた。

⇒　第Ⅳ文型

ポイント【2】　問題演習の解答

① I will give you the bag.　私はあなたにそのかばんをあげようと思っています。

⇒ I will give the bag to you.

② He bought her a new ring.　彼は彼女に新しい指輪を買ってあげた。

⇒ He bought a new ring for her.

③ I sold her the watch.　私は彼女にその時計を売った。

⇒ I sold the watch to her.

④ He offered the guests some coffee.　彼は客にコーヒーを提供した。

⇒ He offered some coffee to the guests.

⑤ She cooked me a delicious meal.　彼女は私においしい食事を作ってくれた。

⇒ She cooked a delicious meal for me.

ポイント【3】問題演習の解答

① He found the bed comfortable.　彼はそのベッドを快適に思った。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

② I made him captain of my team.　私は彼を私のチームのキャプテンにした。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

③ He left the engine running.　彼はエンジンをつけっぱなしにした。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

④ I saw him walking across the street.　私は彼が道路を横切るのを見た。
S　V　O　C　M　⇒　第Ⅴ文型

⑤ He called the natives Indians.　彼はその原住民をインディアンと呼んだ。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

⑥ Many people thought the war a mistake.　多くの人がその戦争を間違いだと思った。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

⑦ I had my hair cut yesterday.　私は昨日髪の毛を切ってもらった。
S　V　O　C　M　⇒　第Ⅴ文型

⑧ I had my bag stolen.　私はカバンを盗まれた。
S　V　O　C　⇒　第Ⅴ文型

第３講　　　　　　　　　　　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

① I saw him walk across the street.　私は彼が通りを横断するのを見た。
S V O C M　⇒　第Ⅴ文型

② I had a mechanic look at this car.　私は機械工にこの車を見てもらった。
S V O C M　⇒　第Ⅴ文型

③ My parents let me go abroad.　両親が私を海外に行かせてくれた。
S V O C M　⇒　第Ⅴ文型

④ Her jokes made us laugh.　彼女の冗談は私達を笑わせた。
S V O C　⇒　第Ⅴ文型

⑤ I heard him go out.　私は彼が外に出ていくのを聞いた。
S V O C　⇒　第Ⅴ文型

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④━彼は私が彼の携帯電話を使うのを許してくれた。

2. ③━私は父に 6 時に迎えに来てもらうように頼んだ。

3. ②━彼の助けのおかげで私はその仕事を終えられた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ①━私はマイクが正直だと信じている。
2. ③━あなたはサンフランシスコがとても涼しくて驚くだろう。
3. ③━私達は彼が近代絵画の父だと思っている。
4. ③━あなたを待たせ続けてごめんね。
5. ②━窓を開けっぱなしにしてはいけない。
6. ③━明日雨がたくさん降ると思う。

第４講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ④―太陽は東から昇る。

2. ③―サンディは今家で夕食を食べている最中だ。

3. ④―彼は日本の歴史をとてもよく知っている。

4. ③―私の先生は，地球は丸いと言っていた。

5. ③―今昼食を食べている最中です。あとでお願いできますか？

ポイント【2】問題演習の解答

1. ③―私は先週彼の手紙を受け取った。

2. ②―「あなたはマイクを見ましたか？」「彼は丁度今ここにいました。電話しましょうか？」

3. ③―私達は学生の頃，キャッチボールをやったものだ。

4. ④―電話が鳴った時，夕食を作っている最中だった。

5. ③―彼は私がその少女を知っていると思っていた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ①―もし私が彼女に会ったら，この手紙を彼女に渡すよ。

2. ④―彼女がやってきたら，彼女にこの手紙を渡します。

3. ①―夜ぐっすり眠れば，気分がよくなるよ。

4. ①―あなたが仕事を終えたら，私に電話をください。

5. ②―あなたが帰ってくるまでに，それを終えておきます。

6. ②―彼が到着したらすぐに，あなたは出発していい。

7. ②―再びあなたに会うまでにその本を読み終えているよ。

第５講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ②―その木は百年間そこに立っている。

2. ①―そのお店は，ここ三週間，ずっと閉まっている。

3. ②―マイクと私は, 仲の良い友達だ。私達は若いころからずっとお互いを知っている。

4. ③―メアリーは今日いない。彼女は北海道に行ってしまった。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④―私が教室に着いたとき，テストがすでに始まっていた。

2. ③―地震が起きた時，彼女は東京に五年間いるところであった。

3. ①―彼女は父がアメリカで彼女に買ってくれた時計をなくしてしまった。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④―マイクは来月で五年間札幌にいることになる。

2. ②―来月で，私がトムと知り合って 20 年たつ。

3. ③―明日やまないなら，三日間雪が降り続けていることになる。

4. ④―雨が降り始めた時，一時間ほど野球をしているところだった。

5. ①―彼女は二時間以上医者との面会を待ち続けている。

第６講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③—通りを渡るときはとても注意しなければならない。

2. ③—あれはケイコのはずがない。彼女は今学校にいるのだから。

3. ④—雨が降り始める前に家に帰るべきだ。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ③— 一生懸命押しているが，そのドアはどうしても開かない。

2. ④—私はこの公園でよく野球をした。

3. ②—昨晩友人と外出できなかったのは，宿題を終わらさなければならなかったからだ。

4. ①—本当親切だね。私にプレゼントを買わなくてもよかったのに。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ②—彼女は私がその計画をあきらめるべきだと言った。

2. ③—今会議に現れない方がいい。

3. ②—多くのチケットが残っているので，チケットカウンターに急ぐ必要はない。

第７講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ②―彼は昨日病気で寝ていたはずがない。私は博物館で彼を見た。
2. ④―マイクは昨日財布を無くした。彼は電車でそれを落としたに違いない。
3. ④―私はその映画を見たかもしれないが，いつ見たか思い出せない。
4. ②―彼は昨晩彼女に電話をすべきだったが，忘れてしまった。
5. ④―あなたは私の許可なしでそれをすべきではなかったのに。
6. ④―私達は昨晩パーティーで素晴らしいひと時を過ごした。あなたは来るべきだったのに。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ②－①－④－③　You（cannot be too careful）in choosing your friends.
2. ①―私は彼を笑わざるをえない。
3. ③―私は今日の午後勉強するよりショッピングにむしろ行きたい。
4. ④―あなたがギャンブルにお金を使うのは，お金を捨てるようなものだ。
5. ④―私はむしろここにいたい。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ①―彼女は病気に違いない。
2. ④―彼は五十を超えているはずがない。四十代に違いない。
3. ③―私は彼女を外に連れて行こうとしたが，どうしても外出しなかった。
4. ④―子供の頃，よくここら辺を散歩したものだ。
5. ①－③－④－②　He（ought not to say）such a rude thing to his father.
6. ②―彼はまだここにいない。彼は道に迷ったかも知れないと思う。

第８講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ④―私は海外に行った時，財布を盗まれた。
2. ③―人々は印刷が発明されるずっと前に，紙を利用していた。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ②―私達は彼の車で浜辺に行きたい，なぜなら私達の車はまだ修理できていないだろうから。
2. ①
   A:「車がどうかした ?」
   B:「昨日エンジンがおかしくなったから，今修理している最中だ」
3. ②―私は長い間待たされた。
4. ④―その少女が歌うのが聞かれていた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ②―ケイコは家に帰る途中，見知らぬ人に話しかけられた。
2. ②―彼はみんなに笑われた。
3. ④―彼はいつも良い決断をするので，友人に尊敬されている。
4. ②―彼の名前は私達の町の皆に知られている。
5. ④―人は付き合う人を見れば，その人が分かる。

第９講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

① 副詞的用法　私達は試験に合格するために一生懸命勉強しなければならない。

② 形容詞的用法　私は冷たい飲み物が欲しい。

③ 名詞的用法　田舎に住むことが私の夢です。

④ 名詞的用法　私は彼女がどう感じているか知りたかった。

⑤ 名詞的用法　彼の夢は宇宙飛行士になることです。

⑥ 形容詞的用法　あなたは電車で読む本を持っていますか？

⑦ 副詞的用法　彼は彼女へのプレゼントを買うためにその店に行った。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ③―その事故の原因を決定することは難しい。
2. ②―私の目標は，留学することだ。
3. ①―彼は最終的に 5 年間付き合ってきた女の子と結婚することにした。
4. ②―その人は，全てを警察に白状する決意をした。

ポイント【3】問題演習の解答

1. 同格関係　私は，彼女に真実を伝える決心がある。
2. O と V の関係　あなたはこの意見について言うことはありますか？
3. S と V の関係　彼は月面を歩いた最初の人だ。
4. 同格関係　私達は考えたり話したりする能力がある。
5. O と V（前置詞）の関係　あなたは私にこれらのリンゴを入れて運ぶかごを貸してもらえますか？
6. O と V（前置詞）の関係　私はこれらのリンゴを切るナイフを持っていなかった。

第 10 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ②―彼はフランス文学を勉強するためにフランスに行った。
2. ⑤－④－②－③－①
   She spoke very quietly (so as not to wake) anybody up.
3. ④―彼女はベストを尽くしたが，また失敗しただけだった。
4. ②―私の祖父は 95 歳まで生きた。
5. ③―彼は成長して，とても分別のある人になった。
6. She left her family, never to return.
   彼女は家族のもとを離れて，二度と戻ってくることはなかった。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④－①－②－③
   He was (kind enough to show) me the way to the station.
2. ④－②－⑤－③－①
   I (am happy to tell you) that you have passed the test.
3. You were (so kind as) to show me around the city.
   あなたは親切に私を町に案内してくれた。
4. ④―私は興奮しすぎて，何も食べられない。
5. ①―その水はとても澄んでいたので，私達は底を見ることができた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④―あなたが両親のアドバイスに従うことは重要だ。
2. He is said (to have been) in Tokyo ten years ago.
   彼は 10 年前東京にいたと言われている。
3. ④―学生は遅れないようにすべきだ。
4. ④－①－②－③　The thief seems to have worn (gloves in order not to leave) any fingerprints.
   その泥棒は，指紋を残さないように手袋をつけていたように思える。
5. ②―この会議で話し合うべき話題は，私達がその計画を延期すべきかどうかだ。
6. ③―この椅子は小さすぎて私は座れない。

第 11 講　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ③
2. ②―もしあなたが成功するつもりなら，一生懸命働かなければならない。
3. ②－③－①－⑤－④
   That shirt（seems to be large for）him.
4. She (seems to have seen) my father.
   彼女は私の父に会ったことがあるように思える。

ポイント【2】問題演習の解答

1. ③―あなたはサインしさえすればよい。
2. ①―あなたはこのボタンを押しさえすればよい。
3. ④―彼はロシア語を話すし，英語は言うまでもない。
4. ③―言うまでもなく，世界平和は全人類に望ましい。
5. （To tell you）the（truth）, I don’t like sake.
6. ②―さらに悪いことに，雨が降り始めた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④―私は二度と遅れないと約束する。
2. ③―「あなたのお父さんは元気ですか。」「彼は元気ですよ。毎週日曜日，テニスをするほど元気だ。」
3. ②―目覚めて気付いたら，ベンチに寝ていた。
4. The movie was（too）difficult（for me）to understand.
5. ④―彼女は昨晩ひどい風邪をひいたようだ。

第 12 講　　解答

ポイント【1】問題演習の解答

1. ④―彼は彼女に宿題を手伝ってくれたことを感謝した。
2. ④―私の父は，私が怠けていることに不平を言っている。
3. ②－④－③－①　He was praised for（not having told a）lie.
4. ④－⑦－①－⑥－②－⑤－③

I (don’t like being scolded for such a) thing.

ポイント【2】問題演習の解答

1. ④―「私達は以前どこかで会ったことがない ?」「はい，先月のパーティーで会ったのを覚えています。」
2. ④―遅かったけれども，彼女はその結果について家族に電話することにした。
3. ②―そのドアを開けてもらえますか。
4. ④―彼はいつも様々な映画を見て楽しんでいる。
5. ②―私は出来る限りあなたに手紙を書くことを約束します。
6. ④―彼は上司に会うのを避けようとしていた。

ポイント【3】問題演習の解答

1. ④―公園まで散歩するのはどうですか。
2. ①―「今日何がしたいですか ?」「ドライブに行きたい気分。」
3. ②―写真を見て楽しみはするが，写真を撮ることになると，何も知らない。
4. ④－①－③－②

（There is no knowing）what he will do next.

5. ④―この本は十分に読む価値がある。

復習テスト　解答

第一回

1. ①　2. ②　3. ②　4. ③
5. ②　6. ③　7. ③　8. ②
9. ③

第二回

1. ④　2. ①　3. ②　4. ③
5. ②　6. ③　7. ②　8. ④

第三回

1. ③　2. ①　3. ③　4. ③
5. ③　6. ④　7. ④　8. ③
9. ②

第四回

1. ③　2. ①　3. ②　4. ④
5. ④　6. ②　7. ①　8. ③
9. ①

第五回

1. ②　2. ①　3. ①　4. ④
5. ③　6. ①　7. ④　8. ③
9. ③　10. ①

第六回

1. ③　2. ①　3. ②　4. ③
5. ①　6. ②　7. ①　8. ④
9. ④　10. ①

第七回

1. ④	2. ②	3. ①	4. ①
5. ③	6. ②	7. ①	8. ④
9. ④	10. ④		

第八回

1. ②	2. ③	3. ③	4. ③
5. ④	6. ①	7. ②	8. ②
9. ③	10. ②		

第九回

1. ④	2. ③	3. ②	4. ①
5. ③	6. ④	7. ①	8. ②
9. ②	10. ②		

第十回

1. ③	2. ②	3. ③	4. ④
5. ②	6. ③	7. ②	8. ②
9. ②	10. ③		

第十一回

1. ②	2. ①	3. ④	4. ③
5. ③	6. ①	7. ②	8. ④
9. ①	10. ③		

第十二回

1. ③	2. ①	3. ②	4. ①
5. ①	6. ③	7. ①	8. ④
9. ③	10. ①		

高１・高２ハイレベル英語＜文法編＞　（後編）

いよいよ，本講座も後期に入っていきます。後期は，前期から引き続いて，最重要分野である準動詞の一つである分詞を扱い，18 講から関係詞・21 講から比較・23 講に接続詞と，読解に直結する英文法の分野を，重点的に扱っていきます。

ただやみくもにルールをひたすら詰め込むのではなく，なぜそうなるか，どうしてこの表現が存在するか，理由・背景がわかった時，一つの表現に命が吹き込まれたように，生き生きする瞬間があります。英語も，言葉であり，言葉には，いつの時代も，世界のどの地域でも，常に人の思いが込められていること。そんな思いを体感すべく授業を進めていくので，一緒に生きた表現を学んでいきましょう。

肘井　学

目　次

第 13 講　分詞①　p4

第 14 講　分詞②（分詞構文）　p12

第 15 講　準動詞総合　p20

第 16 講　仮定法①　p28

第 17 講　仮定法②　p36

第 18 講　関係詞①　p44

第 19 講　関係詞②　p52

第 20 講　関係詞③　p60

第 21 講　比較①　p68

第 22 講　比較②　p76

第 23 講　接続詞　p84

第 24 講　前置詞　p92

第 13 講　分詞①

ポイント

【1】 分詞の種類と役割
【2】 感情動詞の分詞
【3】 付帯状況の with

ポイント【1】 分詞の種類と役割

●分詞の種類× 2

・分詞は，現在分詞（doing）と過去分詞（done）という二種類の分詞がある。
speaking（現在分詞）, spoken（過去分詞）

・現在分詞は，能動（～する・している）の意味があり，過去分詞には受動（～れる・られる）の意味がある。すなわち，能動の意味を表したいなら現在分詞を使い，受動の意味を表したいなら，過去分詞を使う。
speaking「話している」，spoken「話されている」

☆次の表現の意味と，分詞は，どういう役割を果たしているか？

・the developing countries　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）
・the developed countries　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　）

●分詞の役割

・現在分詞は，be 動詞とセットで進行形を作り，過去分詞は be 動詞とセットで受動態を作り，have とセットで完了形を作る。

He is speaking on the phone.　　彼は電話で話し中です。
What languages are spoken in India?　　インドでは何語を話しますか？
We have finished the meeting.　　私達は会議を終えた。

・分詞の役割で最重要なのは，形容詞のカタマリを作って，名詞を修飾する役割と，補語の位置で使われて，文の要素となる役割である。

① 名詞修飾の分詞

the broken glass　　「割れたグラス」
the glass broken by her　　「彼女によって割られたグラス」

分詞の単独修飾は前からかかる。複数修飾は後ろから（これが重要）かかる。

② 補語で使われる分詞

SVC, SVOC の２か所で現在分詞・過去分詞共に使われる。

He sat surrounded by his children.

彼は子供たちに囲まれて座っていた。

I heard my name called from behind.

背後から私の名前が呼ばれるのを耳にした。

●分詞の解法

① 対応する名詞の特定

② 名詞と分詞が能動の関係　⇒　現在分詞

名詞と分詞が受動の関係　⇒　過去分詞

■問題演習

＊ カッコ内の動詞を，適切な形に変えなさい。

1. a（work）lady　⇒　(　　　　)
2. （fall）leaves　落ち葉　⇒　(　　　　)
3. something（wrap）in red paper　⇒　(　　　　)
4. She sat（surround）by her children.　⇒　(　　　　)
5. He kept the engine（run）.　⇒　(　　　　)

●復習用シート

1	分詞の種類	現在分詞（doing），過去分詞（done）
2	上２つの違い	現在分詞は能動（進行）， 過去分詞は受動（完了）
3	分詞の役割（２つ）	① 名詞修飾　② 補語で使われる
4	①の使い分け	単独修飾は前から，複数修飾は後ろから
5	②の使う部分	SVC, SVOC の２か所
6	分詞の解法	① 対応する名詞の特定
		② 名詞と分詞が能動⇒現在分詞
		名詞と分詞が受動⇒過去分詞

ポイント【2】　感情動詞の分詞

●感情動詞とは？

　日本語では，「驚く」「興奮する」「喜ぶ」と感情は内から起こってくるものと捉えているが，英語では，「驚かせる」「興奮させる」「喜ばせる」といったように，感情はひとりでに起こるものではなくて，外から刺激されて，起こるものと捉えている。

日本語	英語
私はその知らせに驚いた。	I was surprised at the news.

●感情動詞一覧

驚き系

surprise（驚かせる）, amaze（驚かせる）, astonish（驚かせる）

shock（ショックを与える）

プラス系

excite（興奮させる）, please（喜ばせる）, delight（喜ばせる）

マイナス系

disappoint（失望させる）, tire（疲れさせる）, exhaust（疲れさせる）

bore（退屈させる）

●感情動詞の解法

① 分詞の対応する名詞を特定

② その名詞が感情原因　⇒　現在分詞

　その名詞が感情主体　⇒　過去分詞

＊日本語に引っ張られすぎないように注意

■例題　次のカッコ内の動詞を適切な形に変えなさい。

・I was (surprise) at the news.　　私はその知らせに驚いた。

・The news was (surprise) to me.　　その知らせは私にとって驚きであった。

・Ichiro is (surprise) to major-league baseball fans.

イチローはメジャーリーグのファンに驚きを与えている。

■問題演習

＊カッコ内の動詞を適切な形に変えなさい。

1. I was very (shock) to meet such a famous man.

2. The end of the movie was (bore).

3. "What happened to Mary?" "She seems to be (exhaust)."

4. He'll be (delight) to see her next week.

5. The news of the destruction of the Soviet Union was (astonish) to us.

●復習用シート

1	感情動詞の例	surprise, amaze, astonish, shock
		excite, please, delight
		disappoint, tire, exhaust, bore
2	感情動詞の解法	① 対応する名詞の特定
		② 名詞が感情原因⇒現在分詞
		名詞が感情主体⇒過去分詞

ポイント【3】 付帯状況の with

●付帯の with とは？

> with の後ろに O, C と二つ文の要素をおいて，文の後ろにある状況を付帯させる。
> 基本の解釈は，with O C で，「O を C した状態で」となるが，柔軟に訳出する。
> C には，現在分詞，過去分詞，形容詞などが来るが，O との関係で，能動なら現在分詞，受動なら過去分詞と使い分ける。形容詞は，一部の特定の表現に限られているので，それをおさえる。

（例文）

・My father often thinks with his eyes closed.
　父は，よく目を閉じたまま考え事をする。

・A strange man stood at the door with his arms folded.
　見知らぬ人が腕を組んだままドアの所に立っていた。

・She sat on the chair with her legs crossed.
　彼女はその椅子に足を組んで座っていた。

・Don’t speak with your mouth full.
　口にものを入れて話してはいけない。

■問題演習

＊カッコ内の動詞を適切な形に変えて，日本語に訳しなさい。

1. He can walk straight with his eyes (close).
　彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）まっすぐ歩ける。

2. He stood at the doorway with his arms (fold).
　彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）玄関に立っていた。

3. He sat on the couch with his legs (cross).
　彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ソファに座っていた。

4. I can’t sing a song with you (stand) there.

私は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）歌を歌えない。

5. He lay on the floor with his leg (break).

彼は（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）床に横になっていた。

●復習用シート

1	付帯の with の基本解釈	with O C「O を C した状態で」
2	目を閉じたまま	with one’s eyes closed
3	腕を組んだまま	with one’s arms folded
4	足を組んで	with one’s legs crossed
5	口にものを入れて	with one’s mouth full

復習テスト　　第十三回

見出し語に合う適切な表現を①～②から一つずつ選びなさい。

1. 先進国

① the developed countries　　② the developing countries

2. 発展途上国

① the developed countries　　② the developing countries

3. 落ち葉

① fallen leaves　　② falling leaves

4. She sat (　　) by her children.

① surrounding　　② surrounded

5. 腕を組んだままで

① with your arms folding　　② with your arms folded

6. 足を組んだままで

① with your legs crossing　　② with your legs crossed

7. 口を一杯にして

① with your mouth filling　　② with your mouth full

空所に入れるのに，適切なものを①～②から一つずつ選びなさい。

8. The end of the movie was (　　).

① bored　　② boring

9. He'll be (　　) to see her next week.

① delighted　　② delighting

10. The news of the destruction of the country was (　　) to us.

① disappointed　　② disappointing

NOTE

第 14 講　分詞②（分詞構文）

ポイント

【1】 分詞構文の基本
【2】 分詞構文の応用
【3】 分詞構文の解釈

ポイント【1】 分詞構文の基本

●分詞構文とは？

　現在分詞・過去分詞を使った特殊構文の一つで，元々接続詞があった英文を，簡略化したもの。主に，文頭と文中，文尾の三つの位置に現れる。
Doing（Done）～ , SV.
S, doing（done）…, V ―.
SV ～ , doing（done）….

●分詞構文の作り方

① 接続詞を省略（省略しても分かる接続詞）
② S が主節と共通なら省略（主節を見れば分かるから）
　異なる場合は，残す（省略しては分からないから）
③ 動詞を ~ing（現在分詞）に変える
④ Being p.p. の being は省略可能（過去分詞に受身の意味があるから）

・When the earth is seen from space, the earth looks round.
地球を宇宙から見ると，丸く見える。
↓　分詞構文に変える。
① When を消して, ② the earth が主節（接続詞をふくまない方）と従属節（接続詞をふくむ方）で共通しているので消して，③ 動詞を ~ing にして，④ Being seen の being を省略すると,
・Seen from space, the earth looks round. と分詞構文が完成。

■問題演習

＊次の英文を分詞構文に作り変えなさい。

1. When he saw a policeman, he ran away.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　），he ran away.

2. When it is seen from a distance, the hill looks like a man's face.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　），the hill looks like a man's face.

3. Since I felt tired, I went to bed early.

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　），I went to bed early.

4. He, since he believed that she was dead, decided to kill himself.

⇒ He,（　　　　　　　　　　　　），decided to kill himself.

5. Several accidents happened, and they caused a lot of delays for the tourists.

⇒ Several accidents happened,（　　　　　　　　　　　　　　　）.

●復習用シート

1	分詞構文の作り方	① 接続詞を省略
2		② 主語が共通なら省略
3		③ 動詞を ~ing にする
4		④ Being p.p. の being は省略可
5	分詞構文の形	Doing（Done）~, SV. SV, doing（done）….

ポイント【2】 分詞構文の応用

●分詞構文の否定形

Since I did not know what to do, I was at a loss.

↓　何をすべきか分からなかったので，途方に暮れた。

① Since を消して，② I を消して，③ know を ~ing に，④ Not を knowing の前に残す（消すと分からないから）

Not knowing what to do, I was at a loss.

●分詞構文の完了形

After he had finished his homework, he went swimming.

↓　宿題を終えて，彼は泳ぎに行った。

① After を消して，② he を消して，③ had を having にする。

Having finished his homework, he went swimming.

●分詞構文で，主語が主節（接続詞なし）と従属節（接続詞あり）で異なるケース

Since it was fine, we went on a picnic.

↓　晴れていたので，私達はピクニックに出かけた。

① Since を消して，② it は主節と異なるので残して，③ was を being にする。

It being fine, we went on a picnic.

●分詞構文の慣用表現

・All things considered,　全てを考慮すると

All things considered, she is a good student.

全てを考慮すると，彼女は良い生徒だ。

・Considering ~,　～を考慮すると

Considering his age, he looks very young.

彼の年齢を考慮すると，とても若く見える。

・Judging from ~,　～から判断すると

Judging from the way he speaks, he is very honest.

彼の話し方から判断すると，彼はとても誠実だ。

・Compared with ~,　　～と比べると
Compared with her problems, my problems are nothing.
彼女の問題と比べると，私の問題は何でもない。
・Generally speaking,　　一般的に言うと
Generally speaking, songs make us feel better.
一般的に言うと，歌は私達を元気にしてくれる。

■問題演習
＊次の英文を，分詞構文に作り変えなさい。

1. As I had not seen my daughter for such a long time, I could not recognize her.
⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　), I could not recognize her.

2. Since there were no bus services, we had to walk home.
⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　), we had to walk home.

3. As it had rained that night, we could not observe the moon.
⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　), we could not observe the moon.

4. When our company is compared with that company, our company gives longer holidays.
⇒ (　　　　　　　　　　　　　　　　), our company gives longer holidays.

●復習用シート

1	分詞構文の否定形	Not doing ~, SV.
2	分詞構文の完了形	Having p.p. ~, SV.
3	全てを考慮すると	All things considered,
4	～を考慮すると	Considering ~,
5	～から判断すると	Judging from ~,
6	～と比べると	Compared with ~,
7	一般的に言うと	Generally speaking ~,

ポイント【3】　分詞構文の解釈

●分詞構文のパターン

① 文頭分詞構文　　=　Doing（Done）～ , SV.
② 文中位の分詞構文　=　S, doing（done）～ , V.
③ 文尾の分詞構文　　=　SV ～ , doing（done）･･･.

①のパターンは，「時（～して，～すると）か理由（～なので）」で訳す。
②のパターンは，「S は～だが（ので），V する」と訳す。
③のパターンは，「そして…する（…しながら）」で訳す。

（例文）

・Seeing the policeman, he ran away.
警察官を見て，彼は逃げ出した。

・Living by the lake, I went swimming every day.
湖のそばに住んでいたので，毎日泳ぎに行った。

・The company, founded in 1936, is probably the best known in Japan.
その会社は，1936 年に設立されたが，おそらく日本で最も有名だ。

・He studied hard, becoming a lawyer.
彼は一生懸命勉強して，そして弁護士になった。

■問題演習

＊次の英文を，日本語に訳しなさい。

1. Entering the hotel room, she was surprised to see how spacious it was.
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　），彼女はとても広くて驚いた。

2. Written in simple English, this book is good for school children.
（　　　　　　　　　　　　　　　　　　），この本は学校の子供にいい。

3. The Bank of New York, founded in 1784, is one of the oldest companies in the United States.
ニューヨーク銀行は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），
アメリカで最も古い会社の一つだ。

4. Our teacher, not hearing the chimes, continued teaching.
先生は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　），授業を続けた。

5. He has been sitting by the phone all day, waiting for her to call.
彼は一日中電話のそばで座っており，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

6. He opened the bottle, pouring the wine into her glass.
彼はボトルを開けて ,（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

●復習用ページ

1	分詞構文の位置	文頭・文中位・文尾
2	分詞構文の解釈	① 文頭⇒時・理由 ② 文中位⇒～だが ③ 文尾⇒そして
3	① の具体的意味	～して，～すると・～なので

復習テスト　　第十四回

次の英文を分詞構文に変えたものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. Since there were no bus services, we had to walk home.
   ① There being no bus services, we had to walk home.
   ② Being no bus services, we had to walk home.
   ③ Since being no bus services, we had to walk home.
   ④ There been no bus services, we had to walk home.

2. As I had not seen my daughter for such a long time, I could not recognize her.
   ① Having not seen my daughter for such a long time, I could not recognize her.
   ② Not having seen my daughter for such a long time, I could not recognize her.
   ③ Not seeing my daughter for such a long time, I could not recognize her.
   ④ Seeing not my daughter for such a long time, I could not recognize her.

見出し語に合う表現に適切なものを一つ選びなさい。

3. 全てを考慮すると
   ① All things considering,　② All things considered,

4. ～から判断すると
   ① Judging from ~,　② Judged from ~,

5. ～と比べると
   ① Comparing with ~,　② Compared with ~,

6. （　　）his age, Mr. President looks pretty young.
   ① Consider　② Considered
   ③ Having considered　④ Considering

7. The weather（　　）fine, we went on an excursion.
   ① turned　② being　③ be　④ was

NOTE

第 15 講　準動詞総合

ポイント

【1】　準動詞の主語・否定形・完了形・受動態
【2】　準動詞を目的語に取る動詞
【3】　準動詞の慣用表現

＊この講は，英文法の最重要分野である準動詞（不定詞・動名詞・分詞）の知識定着と＋αをねらいとしています。自分の手を動かして，予習の際に空白を埋めてきてください。

ポイント【1】　準動詞の主語・否定形・完了形・受動態

●準動詞の主語

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　)

＊次の英文は正しいか？

Me getting up early surprised my family. 私が早起きしたことは家族を驚かせた。

●準動詞の否定形

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　)

●準動詞の完了形

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　)

●準動詞の受動態

① 不定詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　)
② 動名詞	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　)
③ 分詞構文	⇒	(　　　　　　　　　　　　　　　　)

●不定詞の主語について

It is 形容詞 for S to do ～ . の構文で，形容詞に人の性格を示す形容詞が来たら，of S にする？

↓この二文を比較

It is impossible for you to do such a thing.

It is kind of you to do such a thing.

人の性格を示す形容詞

kind（親切な）, nice（素敵な）, wise（賢明な）

foolish（馬鹿な）, stupid（愚かな）, careless（不注意な）

■問題演習

＊次の英文の空欄に最も合うものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. He is ashamed of (　　).

① his family not being rich　② not his family being rich

③ his family is not rich　④ his family being not rich

2. Everything (　　), Jane did a good job.

① consider　② considered　③ considering　④ considers

3. (　　) no objection, they accepted that international student.

① It being　② To be　③ There being　④ Been

ポイント【2】 準動詞（不定詞名詞的用法・動名詞）を目的語に取る動詞

●不定詞・動名詞両方を目的語に取れる動詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　）

不定詞と動名詞の違い

・不定詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・動名詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・forget to do ～することを忘れる

Don’t forget to mail this letter.

この手紙を出すのを忘れないで。

・forget ~ing ～したことを忘れる

I will never forget visiting Hawaii last year.

昨年ハワイに行ったのを忘れないだろう。

●不定詞のみを目的語に取れる動詞　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・I hope to see you at the next meeting.　次の会議でお会いしましょう。

・When do you expect to do it?　いつそれをするつもりですか。

●動名詞のみを目的語に取れる動詞

動名詞のイメージ　⇒　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

①のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

②のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

③のイメージの動詞　＝　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

・He should consider seeking professional advice.

彼は専門家のアドバイスを求めるのを考えるべきだ。

・I can’t finish reading the book in a day.

一日でその本を読み終えることはできない。

・We put off going on a picnic because of the heavy rain.

大雨のせいで，ピクニックに行くのを延期した。

・I objected to her going abroad.

彼女が海外に行くことに反対した。

■問題演習

＊次の英文の空欄に，適切なものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. Please don’t forget（　　）this letter tomorrow.

① to mail　　② mailing

③ for mailing　　④ to have mailed

2. I expect（　　）from a university this March.

① graduating　　② having graduated

③ to graduate　　④ to be graduating

3. Have you ever considered（　　）out of this city?

① moving　　② to move　　③ for moving　　④ move

4. No wonder your parents objected（　　）in such extravagance.

① you indulge　　② to your indulging

③ to you to indulge　　④ you indulged

*indulge in ~ ～にふける　　extravagance ぜいたく

5. They put off（　　）him.

① to dismiss　　② dismissing　　③ to dismissing　　④ to have dismissed

ポイント【3】 準動詞の慣用表現

① ～は言うまでもない

（不定詞） ⇒ （ ）

（動名詞） ⇒ （ ）

② ～せざるをえない

（動名詞） ⇒ （ ）

（不定詞） ⇒ （ ）

・I have no choice but to go there. 私はそこに行かざるをえない。

③ 率直に言うと

（不定詞） ⇒ （ ）

（分詞構文）⇒ （ ）

④ 動名詞の反復のイメージを持つ慣用表現× 2

（ ）

（ ）

・I’m really looking forward to seeing you. 本当にあなたに会うのが楽しみだ。

・I’m used to getting up early. 早起きに慣れている。

⑤ 動名詞・不定詞を使った二重否定表現

（ ）

（ ）

・He never fails to keep his word. 彼は必ず約束を守る。

・I cannot listen to the song without remembering my youth.
その歌を聴くと，必ず若い頃を思い出す。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Mami is looking forward to (　　) the movie.

① see　　② seen　　③ be seen　　④ seeing

2. I am not used to (　　) such a big car.

① be driving　　② drive　　③ driving　　④ having driven

次の二つの文がほぼ同じ意味になる様に，空欄に適切な単語を埋めなさい。

3. Needless to say, health is above wealth.

= It goes (　　) saying that health is above wealth.

4. I cannot read the book (　　) of my hometown.

① if not thinking　　② unless thinking

③ without my thinking　　④ without thinking

5. The movie never (　　) to impress the audience.

① sees　　② fails　　③ makes　　④ becomes

復習テスト　第十五回

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. ～するのに慣れている
① be used to do　② used to do
③ used to ~ing　④ be used to ~ing

2. ～するのを楽しみにする
① look forward to do　② look forward doing
③ look forward to doing　④ look forward do

3. 必ず～する
① fail to do　② never fail to do
③ fail not to do　④ never fail to doing

4. A すると必ず B する
① never B without A　② cannot B without A
③ never fail A without B　④ cannot A without B

5. ピクニックに行くのを延期する
① put off to go on a picnic　② put off going on a picnic

6. 海外に行くことに反対する
① object to go to abroad　② object to going abroad
③ object going abroad　④ object to going to abroad

7. アドバイスを求めることを考える
① consider to seek advice　② consider seeking advice

8. 卒業するつもりだ
① expect graduating　② expect to graduate

9. I forgot (　　) said that.
① to have you　② you have　③ your having　④ having you

NOTE

第 16 講　仮定法①

ポイント

【1】 仮定法の基本（公式）
【2】 仮定法の慣用表現①
【3】 仮定法の慣用表現②

ポイント【1】 仮定法の基本（公式）

●仮定法の公式 = 最重要

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	現在	過去形	助動詞の過去＋ V 原形
仮定法過去完了	過去	過去完了形（had p.p.）	助動詞の過去＋ have p.p.

●仮定法では，なぜ現在のことでも過去形を使うのか？

⇒　英語の過去形とは，単に時制上の過去を示すのみではない。現実と距離を置くことで，丁寧さや非現実的イメージを伝えられる。

・駅への道を教えてくれますか？
△　Can you tell me the way to the station?
○　Could you tell me the way to the station?

・もし私があなたなら，その会社では働かないだろう。
×　If I am you, I will not work in the company.
○　If I were you, I would not work in the company.

＊次の英文は正しいか？

If you had accepted our offer, you would be happy now.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. If Americans ate fewer foods with sugar and salt, their general health (　　) better.

① be　② is　③ will be　④ would be

2. We (　　) any money if we didn’t work.

① didn’t have　② don’t have　③ will be having　④ wouldn’t have

3. If she (　　) to drive, he would lend her his car.

① knows　② knew how　③ has knowledge　④ has known

4. This computer would be perfect if it (　　) a little lighter.

① is　② has　③ were　④ has been

5. If she had not left there yesterday, she (　　) here now.

① can be　② would not be

③ would not have been　④ would

6. If he (　　) our advice then, he would be happier now.

① took　② had taken　③ has not taken　④ would take

●復習用シート

仮定法の公式

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	現在	過去形	助動詞の過去＋ V 原形
仮定法過去完了	過去	過去完了形（had p.p.）	助動詞の過去＋ have p.p.

ポイント【2】 仮定法の慣用表現①

■問題　次の二つの英文はどういう関係か？

・I wish you had a date with me.　　あなたが僕とデートしてくれたらなあ。

↓

・If only you had a date with me.

あなたが僕とデートしてくれさえすればなあ。

●仮定法の慣用表現①

I wish SV. S が V だったらなあ。

・V の時制を，本来の時制から一つ古い方にずらす。

I wish I knew his address.　　彼の住所を知っていればなあ。

I wish I had bought the ticket.　　そのチケットを買っていたらなあ。

I wish I could ski like him.　　彼みたいにスキーが出来たらなあ。

I wish she would come to the party tomorrow.

彼女が明日のパーティーに来てくれればなあ。

●仮定法の慣用表現②

It is（about, high）time SV.　（そろそろ，まさに）S が V する時間だ。

・V の時制を，本来の時制から一つ古い方にずらす。

⇒　is で，現在時制なので，V はそれより一つずらした過去形しか使われない。

It is（about, high）time you went to bed.（そろそろ，まさに）寝る時間だ。

●仮定法の慣用表現③

~ as if SV.「まるで S が V するかのように～」

・~ と V の時制が同時 = 仮定法過去

・~ より V の時制が一つ古い = 仮定法過去完了

He talks as if he were a grown-up.

彼はまるで大人であるかのような話し方をする。

He looked as if he had seen a ghost.

彼はまるでお化けを見たかのような表情をしていた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I wish New York (　　) closer to Osaka.

① is　② did　③ are　④ were

2. (　　) I had studied English much harder when I was young.

① How　② If only　③ What if　④ Wishing

3. It's late. It's time we (　　) home.

① have gone　② will go　③ went　④ are

4. He talked as (　　) he had seen a ghost.

① for　② if　③ in　④ well

●復習用シート

1	S が V だったらなあ。	I wish SV.
2	上記表現の特徴	V を本来の時制から一つ古い方にずらす
3	そろそろ S が V する時間だ	It is about time SV.
4	上記表現の特徴	V を過去形にする
5	まるで S が V するかのように ~	~ as if S V
6	上記表現の特徴	～と V が同時 = 仮定法過去 ～と V がズレ = 仮定法過去完了

ポイント【3】 仮定法の慣用表現②

●もし～がなかったら× 4

① if it were not for ~,

② if it had not been for ~,

= without ~, but for ~

If it were not for your help, I could not succeed.
あなたの助けがなければ成功できないだろう。

If it had not been for your help, I could not have succeeded.
あなたの助けがなかったら，成功できなかったろうに。

Without your help, I could not succeed.
あなたの助けがなければ成功できないだろう。

But for your help, I could not succeed.
あなたの助けがなければ成功できないだろう。

●仮定法未来（これから先の仮定＋実現可能性かなり低い）

① If S were to do, S 助動詞の過去＋ V 原形 ~.

「仮に S が～するなら，S は～だろう」

If the sun were to rise in the west, I would not betray you.

仮に太陽が西から昇っても，あなたを裏切らないよ。

⇒　極めて実現可能性が低い仮定

② If S should V, ~（命令文，助動詞の現在，助動詞の過去）.

「万が一 S が V するなら，～」

If anyone should visit me, tell them I’ll be back soon.

万が一誰かが私を訪ねてきたら，すぐ戻ると伝えておいて。

If you should be late again, you will lose your job.

万が一再び遅刻するなら，あなたは職を失うことになる。

If it should snow tomorrow, the game would be postponed.

万が一明日雪が降るなら，試合は延期されるでしょう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①〜④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Even if the sun (　　) rise in the west, he would never stop loving his wife.

① were to　② will　③ maybe　④ might

2. (　　) his advice, we would never have finished the work on time.

① Accepted　② Excluding　③ Not for　④ Without

3. (　　) the sun and water, all living things would not survive.

① But for　② If not

③ If with　④ If they were not for

4. If (　　) were not for computers, this job would take weeks to complete.

① only　② there　③ any　④ it

5. If she (　　) while I'm out, tell her more details about our company.

① came　② had come　③ should come　④ will come

●復習用シート

1	もし〜がなかったら×４	if it were not for ~, if it had not been for ~, without ~, but for ~
2	If S should V, ~. の特徴×２	~ に命令文，助動詞の現在形あり
3	If S were to do , ~. の特徴	極めて実現可能性低い仮定に使う

復習テスト　　第十六回

次の空所 1 ～ 4 に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

	本来の時制	if 節の特徴	主節の特徴
仮定法過去	現在	1	3
仮定法過去完了	過去	2	4

1.
① 未来形　② 現在形　③ 過去形　④ 過去完了形

2.
① 未来形　② 現在形　③ 過去形　④ 過去完了形

3.
① 助動詞の現在形＋ V 原形　② 助動詞の現在形＋ have p.p.
③ 助動詞の過去形＋ V 原形　④ 助動詞の過去形＋ have p.p.

4.
① 助動詞の現在形＋ V 原形　② 助動詞の現在形＋ have p.p.
③ 助動詞の過去形＋ V 原形　④ 助動詞の過去形＋ have p.p.

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

5. S が V しさえすればなあ。
① It is time S V.　② ~ as if S V.
③ If only S V!　④ If S were to do,

6. そろそろ S が V する頃だ
① It is about time S V.　② ~ as if S V.
③ I wish S V.　④ If S were to do,

7. まるで S が V するかのように
① as whether S V　② as although S V
③ as if S V　④ as to S V

NOTE

第 17 講　仮定法②

ポイント

【1】 if 節の倒置・代用
【2】 仮定法現在
【3】 仮定法総合演習

ポイント【1】 if 節の倒置・代用

● if 節の倒置

（手順）

① if を消して，② S と were（had, should）を逆にする。

- If it were not for your help,　⇒　Were it not for ~,
- If it had not been for ~,　⇒　Had it not been for ~,
- If anything should happen,　⇒　Should anything happen,
- If the sun were to disappear,　⇒　Were the sun to disappear,

● if 節の代用

Suppose

Suppose you were in my place, what would you do?
あなたが私の立場なら，どうしますか。

If ~ not の代用　⇒　otherwise（さもなければ）

Work hard; otherwise you would fail.
一生懸命頑張りなさい，さもなければ失敗するよ。

不定詞で代用　⇒　To hear him speak,「彼が話すのを聞けば」

To hear him speak, you would take him for a British man.
彼が話すのを聞けば，彼をイギリス人と思うだろう。

S が代用　⇒　A 名詞　「名詞なら」

A wise man would not do such a thing.
賢い人なら，そんなことはしないだろう。

⇒　仮定法の最大の特徴　＝　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. （　　）been for the bad weather, the picnic would have gone well.
① Had it have　② Had it not　③ Should it have　④ Were it not

2. I do not know how I would relieve my stress,（　　）for music.
① other than　② unless　③ were it not　④ without

3. （　　）you asked me what was going on, I would have told you the whole story.
① Were　② Had　③ Should　④ Would

4. （　　）I be able to try again, I would do my best.
① May　② Were　③ Should　④ Would

5. （　　）an earthquake to occur, we would have to take immediate action.
① If　② Should　③ Unless　④ Were

●復習用シート

1	仮定法 if 節倒置の手順	① if を消して，② S と were, had, should を逆にする
2	さもなければ	otherwise

ポイント【2】　仮定法現在

●仮定法現在とは？

動詞の原形を用いて，現在実現されていないことの実現を願う表現。

提案・命令・要求の that 節

提案する，命令する，要求するの意味の that 節は，V 原形 or should V 原形を使う。

He insisted that his daughter keep early hours.

彼は娘に早寝早起きをするように要求した。

提案する　⇒　suggest, propose, recommend

命令する　⇒　order

要求する　⇒　insist, demand, request, require

＊アメリカ英語では，V 原形，イギリス英語では，should V 原形にする。

☆なぜこのルールが存在するか？

⇒（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I recommended that he（　　）to the concert.

① did go　② go　③ goes　④ went

2. The school requires that every student in the class（　　）in English.

① to write essays　② will write essays

③ write essays　④ writes essays

3. My mother insisted that I（　　）go to see the place.

① might　② should　③ ought　④ could

●復習用シート

1	提案・命令・要求の that 節に使われるルール	この that 節は，動詞の原形 or should 動詞の原形
2	上記ルールの動詞	propose, suggest, recommend, order, demand, request, require

ポイント【3】　仮定法総合演習

＊このポイントは，仮定法の知識を定着して，応用できることを狙いとしたポイントです。講義の前に問題をあらかじめ解いて，授業中の問いかけに素早く手を動かして，知識を定着させていきましょう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. It (　　) be better if you could come with us.
　① will　② would　③ has　④ had

2. If you had helped me at that time, I (　　) succeeded.
　① should　② should be　③ shall have　④ should have

3. If he had worked harder in his twenties, he (　　) much richer now.
　① am　② would be　③ will be　④ would have been

4. If the sun (　　) go around the moon, she would never change her attitude.
　① can　② should not　③ will　④ were to

5. If anyone (　　) for me, tell them I’m in conference.
　① asked　② should ask　③ had asked　④ were to ask

6. He speaks as if he (　　) the manager.
　① be　② are　③ were　④ being

7. Ken must have had an accident on his way home; (　　) he would have been here by now.
　① otherwise　② if　③ but　④ for

8. Girls sometimes wish they (　　) boys.
　① are　② should be　③ were　④ will be

9. (　　) I had left the office ten minutes earlier!
　① If not　② If only　③ It’s time　④ Only when

10. If it were not for the rain, we (　　) on a picnic.

① can go　② would go　③ may well go　④ were able to go

11. 彼女の助言がなかったら，私はその仕事を完成させられなかっただろう。

If (　) (　) (　) (　) (　) (　) (　), I could not have accomplished the work.

① not　② her　③ for　④ advice

⑤ been　⑥ had　⑦ it

NOTE

復習テスト　第十七回

次の見出し語に適切な表現を選択肢から一つずつ選びなさい。

1. ～がなければ
   ① if it is not for ~,　② if it was not for ~,
   ③ without ~,　④ had it not for ~,

2. ～がなかったら
   ① if it was not for ~,　② had it not for ~,
   ③ were not if not for ~,　④ if it had not been for ~,

3. さもなければ
   ① furthermore　② according to
   ③ otherwise　④ therefore

4. 提案・命令・要求の that 節に使われるルール
   ① この節では，本来未来のことも現在形で代用する。
   ② この節では，動詞を本来の時制から一つ古い方にずらす。
   ③ この節では，動詞の原形を使用する。
   ④ この節では，未来時制を使用する。

5. 提案・命令・要求の that 節で使われる動詞
   ① remember　② remind
   ③ recommend　④ resume

6. 提案・命令・要求の that 節で使われる動詞
   ① suppose　② suggest　③ support　④ suppress

7. 提案・命令・要求の that 節で使われる動詞
   ① prepare　② propose　③ presume　④ ponder

8. We started immediately after breakfast;（　　）, we would have missed the train.
   ① therefore　② though　③ however　④ otherwise

NOTE

第 18 講　関係詞①

ポイント

【1】 関係詞の基本
【2】 関係代名詞
【3】 関係副詞

ポイント【1】 関係詞の基本

●関係代名詞と関係副詞の区別

次の二つの英文で，which, where どちらの関係詞を使うか？

This is the park（　　）I used to visit.

This is the park（　　）I used to go.

まずは，先行詞が park という場所だから where を使うという発想をやめる。

関係詞の後ろの文の形を見ることが先決。

上の文は，visit が他動詞で，本来目的語が必要な動詞だが，欠けている。目的語は名詞しかなれないので，この文は名詞が欠けている文となる。名詞が欠けている文を，不完全文という。すると，関係代名詞とは，代名詞，すなわち名詞の代わりも兼ねているのだから，後ろに名詞が欠けた不完全文に対応している。よって，which を使う。

一方で，下の文は，go が自動詞で，目的語は不要な動詞なので，後ろは名詞の欠けがない。名詞の欠けのない文を完全文といい，この場合は，関係副詞で対応させる。よって，where を使う。

☆関係詞の後ろの文が，

不完全文（名詞の欠けた文）　⇒　関係代名詞

完全文（名詞の欠けのない文）⇒　関係副詞

●不完全文のパターン

① 後ろの文の S が欠ける

This is the man who did it.

② 後ろの文の O が欠ける

This is the book which I bought at the store.

③ 後ろの文の前置詞の O が欠ける
This is the place which he lived in.

●完全文のパターン

① 後ろの文が自動詞で終わる
This is the place where he lived.

② 後ろの文が受動態で終わる
This is the house where he was born.

③ 後ろの文が完全な文型で終わる（SVC, SVO）
This is the beach where he enjoyed swimming.
I can remember the time when phones were rare.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～②の選択肢から一つ選びなさい。

1. He had lunch with her in a restaurant（　　）was recommended by their friends.
① which　　② where

2. Sydney is the city（　　）I would like to visit.
① which　　② where

3. Do you know the place（　　）Tom was born?
① which　　② where

4. The garage（　　）I keep my car is just around the corner.
① which　　② where

●復習用シート

1	後ろが不完全文	関係代名詞
2	後ろが完全文	関係副詞

ポイント【2】 関係代名詞

後ろの文が完全か不完全かで，関係代名詞か関係副詞か判断出来たら，次に先行詞により関係詞を使い分けていく。

●関係代名詞の使い分け

先行詞	主格	目的格
人	who（that）	whom（that）
人以外	which（that）	which（that）

ここで次に問題になるのが，「主格」・「目的格」という言葉。これは，その関係代名詞が，後ろの文の主語の代名詞となっているか，目的語の代名詞になっているかの違い。簡単に言うと，後ろの文の主語が欠けていれば，主格。目的語が欠けていれば，目的格となる。人以外が先行詞であればどちらも which で問題ないが，人が先行詞の場合は，後ろの文の主語が欠けていれば who を使い，目的語が欠けていれば whom を使う。

The woman who entered the building was my mother.

The woman whom you met yesterday is my mother.

●関係代名詞の whose

英語学習の最初の段階で，多くの人が苦手になるのが whose。まずは，who と同じ語感から先行詞が人の時しか使えないと誤解されがちだが，先行詞が人以外にも使えることに注意。

The house whose roof is green is mine. 屋根が緑の家が私の家です。

次に, whose を苦手とする学習者が多い原因の一つは, なんとなくで whose を使ったり入れていたりするからだが，必ず明確な根拠を持つこと。所有格という言葉が曖昧なのが，混乱する原因の一つだが，これは先行詞と whose の直後の名詞が所有の関係にあることを指す言葉である。

The boy whose bicycle was stolen got very angry.

　自転車が盗まれた少年はとても怒っていた。

☆ whose の特徴

① (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

② (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

●関係代名詞の that

関係代名詞 that の注意点。

that を好んで使う場合

① 先行詞が疑問詞の who の時。

Who that knows her can believe the story?

彼女を知る誰が，その話を信じられようか。

② 先行詞が最上級形容詞で修飾されている時

He is one of the greatest basketball players that I have ever met.

彼は私が今まで会った中で最も優れたバスケットボール選手の一人だ。

that が使えない場合

① 前置詞＋ that は×

This is the house in that he was born.

② カンマ＋ that は×

This is the house, that he lived in.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This is the woman (　　) husband was killed in a traffic accident.

① whose　② who　③ whom　④ of whose

2. The teacher (　　) taught me English was very beautiful.

① which　② who　③ whom　④ whose

3. What was the name of the man (　　) you lent the money?

① which　② to which　③ whom　④ whose

ポイント【3】 関係副詞

●先行詞による関係副詞の使い分け

先行詞	時（time, day）	理由（reason）	場所
関係詞	when	why	where

関係代名詞と違い，関係副詞は主格・目的格を気にする必要がない。よって，後ろが完全文⇒関係副詞と決まったら，あとは先行詞でどの関係詞を使うかを使い分ける。when と where がほとんどで，why を使う場合は，先行詞は the reason となるので，簡単に why を選択できる。

・I remember the day when I first met you.
　私は最初にあなたに会った日を覚えている。

・I don’t know the reason why you get so angry.
　私はあなたがそんなに怒っている理由がわからない。

・This is the park where I used to play soccer.
　これは私がよくサッカーをした公園だ。

☆ 次の英文は正しいか？
　I hope the day will come when we can travel to the moon.

●関係副詞の how

上記の関係副詞との大きな違いが，how は先行詞を取らないということ。むしろ，the way how という用法は間違った用法であることに注意。「S が V する方法」は，the way SV と，how SV と the way in which S V の三つのパターンを覚える。the way と how は両雄並び立つことはない。
・This is how I came to know the accident.
・This is the way I came to know the accident.
・This is the way in which I came to know the accident.
　これが私がその事故を知るようになった方法です。

●先行詞の省略

> 関係副詞では，それぞれ頻度の高い先行詞は省略される。
> 例えば，when の the time，why の the reason，where の the place など。
> when ～「～な時」　why ～「～する理由」　where ～「～する場所」
>
> ・That is when I met you first.　それがあなたに最初に会った時だ。
> ・That is why I met you first.　それがあなたに最初に会った理由だ。
> ・That is where I met you first.　そこがあなたに最初に会った場所だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This is the place (　　) you need to work harder.
   ① when　② why　③ which　④ where

2. That was the reason (　　) prevented them from moving to the city.
   ① when　② why　③ which　④ where

3. That was the reason (　　) my father bought me a new car.
   ① when　② why　③ which　④ where

4. I will show you (　　) he opened the window.
   ① how　② the way which　③ which　④ how in which

5. I hope the time will soon come (　　) peace can be brought to the whole world.
   ① how　② why　③ which　④ when

●復習用シート

1	関係副詞・先行詞が時	when
2	関係副詞・先行詞が場所	where
3	関係副詞・先行詞が理由	why
4	S が V する方法× 3	the way SV, how SV, the way in which SV

復習テスト　　第十八回

1. Please call the women (　　) I met at lunch.
① what　② which　③ whom　④ whose

2. Global warming is an important issue (　　) we have to discuss more seriously.
① how　② what　③ which　④ why

3. The 18th century was the period (　　) Britain had the Industrial Revolution.
① what　② which　③ when　④ why

4. This is (　　).
① in which I wash my face　② how wash my face
③ the way how I wash my face　④ how I wash my face

5. He made a lot of money in big cities and went back to the small town (　　) he was born.
① what　② which　③ where　④ when

6. Is there any student (　　) name hasn't been called?
① that　② who　③ whom　④ whose

7. (　　) are taking this class have to take the next TOEIC.
① Those who　② They who　③ Others who　④ One who

8. Let's talk about some factors (　　) caused the accident.
① that　② what　③ where　④ those

NOTE

第 19 講　関係詞②

ポイント

【1】 前置詞 + 関係代名詞
【2】 関係代名詞の what
【3】 関係詞の応用

ポイント【1】 前置詞 + 関係代名詞

・まずは，前置詞の後ろは目的語しかおけず，目的語は名詞しかなれないので，名詞の性質を持つ関係代名詞しか後ろにおけないことに注意。前置詞 ＋ 関係副詞の形は，基本認められない。

●前置詞 + 関係代名詞の後ろの文の形

・完全文（名詞の欠けのない文）か不完全文（名詞が欠けている文）という観点からは，前置詞 ＋ 関係代名詞の後ろの文は，完全文となる。This is the house which I was born in. でこそ，in が前置詞で，後ろの目的語が欠けた不完全文となるが，その違和感を解消するために，in を which の前に持ってくるため，in which の後ろの I was born. は，受動態で終わる名詞の欠けのない完全文となる。

●前置詞 + 関係代名詞の解法

・関係詞を入れる空所の後ろが完全文と分かったら，関係副詞・前置詞 ＋ 関係代名詞の二つの可能性が生まれる。どの前置詞を使うかは，先行詞を後ろの文に入れて，判断する。

（例文）This is the house（　　）I used to live.

⇒　先行詞 the house を後ろの文の I used to live に入れると，I used to live in the house. になる。the house を代名詞の役割を果たす which に代えて，in which。そして，接続詞の位置に持ってくると，This is the house in which I used to live. になるので，in which を使うとわかる。

●名詞 + 前置詞・関係代名詞

・名詞と前置詞・関係代名詞をセットで前に持ってくる。
She mentioned a book. + I can’t remember the title of the book.
the book を関係代名詞の which で代用して, of which で前に持っていきたいが, 前の名詞 the title との結び付きが非常に強いので, the title と of which をセットで前に持ってきて, 二文をつなげる。この場合, 後ろは不完全文。
She mentioned a book the title of which I can’t remember.
彼女は, 題名を私が思い出せないが, ある本について言っていた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. His father is a famous writer, about (　　) many books have been published.
① whose　② whoever　③ whom　④ who

2. She is married to an actor of (　　) you may have heard.
① whose　② whom　③ who　④ that

3. The police measured the speed at (　　) the car was traveling.
① that　② what　③ which　④ where

4. This is a game (　　) I am ignorant of.
① which rules　② what rules
③ the rules of which　④ of whose rules

●復習用シート

1	前置詞 + 関係代名詞の解法	先行詞を後ろの文に入れて, 前置詞を特定
2	前置詞 + 関係代名詞の後ろの文	完全文
3	名詞 + 前置詞・関係詞の文の特徴	後ろが不完全・名詞と関係詞の結び付きが強い

ポイント【2】 関係代名詞の what

・関係詞の問題で，もっとも出題頻度の高いのが，この what。what が得意になるには，what の特徴を覚えることがカギを握っている。

● what の特徴× 2

① 「～こと」の意味になる名詞節を作る
② 後ろの文が不完全
③ 先行詞が文中に現れない
What you have achieved is great. あなたが達成したことは素晴らしい。

● what = the thing which とは？

・関係代名詞の which を使って，先行詞が the thing「こと」になるケースが非常に多いため，関係代名詞 which と先行詞 the thing を一語でまとめたものが what。ゆえに，what は先行詞をその中に含んでいるので，文中に先行詞は現れない。そして，what の訳は「～なこと」の意味になる。

● what の慣用表現

① 現在の S	what S is（am, are）
② 過去の S	what S was（were, used to be）
③ ～年前の S	what S was ~ years ago
④ いわゆる	what is called
⑤ さらに～なことに	what is 比較級
⑥ なけなしのお金	what little money
⑦ A と B との関係は C と D との関係と同じだ。	A is to B what C is to D.

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I don’t understand (　　) he is talking about.
① that　② how　③ whose　④ what

2. The town is now very different from (　　) it was ten years ago.
① what　② which　③ that　④ where

3. It was cold, and (　　) was worse, it began to rain.
① but　② that　③ what　④ which

4. Mr. Smith is (　　) a self-made man.
① that is spoken　② who is said
③ who is called　④ what is called

5. My grandfather gave me (　　) he had saved.
① how little money　② what a little money
③ how a little money　④ what little money

6. It is often said that rice is to Asians (　　) wheat is to Europeans.
① how　② that　③ what　④ which

●復習用シート

1	what の特徴× 2	名詞節「～こと」を作る
		後ろが不完全文
2	現在の S	what S is
3	～年前の S	what S was ~ years ago
4	いわゆる	what is called
5	さらに～なことに	what is 比較級
6	なけなしのお金	what little money
7	A と B との関係は C と D との関係と同じだ。	A is to B what C is to D.

ポイント【3】　関係詞の応用

●関係詞の制限用法・非制限用法の違い

・制限用法とは，関係詞の前にカンマを置かずに，先行詞を修飾していく用法。非制限用法とは，関係詞の前にカンマを置いて，先行詞の説明が続く用法。先行詞の意味を「制限」するという点で，制限用法。特に制限しないものなので，非制限用法と呼ばれる。

He has a son who is a doctor. 彼には医者をやっている息子がいる。

He has a son, who is a doctor. 彼には息子がいて，医者をやっている。

二つの例文のうちの上の例文は，先行詞である a son を who is a doctor で制限しているという点で，医者以外の息子の存在も感じ取ることができる。一方で，下の例文は，son の後ろでカンマ（日本語の点と思っていい）があるせいで，文が軽く途切れるので，一人息子がいて，医者をやっているという事実が伝わるのみで，制限用法の特別なニュアンスは伝わらない。

この事実から，制限用法では，先行詞の範囲を制限しようのない，一つしか存在しないと考えられる固有名詞のようなものは先行詞として使えず，非制限用法で使うしかなくなる。

× People all over the world visit Kyoto which is an ancient capital of Japan.

○ People all over the world visit Kyoto, which is an ancient capital of Japan.

●非制限用法の特別用法

, which「そしてそれは」⇒ 先行詞の範囲を文単位で取れる！！

He remained silent, which made me angry.

彼は静かなままだった，そしてそれは私を怒らせた。

, who「そしてその人は」

He has a sister, who works as a pianist in Tokyo.

彼には姉がいて，そしてその人は東京でピアニストとして働いている。

, when「そしてその時」

They came at eight, when we sat at the table.

彼らは八時に来て，そしてその時私達は食卓に座った。

, where「そしてそこで」

She went to Tokyo, where she met him.

彼女は東京に行って，そしてそこで彼女は彼と出会った。

●関係代名詞の as

・特定の表現と呼応して使われる。

such A as B「B のような A」

I have never seen such a picture as he painted.

私は彼が描いたような絵を見たことがない。

the same A as B「B と同じ A」

He wears the same kind of clothes as his brother wears.

彼は兄が着るのと同じ種類の服を着る。

・文単位で先行詞の範囲をとれる。

as is often the case with ~, ～にはよくあることだが

He was late for school, as is often the case with him.

⇒　As is often the case with him, he was late for school.

彼にはよくあることだが，学校に遅刻した。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Many tourists visit（　　）is the capital of Japan.

① Tokyo which　② Tokyo, which　③ Tokyo, where　④ Tokyo where

2. Tom lost weight during summer vacation,（　　）made him happy.

① which　② that　③ what　④ when

3. Americans are,（　　）is often the case with them, speaking frankly in public.

① such　② what　③ as　④ that

●復習用シート

1	, which の特徴と訳	文単位で先行詞をとれる。「そしてそれは」
2	such A as B	B のような A
3	the same A as B	B と同じ A
4	as is often the case with ~,	～にはよくあることだが

復習テスト　　第十九回

見出しに合う適切な表現を①～④から一つ選びなさい。

1. なけなしのお金
   ① what a little money　② what little money
   ③ what all the money　④ what all money

2. A と B との関係は C と D との関係と同じだ
   ① A is to B when C is to D.　② A is to B what C is to D.
   ③ A is to B which C is to D.　④ A is to B where C is to D.

3. ～にはよくあることだが
   ① as is often the case with ~,　② what is called ~
   ③ the same ~ as …　④ such ~ as …

4. Mike is a good scholar, and, (　　), a good teacher.
   ① that is　② still less　③ what not　④ what is more

5. Paris today is quite different from (　　) it was twenty years ago.
   ① which　② that　③ as　④ what

6. The conditions (　　) the laborers in the country work are very bad.
   ① which　② with which　③ to which　④ under which

7. After his disappearance three years before, our dog returned home, (　　) was a great joy for us.
   ① which　② that　③ where　④ what

8. “I really hope it’ll rain tomorrow.”
   “From (　　) you just said, it seems you don’t want to go on the picnic.”
   ① that　② what　③ where　④ which

NOTE

第 20 講　関係詞③

ポイント

【1】 複合関係詞（-ever）
【2】 関係詞の解釈
【3】 関係詞の省略

ポイント【1】 複合関係詞（-ever）

●複合関係詞の特徴

・複合関係詞とは，関係詞の後ろに ever がついた形で，意味が二つある。任意のグループと譲歩のグループが存在する。

（任意のグループ）

whoever ～	「～する人はどんな人でも」
whatever ～	「～するものはどんなものでも」
whichever ～	「～するものはどれでも」
whenever ～	「～する時はどんな時でも」
wherever ～	「～する場所はどんな場所でも」

（例文）

・You may take whoever wants to go. 行きたい人は誰でも連れていっていいよ。
・Whenever she comes, she brings us presents.
　彼女が来る時はいつでも，私達にプレゼントを持ってくる。

●譲歩の意味　⇒　「たとえ～でも」= no matter 疑問詞

・whoever（= no matter who）	「たとえ誰が～しても」
・whatever（= no matter what）	「たとえ何が～しても」
・whichever（= no matter which）	「たとえどれが～しても」
・whenever（= no matter when）	「たとえいつ～しても」
・wherever（= no matter where）	「たとえどこで～しても」
・however + 形容詞（副詞）（= no matter how）	「たとえ S がどれほど形容詞（副詞）でも」

（例文）

・However late you may be, please give me a call.
　たとえどれほど遅くなっても，電話してください。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Mike accompanied his little brother (　　) he had to go.
① whoever　② wherever　③ whatever　④ however

2. (　　) happens, I must return home by nine o’clock.
① Whatever　② That　③ No matter　④ However

3. I’d like to have a room of my own, (　　) small it may be.
① whatever　② even if　③ no matter　④ however

4. Creative geniuses must have been inspired by something, no (　　) how simple.
① way　② problem　③ matter　④ manner

●復習用シート

1	複合関係詞の特徴	先行詞を関係詞の中に含む
2	複合関係詞に含まれる意味は？	any「どんな～でも」
3	～などんな人でも	whoever
4	～などんな時でも	whenever
5	たとえどれほど～でも	however 形容詞・副詞
6	譲歩の複合関係詞の置き換え	no matter 疑問詞

ポイント【2】 関係詞の解釈

☆節の処理の基本 = 一つの節に SV は一つ

●形容詞節の処理　⇒　関係詞からかっこを開いて，二つ目の動詞の前で閉じて，先行詞に修飾する

which, who, whom, whose
The meeting which was held yesterday was a failure.
昨日開かれた会議は失敗だった。
when, why, where
The day when we arrived was a holiday.
私達が到着した日は休日だった。
前置詞 + 関係代名詞　⇒　前置詞の前からかっこを開く。
He paid the man from whom he had borrowed the money.
彼は金を借りた人に，お金を払った。

●名詞節の処理　⇒　<　> で範囲を指定する

what 「～こと，もの」
What I want is what he wants. 私が欲しいものは彼が欲しいものだ。
how 「～する方法」
I’ll show you how I drive this car.
あなたにこの車を運転する方法をお見せしましょう。
whoever, whatever, whichever 「～する人（もの）はどんな人（もの）でも」
She consults whoever she trusts.
彼女は信頼できるどんな人にでも相談する。

●非制限用法（, 関係詞）の処理　⇒　そして + 関係詞

, which（who, when, where）「そしてそれは，（その人は，その時，そこで）」
He has a brother, who works as a teacher in Tokyo.
彼には兄がいて，「そしてその人は」東京で先生として働いている。
I like Tokyo, where I lived for a year.
私は東京が好きで，「そしてそこで」一年住んでいたこともある。

●非制限用法（, 前置詞 + 関係詞）の処理　⇒　そして + 前置詞・関係詞

・, in（at, to, for）which　「そしてその中で（そこで，そこに，そのために）」
This drink, for which I paid ten dollars, is very nice.
この飲み物は，10 ドル払ったが，とてもおいしい。
・, with（for, about）whom　「そしてその人と一緒に（のために，について）」
Mr. Johnson, with whom I was working, appreciated my plan.
ジョンソンさんは，私は一緒に働いていたが，私の計画を評価してくれた。

■問題演習
＊次の英文を訳して，空所を日本語で完成させなさい。

1. He loves a girl, for whom he bought flowers.
彼はある女の子が大好きで，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

2. Her clothes, which are all made in Tokyo, are beautiful.
彼女の服（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

3. I respect a man who is engaged in work, to which he is willing to devote his life.
私は仕事に没頭して，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

4. She is a famous poet, about whom many books have been published.
彼女は有名な詩人で，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

●復習用シート

1	what の処理	「～こと」・中かっこで範囲を指定
2	how の処理	「～する方法」・中かっこで範囲を指定
3	, which（who）の処理	そしてそれは（その人は）
4	, when（where）の処理	そしてその時（そこで）
5	, in which の処理	そしてその中で

ポイント【3】　関係詞の省略

●関係代名詞の省略の条件× 2　⇒　① 名詞・SV の語順　　② 目的語の欠け

S の後ろ

・The bicycle I sold yesterday was old.
　私が昨日売った自転車は古かった。

・All you have to do is（to）do your best.
　あなたは最善を尽くしさえすればいい。

O の後ろ

・I don’t like the house he lives in.
　私は彼が住んでいる家が好きではない。

●関係副詞の省略　⇒　名詞・SV

・The reason she came so early is not clear.
　彼女がそんなに早く来た理由は明らかではない。

・The day we arrived was a holiday.
　私達が着いた日は休日だった。

・This is the place the great singer lives.
　ここは偉大な歌手が住んでいる場所だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The book (　　) is not in the library.

① that I need it　　② which I need it

③ I need it　　④ I need

2. The man (　　) used to work for our company.

① that you were talking　　② you were talking to

③ who you were speaking　　④ whom you were speaking

3. This is the book I (　　).

① spoke you about　　② spoke to you about

③ spoke you　　④ spoke to you

4. This is (　　) you have to do now.

① which　　② that　　③ only　　④ all

5. (　　) yesterday wasn't very nice.

① The bed in I slept　　② The bed in that I slept

③ The bed I slept　　④ The bed I slept in

●復習用シート

1	関係代名詞の省略の条件× 2	① 名詞・SV の語順
		② O の欠け

復習テスト　　第二十回

見出しに合う適切な表現を①～④から一つ選びなさい。

1. 関係代名詞の省略の条件

① 後ろの S なし　② 後ろの C なし　③ 後ろの O なし　④ 後ろの V なし

2. 関係代名詞の省略の条件

① SSV の語順　② 名詞 VO の語順
③ 名詞 SV の語順　④ SVV の語順

3. 譲歩の意味での複合関係詞の置き換え表現

① no more 疑問詞　② no manner 疑問詞
③ no matter 疑問詞　④ no meter 疑問詞

4. The book (　　) was too difficult for the students.

① which chose the teacher　② chose the teacher
③ the teacher chose　④ the teacher chose it

5. Last summer I went to London, (　　) as warm as I had thought.

① which it wasn't　② when wasn't
③ where it wasn't　④ where wasn't

6. It's not only his friends that Mike is kind to. He helps (　　) needs his help.

① whom　② whatever　③ whoever　④ those

7. (　　), you've got to visit your father; after all, he lives alone.

① Whatever busy you are　② However you are busy
③ However busy you are　④ Whatever you are busy

8. (　　) will be welcome.

① Whoever　② Whoever that comes
③ Whoever that can　④ Whoever comes

NOTE

第 21 講　比較①

ポイント

【1】 原級の慣用表現
【2】 比較級の慣用表現①
【3】 比較級の慣用表現②

ポイント【1】 原級の慣用表現

●原級の否定形

・not as ～ as A で，「A ほど～ではない」の訳になる。まず，原級の否定形では，先頭の as が so に転化する場合が多々あることに注意する。むしろ，not so ～ as A で，「A ほど～ではない」と覚えておく。次に，not so ~ as A = less ~ than A と比較級を用いて，書き換えが可能。
He is not so tall as she. 彼は彼女ほど背が高くない。
= He is less tall than she.

● not so much A as B「A というよりむしろ B」

・原級表現では，最重要表現の一つだが，決して丸暗記しないように。これも実は，元々原級の否定形。すなわち，直訳すると，「B ほど A ではない」の意味となる。She is not so much a teacher as a poet. 原級の否定形との認識から直訳すると，「彼女は詩人ほどには先生ではない」となる。すると，彼女という一人の人間の性質を考えて，先生⇒×，どちらかと言うと，詩人⇒○となる。これを日本語訳にすると，「先生ではなくて，詩人だ」。そこから，「先生というよりむしろ詩人だ」となり，お目当ての『A というよりむしろ B』の表現が生まれる。言い換え表現は，B rather than A。

● as ~ as possible（S can）「出来る限り～」

直訳すると，「可能なのと同じくらい～」。意訳して，「出来る限り～」。
Leave there as soon as possible. 出来る限り早くそこを出発しなさい。

●倍数表現

・～ times as … as A.「A の～倍…」
三倍以上には，ふつうに three times，four times とすればいいが，注意が必要なのが，二倍と半分の表現。二倍は，ふつう two times とはいわずに，twice といい，半分は half。
言い換え表現は，倍数 the size（number）of A「A の～倍大きい（多い）」
He has twice as many books as she. 彼は彼女の二倍本を持っている。

■問題演習

＊次の英文の空欄に，適切なものを①～④から一つずつ選びなさい。

1. That sumo wrestler looks（　　）as Tom.
① three much heavier　② three times as heavy
③ three time heavier　④ three times heavy

2. This park is almost（　　）that one.
① three times of　② as three times as
③ three times the size of　④ larger three time too

3. "Everything you cook tastes really good."
"Thanks, but I don't think I'm（　　）cook as you."
① a good as　② as a good　③ as good a　④ good as a

4. It is not so（　　）what a man wears as the way he wears it that marks the gentleman.
① long　② much　③ many　④ often

●復習用シート

1	原級の否定形	not so ~ as A「A ほど～ではない」
2	A というよりむしろ B	not so much A as B
3	倍数表現は	as ~ as の前に置く！

ポイント【2】 比較級の慣用表現①

● the + 比較級

・the + 比較級 of the two「二つのうちで～な方」
the が最上級特有の表現と丸暗記していると，この表現は，比較級の前に the を付けられるのかという問題に直面するが，最上級に付ける the は，「一つに限定する the」。the tallest ならば，「最も背が高い」となり，それは一つしかないわけだから「一つに限定」できている。
すると，この表現で the を使うことに合点がいくはず。the taller of the two とすると，「二人のうちで背の高い方」。一つに限定できているので，比較級の前に the を置くことに問題はない。
（例文）
My brother is the taller of the two. 私の兄は二人のうち背の高い方だ。

・The + 比較級 ～ , the + 比較級 ･･･.
「～すればするほど，それだけますます…」
比較級表現の中では，最重要表現の一つとなる。大学入試でも，下線部和訳・文法問題・整序英作文等，あらゆる出題形式で出題される。
ただし，丸暗記は不要。
比較級は，変化を表すものだから，両方の比較級が「するほど」「ますます」と変化を表す日本語に対応している。中でも重要なのが，後ろの the。これは「それだけ」という日本語に相当して，前の文を指示している。前の the は，文と文をつなぐ役割をしている the で特に気にしなくていい。
The higher you climb, the colder it becomes.
高く登れば登るほど，それだけますます寒くなる。

● no + 比較級①

・A whale is no more a fish than a horse is.
「鯨は魚でないのは，馬が魚でないのと同様だ」
鯨の公式で有名な構文だが，これも丸暗記は不要。公式で示すと，S is no more C than S′ is C. 直訳すると,「S が C だというのは, S′ が C だというのと同様だ」の意味。上の文に当てはめると，直訳は「鯨が魚だというのは，馬が魚だというのと大差ない」。これは，皮肉を込めた表現で，than 以下に明らかに真実と異なるとわかる情報を置いて，それと同じくらいとんでもない話だとする表現。
例文でも，「鯨が魚だというのは，馬が魚だというのと同じくらいとんでもない

話だ」。これを意訳して，「鯨が魚でないのは，馬が魚でないのと同様だ。」と両者否定の文となる。

・A whale is no less a mammal than a horse is.
「鯨が哺乳類なのは，馬が哺乳類なのと同様だ」
これも公式で示すと, S is no less C than S′ is C. 直訳すると,「S が C なのは, S′が C なのと同様だ」の意味。上の文に当てはめると,「鯨が哺乳類だというのは, 馬が哺乳類だというのと大差ない」。これは，事実を強調する表現で，than 以下に明らかに真実とわかる表現を置いて，それと同じくらい当たり前の話だとする表現。上の例でも，「鯨が哺乳類だというのは，馬が哺乳類だというのと同じくらい当たり前の話だ。」これを意訳して，「鯨が哺乳類なのは，馬が哺乳類なのと同様だ」と両者肯定の文となる。

■問題演習
＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. The lower the stock market falls, (　　).
① rises high the price of gold　② higher the price of gold rises
③ the price of gold rises high　④ the higher the price of gold rises

2. George and Michael are brothers. Michael is the (　　) of the two.
① more big　② big　③ bigger　④ the biggest

3. Making good friends is no (　　) important than making money.
① less　② least　③ more　④ most

●復習用シート

1	the + 比較級 of the two	二つのうちで～な方
2	The + 比較級 ～ , the + 比較級 ….	～すればするほど，それだけますます…だ
3	S is no more C than S′ is C.	S が C でないのは S′ が C でないのと同様だ

ポイント【3】 比較級の慣用表現②

● no + 比較級②

・no more than「〜しかない」と no less than「〜もある」
前のポイントで扱った鯨の構文とは，少し異なる表現。しかし，no が否定語で後ろの more や less を打ち消すという点では共通している。no more than から説明すると，no が more を打ち消すが，ここでの more は「量が多い」という意味なので，no で打ち消すと「（決して）多くない」の意味になる。no は後ろの語の意味を反転させるので, no more で「少ししかない」では抽象的なので，than 以下で数詞を置いて具体化する。
I have no more than $100. 直訳すると，「私は少ししか持っていない，具体的に 100 ドル」。これを意訳して，「私は 100 ドルしか持っていない」となる。お目当ての no more than「〜しかない」の意味が出てくる。一語で only に置き換えられる。
一方で，no less than の方は，no が less を強く打ち消すが，less は「量が少ない」。no less で「（決して）少なくはない = 多い」表現となる。あとは，上と同様に，than 以下で数詞で具体化される。
I have no less than $100.「私は多く持っている，具体的に 100 ドル」。意訳して，「私は 100 ドルも持っている」となる。お目当ての no less than「〜もある」という量の多さを示す表現が出てくる。三語で as many（much）as に置き換えられる。

● know better than to do 「〜するほど愚かではない」

・know better で，「よりよく物事を知っている」となる。よって，「〜することよりよく物事を知っている」=「〜するほどバカではない」になる。
He knows better than to do such a silly thing.
彼はそんな愚かなことをするほどバカではない。

●ラテン比較級

・この表現については，通常「〜より」に相当する than を使わずに，全て to を使う。

be superior to	「〜より優れている」
be inferior to	「〜より劣っている」
be senior to	「〜より年上だ」
be junior to	「〜より年下だ」
prefer A to B	「B より A が好きだ」

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I prefer staying at home (　　) going fishing.

① for　② else　③ to　④ but

2. It is really a flood of books! (　　) a hundred books are published every day.

① Many more　② As many　③ No more than　④ No less than

3. He (　　) better than to quarrel with his manager.

① had　② gets　③ knows　④ is

4. She is five years younger than me.
= She is (　　) to me by five years.

① older　② younger　③ senior　④ junior

5. She was so poor that she had (　　) than one hundred yen.

① not other　② no more　③ no less　④ not less

●復習用シート

1	no more than A, no less than A	A しかない，A もある
2	know better than to do	～するほど愚かではない
3	～より年上だ（年下だ）	be senior（junior）to
4	～より優れている（劣っている）	be superior（inferior）to
5	B より A が好きだ	prefer A to B

復習テスト　　第二十一回

見出しに合う適切な表現を①～④から一つ選びなさい。

1. B より A が好きだ
   ① prefer A as B　　② prefer A than B
   ③ prefer A at B　　④ prefer A to B

2. A と同様に～だ
   ① the + 比較級 of A　　② the + 比較級 ~, the + 比較級 ….
   ③ no more ~ than A　　④ no less ~ than A

3. B というよりむしろ A
   ① not so much A as B　　② not so A as B
   ③ A rather than B　　④ B rather than A

4. This is (　　) of the two.
   ① the most useful　　② the more useful
   ③ very more useful　　④ much more useful

5. Of course she is a good writer, but she is a journalist (　　) than a scholar.
   ① rather　　② further　　③ either　　④ better

6. His paper is superior (　　).
   ① to me　　② than me　　③ to mine　　④ than mine

7. It isn’t (　　) as it was yesterday.
   ① such cold　　② colder than　　③ so as cold　　④ so cold

8. Sunlight is no (　　) necessary to good health than fresh air.
   ① more　　② less　　③ better　　④ further

NOTE

第22講　比較②

ポイント

【1】　最上級の慣用表現
【2】　最上級相当表現
【3】　比較の応用

ポイント【1】　最上級の慣用表現

●最上級の範囲

・「一番〜な」を示す最上級表現は，どの中で一番なのかを示す範囲が必要となる。
ⅰ）全体　「〜の中で」of（in）〜
This is the most beautiful picture in my album.
This is the most beautiful picture of all the pictures.
「これは私のアルバム（全ての写真）で最も美しい写真だ。」
ⅱ）経験　「Sが今まで〜した中で」（that）S have ever p.p.
This is the best movie I've ever watched.
「これは私が今まで見た中で最高の映画だ。」

● the + 序数 + -est「何番目に〜な」

・最上級表現を使えば，当然「一番〜な」となるが，「二番目に〜だ」あるいは「三番目に〜な」と言いたいときにどうするかが問題となる。
これは，the + -est の間に，序数という順序を示す単語を入れてあげればいい。序数とは，二番目から，second, third, …という言葉である。the + 序数 + -est で，「何番目に〜な」も表現できるようになる。
This is the fifth largest city in the country.
これはその国で五番目に大きな都市だ。

● one of the -est + 複数名詞　「最も〜な内の一つ」

・実際には最上級表現が裸で使われるよりも，この one of という表現とセットで使われることが多い。その理由は，英語の最上級表現が，そのまま使うと強すぎるために，one of と使うことで，弱めようというのが狙いである。言い換え表現は，among「〜の一つ」。
It is one of the best movies that I have ever watched.
それは私が今まで見た中で最高の映画の一つだ。

● the なしの最上級

・This lake is the deepest in the world.	この湖は世界で一番深い。
・This lake is deepest at that point.	この湖はあの地点が一番深い。

＊上の二つの文の違いは何か？

⇒　上の文は，世界の湖の中で，一番深い。最上級の前に付ける the は，一つに限定する the。一方で，下はその湖の中での一番深い。他と比べて一つに限定する場面ではないので，the は不要。

●最上級の慣用表現

・at most「多くても」

I have 1000 yen at most.　　多くても 1000 円しか持っていない。

・at least「少なくとも」

I have 1000 yen at least.　　少なくとも 1000 円は持っている。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. （　　）agricultural states, Wisconsin is the greatest producer of dairy products.

① At all　② For all　③ In all　④ Of all

2. Fishing is（　　）sport in the United States.

① the third popular　② the third more popular

③ the third most popular　④ the most popular third

3. This is the third（　　）mountain in Japan.

① high　② highest　③ as high as　④ higher

●復習用シート

1	最上級の範囲× 2	全体・経験
2	上記を詳しく	of（in）～, S have ever p.p.
3	～番目に…な	the ＋ 序数 ＋ -est
4	最も～な内の一つ	one of the –est ＋ 複数名詞
5	多くても，少なくとも	at most, at least

ポイント【2】　最上級相当表現

●最上級相当表現とは？

・比較の中で，最重要表現の一つで，原級・比較級を用いて，最上級の意味を伝えられる表現である。形は原級・比較級にもかかわらず，意味は最上級となる。

●主語に否定語

・No other city in Japan is so big as Tokyo.　（原級）
・No other city in Japan is larger than Tokyo.　（比較級）
「日本で東京ほど（より）大きな都市はない。」
＝「日本で東京が一番大きな都市である。」
⇒　No other 単数名詞 is so ~ as（-er than）A.
「A ほど～なほかの名詞はない。」　＝　A が一番～な名詞だ。

次のバージョンもある。
・Nothing is so precious as time.　（原級）
Nothing is more precious than time.　（比較級）
「時間ほど（より）貴重なものはない。」　＝　時間が一番貴重だ。

● than 以下に any　「どの～」

・Tokyo is larger than any other city in Japan.　（比較級）
「東京は日本のほかのどの都市よりも大きい」＝ 東京は日本で一番大きな都市だ。
⇒　S is -er than any other 単数名詞 .
「S はほかのどの名詞より～だ」＝ S は一番～な名詞だ。

● as 以下に any「どの～」

・He is as wise as any man.「彼は誰にも劣らず賢い」
⇒　as ～ as any A「どの A にも劣らず～」

・He is as great a scholar as ever lived.「彼は並外れた賢い学者だ」
⇒　as ～ as ever lived.「これまでに生きた誰にも劣らず ＝ 並み外れた」

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. This apartment (　　) in the building.

① is bigger than any other ones　　② is the biggest in any other one

③ is bigger than any other one　　④ is biggest than any other one

2. Because of his diligence, he is more reliable than (　　) in his company.

① somebody else　　② any other firm

③ any other worker　　④ some other employer

3. A swallow flies faster than any other bird.

= No other bird flies (　　) a swallow.

① more fast than　　② too fast for

③ as fast as　　④ less fast than

4. Tom has read more books (　　) in our class.

① than anybody　　② than nobody

③ as everybody　　④ as anybody

5. Hiroko has seen as many foreign movies (　　) in her class.

① as anybody　　② as nobody

③ so anybody　　④ than anybody

●復習用シート

1	最上級相当表現× 2	主語に否定語，than 以下に any
2	上記を詳しく	No other 単数名詞 is so ~ as（-er than）A.
3		than 以下に any
4		as 以下に any

ポイント【3】 比較の応用

●原級・比較級・最上級の強調

	原級	比較級	最上級
very	◎ very good	× very better	◎ the very best
much	× much good	◎ much better	○ much the best
far (much の強調)	×	◎ far better	○
even（still）	×	◎ even better	×
by far	×	△	◎ by far the best

●～ , much（still）less …. 「～ではない，ましても…ではない」

・～部分に否定文がきて，ここでの much は比較級 less の強調。よって，直訳すると，「～ではない，それ以上にずっと…ではない」となる。

I can’t speak English, much less French.

私は英語を話せない，ましてフランス語も話せない。

●同一人物内の比較　⇒　more 原級 than 原級

・She is prettier than her sister. 彼女は姉よりかわいい。

・She is more pretty than beautiful. 彼女は美しいというよりかわいらしい。

＊上の二つの文の違いは何か？

⇒　上の文は姉との比較で，比較基準は pretty。下の文は，美しさとかわいらしさの比較で，比較基準は事実性の much。それを比較変化させて，more に変えたもの。

● not more than と not less than

・not more than「多くても」

直訳すると，「～より多くはなく」，すなわちどれだけ増えても，～を超えることはない，だから上限を示す表現で，「多くても」の意味になる。at most と同義。

・not less than「少なくとも」

直訳すると，「～より少ないことはなく」，すなわちどれだけ減っても，～を下回ることはない，だから下限を示す表現で，「少なくとも」の意味になる。at least と同義。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. She cannot even speak English, (　　) French.

① much more　② still more　③ much less　④ in fact

2. Babe Ruth was (　　) the most talented baseball player in those days.

① as far as　② by far　③ very much　④ very

3. He is (　　) than clever.

① more wiser　② wiser　③ wise　④ more wise

4. It is really a flood of books! There are (　　) three thousand books in his library.

① at most　② not less than

③ not more than　④ at last

●復習用シート

1	比較級の強調	much, far, even, still
2	最上級の強調× 2	by far, the very best
3	～ではない，ましてまして…ではない	~, much less ….
4	not more than	多くても
5	not less than	少なくとも

復習テスト　　第二十二回

見出しに合う適切な表現を①～④から一つ選びなさい。

1. 多くても

① no more than　② no less than
③ not more than　④ not less than

2. 少なくとも

① no more than　② no less than
③ not more than　④ not less than

3. She was (　　) far the best dancer in her class.

① above　② as　③ from　④ by

4. Tom has read more books (　　) in our class.

① than anybody　② than nobody
③ as everybody　④ as anybody

5. This apartment (　　) in the building.

① is bigger than any other ones　② is the biggest in any other one
③ is bigger than any other one　④ is biggest than any other one

6. Such a poor country cannot provide good medical services, much (　　) a good education.

① little　② less　③ more　④ few

7. This is the third (　　) mountain in Japan.

① high　② highest　③ as high as　④ higher

8. Fishing is (　　) sport in the United States.

① the third popular　② the third more popular
③ the third most popular　④ the most popular third

NOTE

第 23 講　接続詞

ポイント

【1】 that 絡み
【2】 区別が必要な接続詞
【3】 副詞・名詞からの接続詞への転用

ポイント【1】 that 絡み

●名詞節の that

・名詞節の that「～ということ」

That you study English now is a good idea.
⇒ It is a good idea that you study English now.
あなたが今英語を学ぶというのは良い考えだ。

I know that you are my friend. 私はあなたが私の友人と分かっている。

The trouble is that she doesn't understand you at all.
困ったことに彼女はあなたを全く理解していない。

・同格の that　名詞 that ~「～という名詞」

The fact that you are my friend is important.
あなたが私の友人だという事実が重要だ。

The news that he survived the accident delighted me.
彼がその事故を生き延びたという知らせは私を喜ばせた。

・in that ~　「～という点で」

He is a good writer in that he has an elegant style.
彼は優雅な文体を持っているという点で優れた作家だ。

● so（such）~ that ….「とても～なので…」

・so ~ that …

This is so beautiful a picture that I can't express it by words.
これはとても美しい絵なので言葉で言い表せない。

・such ~ that …

This is such a beautiful picture that I can't express it by words.
これはとても美しい絵なので言葉で言い表せない。

＊ so と such の違いは？　⇒　so は副詞。副詞は直接名詞にはかかれない。
such は形容詞。直接名詞にかかれる。

● so that S 助動詞　「S が～するように」

・Let's take an express train so that we can get there 20 minutes earlier.
　私達がそこに二十分早く着けるように急行に乗ろう。
・She overslept, so that she missed the train.
　彼女は寝過ごしたので電車に乗り遅れた。
　⇒　, so that …. 「結果として…」

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. （　　）three hamburgers in three minutes surprised me.
　① He to eat　② He eats　③ He ate　④ That he ate

2. He is spreading rumors（　　）his boss is going to resign.
　① of　② by　③ which　④ that

3. The water was（　　）clear that we could see the bottom.
　① some　② such　③ very　④ so

4. Men differ from animals（　　）they can think and speak.
　① in case　② why　③ in that　④ how

●復習用シート

1	とても～なので…× 2	so ~ that …, such ~ that …
2	～という知らせ（事実）	the news（fact）that ~
3	S が～するように	so that S 助動詞
4	in that ~	～という点で

ポイント【2】　区別が必要な接続詞

● if「もし～なら」vs. unless「（もし）～しない限り」

・If this is the case, we have to help him right now.
　もしこれが事実なら，私達は彼を今すぐ助けなければならない。
・You will never know unless you try it.
　やってみない限り，決してわかることはない。

● if「～かどうか」vs. whether「～かどうか」

・if の「もし～なら」という表現は，副詞節で使われた場合。名詞節で使われると，「～かどうか」の意味になる。
　She didn’t know if he was going to Brazil.
　彼女は彼がブラジルに行くかどうかわからなかった。
　Whether he comes or not does not concern me.
　彼が来るかどうかは私にはどうでもいい。

● by the time S V「S が V する時までには」vs. until S V「S が V するまでずっと」

・By the time she arrived, I entered the stadium.
　彼女が着く時までには，私はスタジアムに入った。
・I have to stay here until the manager comes back.
　部長が戻ってくるまでずっと，ここにいなければならない。

● as

・時（～すると），比例（～するにつれて）
　As I got there, he left there. 私がそこに着くと，彼はそこを離れてしまった。
　As it grew darker, it became colder.　暗くなるにつれて，寒くなっていった。
・理由（～なので）
　As he is a married man, he has to think of his wife.
　彼は既婚者なので，妻のことを考えなければいけない。
・様態（～ように）
　Do in Rome as the Romans do. 郷に入りては郷に従え。
・譲歩（～だけれども）　形容詞 as S be,
　Young as he is, he is a good manager. 彼は若いけれども，立派な管理職だ。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. I wonder (　　) they need help.

① what　② who　③ around　④ if

2. His plan to study abroad depends on (　　) he wins that scholarship or not.

① which　② whether　③ how　④ either

3. We should not keep dogs (　　) we can take good care of them.

① which　② when　③ unless　④ if

4. Poor (　　) she is, Mary is very kind.

① that　② or　③ as　④ if

●復習用シート

1	Unless S V,	S が V しない限り
2	Until S V,	S が V するまでずっと
3	By the time S V,	S が V する時までには
4	whether ~ or not	～かどうか
5	比例の as	～するにつれて，比較級とセット
6	様態の as	～ように
7	譲歩の as	形容詞 as S be, S は形容詞だけれども

ポイント【3】 副詞・名詞からの接続詞への転用

●副詞・前置詞句から接続詞への転用

・now that ～ ,「今や～なので」

Now that I have a child, I have to work harder.

今や子供がいるので，もっと頑張らないといけない。

・once S V,「一度 S が V すると」

Once you begin, you must continue.

一度始めたら，続けなければいけない。

・every（each）time S V, 「S が V する度に」

Every time I see her, she looks happy.

彼女を見るたびに，幸せに見える。

・in case S V,「S が V する場合に備えて」

You must take an umbrella with you in case it rains.

雨が降る場合に備えて，傘を持っていかなければいけない。

●～するとすぐに

・As soon as S V, ….「S が V するとすぐに」= The moment S V,

As soon as you arrive in Sapporo, please let me know.

= The moment you arrive in Sapporo, please let me know.

札幌に着いたらすぐに，知らせてください。

・No sooner A than B.「A するとすぐに B」

No sooner had he gotten home than it started to rain.

彼が家に着くとすぐに雨が降り始めた。

・Hardly［Scarcely］A when［before］B.「A するとすぐに B」

Hardly had I started when it began to rain.

= Scarcely had I started before it began to rain.

出発するとすぐに，雨が降り始めた。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Take a map with you（　　）you get lost.

① unless　② so that　③ in case　④ but that

2. （　　）you get used to our system, there should be no problem.

① Though　② So　③ Once　④ Now

3. （　　）you've got a driver's license, you may drive a car anytime.

① For fear that　② In order that

③ Even if　④ Now that

4. As soon as he saw the man, he ran away.

= Hardly（　　）the man, when he ran away.

① had he seen　② had seen　③ did he see　④ he saw

5. （　　）had he seen me than he ran away.

① Scarcely　② No sooner　③ Not until　④ Hardly

●復習用シート

1	Now that ~,	今や～なので
2	Once ~,	一度～すると,
3	In case ~,	～する場合に備えて
4	As soon as ~,	～するとすぐに
5	No sooner A than B.	A するとすぐに B

復習テスト　第二十三回

見出しに合う適切な表現（6 は下線部とほぼ同じ意味のもの）を①～④から一つ選びなさい。

1. A するとすぐに B
   ① Hardly A when B　② Hardly A than B
   ③ No sooner A where B　④ Scarcely A than B

2. 彼は若いけれども
   ① As he young is,　② As young he is,
   ③ Young he is as,　④ Young as he is,

3. The party will be held in the garden (　　) it rains.
   ① because　② since　③ unless　④ if

4. The company is unique (　　) it has a huge farm for research.
   ① rather than　② in that　③ to what　④ with which

5. Dark (　　) it was, he managed to find the way out.
   ① when　② as　③ so　④ after

6. <u>As soon as</u> the teacher entered the room, the phone rang.
   ① As usual　② As early as　③ The time　④ The moment

7. She had scarcely arrived at the station (　　) the train started.
   ① providing　② after　③ when　④ because

8. I don’t know (　　) or not she is at home.
   ① whichever　② that　③ whether　④ if

NOTE

第 24 講　前置詞

ポイント

【1】	基本三前置詞
【2】	to, for, by
【3】	前置詞の抽象化

ポイント【1】 基本三前置詞

● at ⇒ 点

・時刻の at

School begins at 8:30. 学校は八時半から始まる。

・場所の at

He was at the station. 彼は駅にいた。

・対象の at

He threw the ball at Tom. 彼はトムに向かってボールを投げた。

look（gaze, stare）at ～を（じっと）見る

laugh at ～を笑う

・感情対象の at

I was surprised at the news. 私はその知らせに驚いた。

get angry at ～に怒る

be disappointed at ～に失望する

● on ⇒ 接触

・信頼の on

Japan depends on foreign countries for oil. 日本は石油で外国に頼っている。

rely（count）on ～を頼る

・根拠の on

The theory is based on careful research.

その理論は注意深い観察に基づいている。

on purpose わざと，故意に

・曜日・日付の on

The accident occurred on March 1.　その事故は 3 月 1 日に起きた。

● in　⇒　包含

・方角の in　「～に向かって」
You are going in the right direction. あなたは正しい方向に進んでいます。
・状態の in
He is in good health. 彼はとても健康だ。
get in touch with ～と連絡を取る
fall in love with ～と恋に落ちる
・時の経過の in　「～後に」
Breakfast will be ready in ten minutes.
朝食は十分後に準備できます。
・着用の in　「～を身につけて」
She went out in her new yellow blouse.
彼女は新しい黄色のブラウスを着て外出した。

■問題演習
＊次の英文の空所に適当な表現を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. He'll be back（　　）five minutes.
① into　② in　③ before　④ with

2. Japanese high school usually begins（　　）April 1.
① on　② in　③ from　④ for

3. Will you get（　　）touch with me before Sunday?
① for　② on　③ in　④ through

●復習用シート

1	～を頼る	depend（rely, count）on
2	わざと	on purpose
3	～と連絡を取る	get in touch with ~

ポイント【2】 to, for, by

● to　到達

・to one’s 感情名詞（joy, surprise, disappointment, sorrow）「～したことには」

To my surprise, my house was on fire. 驚いたことに，家が火事であった。

● for　方向

・目的の for

The train left Nagoya for Tokyo. 電車は東京に向かって名古屋を出発した。

The plane is bound for Tokyo. その飛行機は東京行だ。

・賛成の for

Are you for or against the plan?

あなたはその計画に賛成ですか，反対ですか？

・交換の for

I got a new car for nothing. 私は新車をただで手に入れた。

You should not take things for granted. 物事を当然に思うべきではない。

● by　近接

・行為者の by

She was attacked by a man in the park. 彼女は公園で男に襲われた。

・期限の by

He will be back by Friday. 彼は金曜日までには戻るだろう。

・come by「手に入れる」

It is difficult for me to come by the watch.

その時計を手に入れるのは難しい。

・stand by「支持する」

Thank you for standing by me about the matter.

そのことで私を支持してくれてありがとう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現（5 は下線部とほぼ同じ意味のもの）を下の①〜④の選択肢から一つ選びなさい。

1. You must finish this homework (　　) the end of this week.
   ① until the time　② by　③ by the time　④ until

2. Are you (　　) or against the plan?
   ① with　② for　③ by　④ at

3. (　　) everyone’s surprise, the teacher settled everything.
   ① To　② At　③ From　④ With

4. She bought a new watch (　　) one thousand yen.
   ① on　② in　③ for　④ by

5. All of us will stand by you, so don’t worry.
   ① like　② leave　③ know　④ support

●復習用シート

1	(　　) one’s 感情名詞	to
2	賛成の (　　)	for
3	take O for granted	O を当然と思う
4	come by	手に入れる
5	stand by	支持する

ポイント【3】 前置詞の抽象化

●前置詞句から他品詞への転用

・形容詞への転用「of + 抽象名詞 = 形容詞」

What he says is of importance. 彼が言うことは重要だ。

of importance = important

of use = useful「役に立つ」, of value = valuable「価値のある」

・副詞への転用「with + 抽象名詞 = 副詞」

To my surprise, he solved the problem with ease.

驚いたことに，彼はその問題を簡単に解いた。

with ease = easily

with care = carefully

●前置詞句から新たな意味

・beyond + 抽象名詞 = 否定

beyond description 「言葉で表せないほど」

beyond understanding 「理解できないほど」

beyond belief 「信じられないほど」

The building is beautiful beyond description.

その建物は言葉に表せないほど美しい。

・out of + 抽象名詞 = 否定

out of the question 「不可能な」

out of order 「故障して」

out of date 「すたれた」

It’s out of the question for her to solve the problem.

彼女がその問題を解くのは不可能だ。

・under + 抽象名詞 = 最中

under construction 「建設中」

under discussion 「議論の最中」

under repair 「修理中」

The building is under construction. その建物は建設中だ。

・over + 食事 = 従事（食べながら，飲みながら）

over a cup of tea 「お茶を飲みながら」

Let’s talk over a cup of tea. お茶を飲みながら話しましょう。

■問題演習

＊次の英文の空所に適当な表現（3 は下線部とほぼ同じ意味のもの）を下の①～④の選択肢から一つ選びなさい。

1. Let's talk (　　) a cup of coffee, shall we?

① over　② on　③ at　④ in

2. His sister is beautiful (　　) description.

① without　② out of　③ over　④ beyond

3. He had no money, so it was <u>out of the question</u> for him to travel abroad.

① unusual　② dishonest　③ impossible　④ disagreeable

4. His house has been (　　) construction all spring.

① at　② on　③ under　④ of

5. He answered the question (　　) ease.

① of　② at　③ for　④ with

6. It is (　　) no importance whether he will come or not.

① in　② with　③ of　④ to

●復習用シート

1	重要な	of importance
2	簡単に	with ease
3	言葉にできないほど	beyond description
4	不可能な	out of the question
5	建設中	under construction
6	お茶を飲みながら	over a cup of tea

復習テスト　第二十四回

見出しに合う適切な表現を①～④から一つ選びなさい。

1. ～を信頼する

① depend for　② depend in　③ depend to　④ depend on

2. 時の経過の（　　）

① to　② for　③ in　④ on

3. （　　）one's 感情名詞

① on　② at　③ for　④ to

4. 賛成の（　　）

① on　② at　③ for　④ to

5. 着用の（　　）

① to　② for　③ in　④ on

6. 不可能な

① out of order　② out of the question
③ beyond description　④ beyond belief

7. 言葉に表せないほど

① out of order　② out of the question
③ beyond description　④ beyond belief

8. 重要な

① of importance　② in importance
③ with importance　④ to importance

9. 簡単に

① of ease　② with ease　③ in ease　④ as ease

10. 支持する

① stand in　② stand to　③ stand by　④ stand as

NOTE

〈 Memo 〉

高１・高２ハイレベル英語＜文法編＞　（後編）　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

この講座は，これから広がる大きな英語の世界の基礎を固める大切な始まりです。何より重視してほしいのが，英語学習の習慣。授業を聞いて終わりにしない，復習の大切さ・授業に準備をしてのぞむ，予習の大切さ，英語学習の繰り返すことの大切さ，これを念頭に英語学習の良いスタートを切ってください。講義では，全訳はしませんから，この解答の掲載している全訳を参考にしてください。

予習⇒授業⇒復習⇒復習テストのサイクルで，理解⇒定着⇒実践のサイクルで，英語力を徹底して高めていきましょう。

第 13 講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. a working lady　働いている女性
2. fallen leaves　落ち葉
3. something wrapped in red paper　赤い紙で包まれているもの
4. She sat surrounded by her children.　彼女は子供達に囲まれて座っていた。
5. He kept the engine running.　彼はエンジンをかけたままにした。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. shocked　私はそんな有名人に会えてとてもショックを受けていた。
2. boring　その映画の結末は退屈なものだった。
3. exhausted　「メアリーに何が起きたの？」
「彼女は疲れ果てているように思える」
4. delighted　彼は来週彼女に会えて喜ぶだろう。
5. astonishing　ソビエト連邦の崩壊の知らせは，私達にとって驚きであった。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. closed　彼は目を閉じたまままっすぐ歩ける。
2. folded　彼は腕を組んだまま玄関に立っていた。
3. crossed　彼は足を組んだままソファに座っていた。
4. standing　私はあなたがそこに立った状況では歌を歌えない。
5. broken　彼は足を骨折して床に横になっていた。

第 14 講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. Seeing a policeman, he ran away.
　警察官を見ると，彼は逃げ出した。
2. Seen from a distance, the hill looks like a man's face.
　遠くから見ると，その丘は人間の顔の様に見える。
3. Feeling tired, I went to bed early.
　疲れたので，早く寝た。
4. He, believing that she was dead, decided to kill himself.
　彼は彼女が死んだと信じ込んで，自殺することにした。
5. Several accidents happened, causing a lot of delays for the tourists.
　いくつか事故が起こり，旅行者が大きく遅れる原因となった。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. Not having seen my daughter for such a long time, I could not recognize her.
　とても長い間娘を見ていなかったので，娘と分からなかった。
2. There being no bus services, we had to walk home.
　バスの便がなかったので，私達は家まで歩いて帰らなければならなかった。
3. It having rained that night, we could not observe the moon.
　その晩，雨が降っていたので，私達は月を観察できなかった。
4. Compared with that company, our company gives longer holidays.
　その会社と比べると，私達の会社はより長い休日がある。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ホテルの部屋に入ると
2. 簡単な英語で書かれているので
3. 1784 年に設立されたが
4. チャイムが聞こえなかったので
5. 彼女が電話するのを待っていた
6. ワインを彼女のグラスに注いだ

第 15 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ① 彼は家族が裕福ではないことを恥じている。
2. ② 全てを考慮すると，ジェーンは良い仕事をした。
3. ③ 反対がなかったので，彼らはその外国人留学生を受け入れた。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ① 明日この手紙を出すのを忘れないでください。
2. ③ 私はこの三月に大学を卒業するものと思っている。
3. ① あなたはこの街から出ていくことを考えたことがありますか。
4. ② 当然あなたの両親は，あなたがそんな贅沢にふけっていることに反対していた。
5. ② 彼らは彼を解雇することを延期した。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④ マミはその映画を見に行くのを楽しみにしている。
2. ③ 私はその様な大きな車を運転するのに慣れていない。
3. without
   言うまでもなく，健康は富に勝る。
4. ④ 私はその本を読むと必ず故郷を思い出す。
5. ② その映画は必ず観衆を感動させる。

第 16 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ④ もしアメリカ人が砂糖や塩で食べる食事を減らしたら，彼らの全般的な健康は良くなるだろう。
2. ④ もし私達が働かないなら，お金を全く持っていないだろう。
3. ② もし彼女が運転する方法を知っているなら，彼は彼女に車を貸すだろう。
4. ③ もしこのコンピューターがもうちょっと軽かったら，完璧になるだろう。
5. ② もし彼女が昨日そこを出発していなかったら，今ここにいないだろう。
6. ② もし彼がその時我々のアドバイスを受け入れていたら，彼は今頃幸せだろうに。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ④ ニューヨークがもっと大阪に近ければなあ。
2. ② 若いころ英語をもっと熱心に勉強してさえいればなあ。
3. ③ もう遅い。家に帰る時間だ。
4. ② 彼はお化けを見たかのように話をしていた。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ① たとえ仮に太陽が西から昇っても，彼は妻を愛することをやめないだろう。
2. ④ 彼の助言がなかったら，私達は時間通りに仕事を終えていなかっただろう。
3. ① 太陽と水がなかったら，あらゆる生き物が生き残れないだろう。
4. ④ コンピューターがなかったら，この仕事を完成するのに何週間もかかるだろう。
5. ③ 万が一私の外出中に彼女が来たら，我々の会社に関する詳細をもっと伝えておきなさい。

第 17 講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ② 悪天候でなかったら，ピクニックはうまくいっていただろうに。
2. ③ 音楽がなかったら，どの様にストレスを取り除くか分からない。
3. ② あなたが私に何が起こっているか尋ねていたら，あなたに全体の話を伝えていただろう。
4. ③ 万が一私がもう一度やれるなら，最善を尽くすだろう。
5. ④ 地震が起きるなら，私達はすぐ行動をとらなければならないだろう。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ② 私は彼にコンサートに行くことをすすめた。
2. ③ その学校は，クラスの生徒全員が英語で論文を書くことを要求する。
3. ② 私の母は，私がその場所を見に行くように要求した。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ② もしあなたが私達と来てくれるなら，もっと良くなるのに。
2. ④ もしあなたがあの時，私を助けてくれていたら，私は成功していたはずだ。
3. ② もし彼が 20 代でもっと一生懸命働いていたら, 彼は今頃もっとお金持ちになっているのに。
4. ④ 仮に太陽が月の周りをまわっても，彼女は決して態度を変えないだろう。
5. ② 万が一，誰かが私を訪ねてきたら，会議中だと言っておいて。
6. ③ 彼はまるで自分がマネージャーであるかのように話をする。
7. ① ケンは家に帰る途中で，事故にあったに違いない。さもなければ，彼は今頃ここにいただろうに。
8. ③ 女の子たちは時々男の子だったらと願う。
9. ② 十分早く会社を出てさえいればなあ。
10. ② 雨が降らなかったら，私達はピクニックに行くのに。
11. ⑦－⑥－①－⑤－③－②－④

If (it had not been for her advice) , I could not have accomplished the work.

第１８講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ① 彼は友人にすすめられたレストランで彼女とランチを取った。
2. ① シドニーは私が訪ねたい都市だ。
3. ② あなたはトムが生まれた場所を知っていますか。
4. ② 私が車を置いているガレージはもうすぐの所にある。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ① この人は，夫が交通事故で亡くなった女性だ。
2. ② 私に英語を教えてくれた先生は，とても美しかった。
3. ③ あなたがお金を貸した人の名前は何ですか。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④ ここはあなたがもっと熱心に働く必要のある場所だ。
2. ③ それが，彼らがその都市に引っ越せなかった理由だった。
3. ② それが私の父が私に新車を買ってくれた理由だった。
4. ① 私はあなたに彼がその窓を開けた方法を教えますよ。
5. ④ 私は平和が全世界に広がる時がまもなく来るだろうと期待している。

第 19 講　　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ③ 彼の父は有名な作家で，その人に関して多くの本が出版されている。
2. ② 彼女はあなたが聞いたことがあるかもしれない俳優と結婚している。
3. ③ 警察は車が走っているスピードを計測した。
4. ③ これは私がそのルールを知らないゲームだ。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ④ 私は彼が話していることがわからない。
2. ① その街は 10 年前のものとは，今は全然違う。
3. ③ 寒かったが，さらに悪いことに，雨が降り始めた。
4. ④ スミス氏はいわゆる自力で出世した人だ。
5. ④ 私の祖父は，私に彼がためていたなけなしのお金をくれた。
6. ③ 米とアジア人との関係は，小麦とヨーロッパ人との関係と同じだとよく言われている。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ② 多くの観光客が東京を訪れるが，東京は日本の首都だ。
2. ① トムは夏休みに減量したので，彼はうれしくなった。
3. ③ アメリカ人は，よくあることだが，大衆の前で率直に話をする。

第 20 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ② マイクは弟が行かなければいけない所はどこにでもついていった。
2. ① たとえ何が起きても，9 時までには家に戻らなければならない。
3. ④ たとえどれほど狭くても，私は自分の部屋を持ちたい。
4. ③ 創造力のある天才は，たとえどれほど単純なものでも何かにインスパイアーされたに違いない。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. 彼はある女の子が大好きで，その子のために彼は花を買った。
2. 彼女の服はすべて東京で作られたものだが，美しいものだ。
3. 私は仕事に没頭して，仕事にすすんで自分の生活を捧げている人を尊敬する。
4. 彼女は有名な詩人で，彼女について多くの本が出版されている。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ④ 私が必要としている本はその図書館にない。
2. ② あなたが話しかけていた人は，私達の会社でかつて働いていた。
3. ② これは私があなたに話していた本だ。
4. ④ 今あなたはこれをやりさえすればよい。
5. ④ 私が昨日寝たベッドは，あまり良くなかった。

第 21 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ② その相撲取りは，トムの三倍体重がありそうに見える。
2. ③ この公園は，その公園のほぼ三倍の大きさだ。
3. ③「あなたが料理するものは，全て本当においしい」
「ありがとう，けれどあなたほど料理がうまいとは思っていないよ」
4. ② 紳士を特徴づけるのは，その人が着ているものというよりむしろその着こなし方だ。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ④ 株式市場が下落すればするほど，それだけますます金の値段は上昇する。
2. ③ ジョージとマイケルは兄弟だ。マイケルは二人のうち体が大きい方だ。
3. ① 良い友達を作ることは，お金を稼ぐのと同様に重要だ。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ③ 私は魚釣りに行くより家にいる方が好きだ。
2. ④ 本が山のようにある。百冊もの本が毎日出版される。
3. ③ 彼は上司と口論するほど愚かではない。
4. ④ 彼女は私より 5 歳若い。
5. ② 彼女はとても貧しかったので，100 円しか持っていなかった。

第 22 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ④ 全ての農業州の中でウィスコンシン州は，乳製品を最も多く製造している。
2. ③ フィッシングはアメリカで三番目に人気のスポーツだ。
3. ② これは日本で三番目に高い山だ。

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ③ このアパートの部屋は，その建物の他のどれよりも大きい。
2. ③ 彼は勤勉なので，会社の他の誰よりも信頼をおける。
3. ③ ツバメは他のどの鳥よりも速く飛ぶ。
4. ① トムは私たちのクラスのどの人よりも本を読んでいる。
5. ① 弘子はクラスのどの人にも劣らず多くの外国映画を見ている。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ③ 彼女は英語すら話せない，ましてフランス語も話せない。
2. ② ベーブルースは，その当時，断トツで優れた野球選手だった。
3. ④ 彼は利口というより賢い。
4. ② 本当に山のような本だ。彼の蔵書には，少なくとも 3000 冊ある。

第 23 講　　解答

ポイント【1】　問題演習の解答

1. ④ 彼が三分で三つのハンバーガーを食べたことは私を驚かせた。
2. ④ 彼は上司が辞める予定だという噂を広めていた。
3. ④ その水はとても澄んでいたので，底が見えた。
4. ③ 人間は考えたり話したりできる点で，動物と異なる。

ポイント【2】　問題演習の解答

1. ④ 私は彼らが助けを必要としているかどうか疑問に思う。
2. ② 彼の留学する計画は，その奨学金を得られるかどうかにかかっている。
3. ③ 私達は犬の面倒をしっかり見られない限りは，犬を飼うべきではない。
4. ③ メアリーは貧しいけれども，とても親切だ。

ポイント【3】　問題演習の解答

1. ③ 道に迷った場合に備えて，地図を持っていきなさい。
2. ③ 一度我々の制度に慣れれば，問題はなくなるはずだ。
3. ④ 今やあなたは運転免許証を手に入れたので，いつでも車を運転してもよい。
4. ① 彼はその人を見るとすぐに逃げ出した。
5. ② 彼は私を見るとすぐに，逃げ出した。

第 24 講　解答

ポイント【1】 問題演習の解答

1. ② 彼は五分後に戻ってくるだろう。
2. ① 日本の高校はたいてい 4 月 1 日に始まる。
3. ③ あなたは日曜日より前に私と連絡がつきますか？

ポイント【2】 問題演習の解答

1. ② あなたは今週末までにこの宿題を終えなければならない。
2. ② あなたはその計画に賛成ですか反対ですか。
3. ① みんな驚いたことに，その先生はすべてを解決した。
4. ③ 彼女は千円で新しい時計を買った。
5. ④ 我々全員があなたを支持しますので，心配しないでください。

ポイント【3】 問題演習の解答

1. ① コーヒーを飲みながら話しませんか？
2. ④ 彼の姉は言葉では説明できないほど美しい。
3. ③ 彼はお金が全くなかったので，海外旅行に行くことは不可能だった。
4. ③ 彼の家は春の間ずっと建設中だ。
5. ④ 彼はその質問に簡単に答えた。
6. ③ 彼が来るかどうかは全く重要ではない。

復習テスト　解答

第十三回

1. ①　2. ②　3. ①　4. ②
5. ②　6. ②　7. ②　8. ②
9. ①　10. ②

第十四回

1. ①　2. ②　3. ②　4. ①
5. ②　6. ④　7. ②

第十五回

1. ④　2. ③　3. ②　4. ④
5. ②　6. ②　7. ②　8. ②
9. ③

第十六回

1. ③　2. ④　3. ③　4. ④
5. ③　6. ①　7. ③

第十七回

1. ③　2. ④　3. ③　4. ③
5. ③　6. ②　7. ②　8. ④

第十八回

1. ③　2. ③　3. ③　4. ④
5. ③　6. ④　7. ①　8. ①

第十九回

1. ②	2. ②	3. ①	4. ④
5. ④	6. ④	7. ①	8. ②

第二十回

1. ③	2. ③	3. ③	4. ③
5. ③	6. ③	7. ③	8. ④

第二十一回

1. ④	2. ④	3. ③	4. ②
5. ①	6. ③	7. ④	8. ②

第二十二回

1. ③	2. ④	3. ④	4. ①
5. ③	6. ②	7. ②	8. ③

第二十三回

1. ①	2. ④	3. ③	4. ②
5. ②	6. ④	7. ③	8. ③

第二十四回

1. ④	2. ③	3. ④	4. ③
5. ③	6. ②	7. ③	8. ①
9. ②	10. ③		

〈 Memo 〉

Ⓒ RECRUIT
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。